七月一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

戰區接收の一條件に 滿支國境決定提議か

支那、事實上滿洲國承認

【天津特電一日發】支那側にては戰區接收の一條件として滿洲國との國境を論議せんとする模様であるが、これにより支那政府は滿洲國を承認することとなるのでその成行き注目されてゐる

近く第二次塘沽會議

義勇軍問題の解決を待ち

【天津一日發國通】戰區接收委員會は本日午後省政府において委員長于學忠以下委員錢宗澤、魏鑑、劉石蓀、李擇一出席の下に正式成立することゝなつた、李際春等義勇軍の處置問題については既に昨日午後五時塘沽發の天津丸で雷壽榮、殷桐、薛行の三名が交渉のため大連へ急行したので、委員會としては戰區の現狀を視察し義勇軍問題の解決を待つて更に關東軍代表喜多大佐との間に第二次塘沽會議を開き戰區全般について協議の筈である

交渉圓滿に 成立見込

【天津一日發國通】李際春等義勇軍の處置問題については昨日支那側委員雷壽榮外二名大連に急行したが、既に○○は大連に在り、同軍處置問題については兩者直接交渉に當る筈で、日本側は勿論關係せず好意的斡旋の勞を執ることゝなつてゐるが、既に兩者の意見は準備交渉で相當歩み寄りを示してゐることゝて多少の遷延は免れぬとしても圓滿解決案に到達すべしと觀られてゐる

義勇軍處置交渉に 支那代表來連

約一週間滯在、當事者と折衝 殷同氏意見を語る

李際春、石友三等の義勇軍處置問題〇〇〇と交渉のため支那側代表雷壽榮、殷同、薛松坪氏以下隨員一行七名を乘せた天津丸は一日午前十一時當地憲兵隊、陸軍運輸部出張所、水上署、新聞通信記者團の緊張裡に大連港外着、檢疫船發城丸によつて沖まで出迎へると一行は雷保康、殷同、徐淋甫、趙星緯、薛松坪、唐柳丞、郭則汝の七氏、殷同氏を除いていづれも假名、一行は負はされた重責に頗る意氣軒昂たるものがあるが、一行に代り日本語をよくする殷同氏はサロンにおいて記者團に語る

問 大連で會議するのは豫定の行動なのか
答 會議といふのではない、日本軍撤收後の關內の治安恢復について下準備の打合せに過ぎない會議などいふ仰々しいものでない
問 大連では何處で開催されるか
答 そんな事は全然知らない、プログラムは上陸してからの事だ何處で打合せをするか判らない
問 聞くところによると李際春、石友三等義勇軍處置に關する打合が主要目的といふが事實か？
答 義勇軍の處置に關しては話も出やうが、それが主要な目的でない
問 では打合せ事項について話してくれ
答 それはいへない、しかし二三日したら自然釋然と了解が行くだらう
問 どの位滯在されるか
答 約一週間の豫定で居る

會議の內容については巧に言葉をそらして語らず、折柄特別に仕立てた小蒸汽鐵島丸に移乘して先を急いで上陸、市內遼東ホテルに投宿した

一行某處へ

支那側代表雷壽榮氏殷同氏等一行は上陸と共に遼東ホテルに投宿、四階三十一號、三十五號、四十二號、四十四號各室に入り、荷物を片づけるひまも無く直に何れにか向つたと

岡村参謀副長は 今夜急行で來連豫定

義勇軍處置問題に關し打合せのため支那代表が來連したことは別項の如くであるが、日本側よりも關東軍より喜多參謀が一日午前八時大連驛着支那代表を埠頭に出迎へたなほ岡村參謀副長は一日午後七時五十分着列車で來連の筈である

義勇軍問題で來連の支那代表（けさ大連埠頭にて×印は雷壽榮代表）

植田謙吉中將 宮內省御用掛に

【東京一日發國通】眞崎大將は今回參議官に親補されたので、植田謙吉中將後任として宮內省御用掛に任命、毎週一回、天皇陛下に軍事學を御進講申上ぐる筈である

商務官網 具體案內定

【東京一日發國通】外務省では經濟外交の確立を圖る爲に豫てより商務官網の擴充を計畫してゐたが今回從來の大市場主義を改め舊市場の維持は勿論新市場の發展を目標とせる市場主義に基きアフリカ濠洲、近東各方面に公使館の新設及び商務官の增員配屬案につき立案を急いでゐたが、此程具體案を內定したので近く經費を確立した上議に附し明年度新規事業として計上することゝなつた

中村經理課長 着任

松崎憲司氏の後任として門司稅關監視部長より關東廳經理課長に新任した中村孝次郎氏は一日のうらる丸で多數の出迎へを受けて着任した、船中にて語る

昭和六年に視察に來たことがあるが滿洲はよく知らない、こちらの永井民政署長とは學生時代の同期生であり、前任の松崎君とも莫友だ、仕事が變つたので面喰つてゐるやうな譯だが、折角勉強したいと考へてゐる

新興滿洲國に 模範を示したい

杉浦高等法院長談

今度大審院判事より故土屋信民氏の後任として關東廳高等法院長に新任することになつた杉浦忠雄氏は一日入港のうらる丸で着任した

永井大連民政署長、藤井遞信局長、石井大連警察署長、藤崎高等法院長代理等を始め法院關係者多數の出迎へを受けながら杉浦氏は船中に抱負を語る

大正十五年に陪審制度視察のため歐洲へ行つた歸りにハルビンに一泊、奉天に二三泊したことがあるが、それ以外には全く滿洲には素人だ、滿洲は時節柄世界の檜舞臺であり、世界の各方面から注目されてゐるから、かういふ土地で力一ぱい働くことは男子の本懷だ、裁判が正義の表象であることは、何處でも同じであるが、これには場所柄と習慣事情等を充分考慮しなければ妥當を缺くやうなことも起るのだから、今後懸命に勉強したい殊に新興滿洲國の裁判の手本となるべき位置におかれてゐるのだから、出來る限り人材を集め人の和を計り緊張した努力を續けたいと考へてゐる

上陸と共に直に自動車で旅順へ向つた、なほ氏は一高在學時代は野球選手として對三高戰には連敗の恨みを呑んだこともあるスポーツマンであり十河滿鐵理事とは近衛師團在營當時の同期生である（寫眞は杉浦氏）

大連・新京間で 五十分短縮

滿鐵本線のスピード・アップ 來る五、七兩日試驗

最近大連新京間の連絡はますます緊密となり殊に奧地邦商の進出と共に南滿北滿の旅客の連絡はますます頻繁となり、大連ハルビン間の距離の短縮は刻下の急務とされてゐるので、滿鐵でもいよいよ滿鐵本線のスピード・アップを具體化することゝなり、近く驅行する機關車增備計畫に高速度機關車を購入すると共に來る五日、七日の兩日高速度旅客列車の試運轉を大連新京間に行ふことゝなつた、この試運轉の試驗範圍は

一、將來のスピード・アップの可能範圍の判定
一、スピード・アップに適する機關車および線路構造上の改造すべき點

の二點にあるが、五日は輸送課および各關係者搭乘の下に七輛編成を以て大連を出發し歸途は同じ形を以て七日新京發に決定、以上の二點について詳細な調査を遂げることになつてゐる、而して試運轉される列車の速度は一時間五十哩以上を出し新京大連間を十時間以內で走る（現在の急行「はと」は新京大連間十時間五十分）筈で、本試運轉の結果直に輸送課で機關車、線路の改造設計案を作成して改修に着手、所期のスピード・アップに必要な設備を完成した後本年冬いよいよ高速度急行列車の公式試運轉を行ふことになつてゐる右につき豬子輸送課長は語る

滿鐵本線の時間短縮は今後の交通網の發達を考へれば刻下の急務だ、今度の試驗はどの程度の改造を要するかを檢べるための試驗で公式試運轉を冬にやる、實施期もなるべく早くやりたいと思つてゐるが滿鐵としては相當大きな犧牲だ

日本を盟主として 亞細亞聯盟結成へ

在京鮮人の新運動

【東京一日發國通】日本の聯盟脱退を轉機として大亞細亞聯盟結成の運動熾烈化し茲に滿洲、支那、印度、シャム、ヒリツピン等の各學生より成る東亞學生聯盟の結成を見るに至つたが、この運動は朝鮮同胞の間にも最近激成されて來た、卽ち彼等は一切の獨立運動と赤化運動を淸算し、日本を盟主とする大亞細亞の建設を目指し、その先決問題として先づ東京鮮人學生のファッショ化を策し、既に十數團體を數へてゐる、而して彼等は何れも從來の民族偏見を力強き大亞細亞の建設を目指すものとして警視廳外事課では興味を以て注視してゐる

銀問題も行詰る

米代表の要求を印度側が拒否 經濟會議の新暗礁

【ロンドン三十日發國通】金本位ブロックとアメリカとの對立により爲替安定問題で經濟會議が停頓狀態に陷つてゐる折柄會議は又も銀問題の行詰りで新しい暗礁に乘上げた、卽ち米代表は印度に對し銀の賣出制限に關する長期協定に贊成すべきを要求しこれに對し印度側はその結果逼迫し得ざる事態の發生すべき懼れあるを理由に之を拒否した、斯くて兩者間に完全に意見の扞格を來し銀問題の審議は全然停頓狀態に陷つたのである

歐洲と米の對立 漸やく緩和

マック議長の斡旋で

【ロンドン三十日發國通】爲替安定問題を中心に數日來重大危機を續けて來た經濟會議では三十日夜に至りマック議長始め各國全權間の折衝を續行し歐洲金本位國家代表の宣言に關する金本位ブロック諸國の宣言草案を完成し、英米の代表部もこれに同意したので、これを米のル大統領の許に打電し承認を求むる段取りにまで漕ぎつけ形勢は幾分緩和された、右宣言草案は金本位ブロックを代表するフランスのボンネ藏相を始めとするアメリカ、イタリー各代表を交へ最後的重要協議を遂げた結果、四代表の間に意見一致したのでこれが全文をワシントンに打電したものである、かくて爲替安定問題の解決はル大統領の回答如何にかゝることになつたが、全權側に關する限り各國とも右宣言に同意するに至つた結果、米代表部と歐洲金本位ブロック諸國との對立は漸く解消した形である、會議の空氣は見直した形である、かくして大統領の回答は全會議の死命を制するものとして非常な緊張をもつて待たれてゐる

佛代表歸國

【ロンドン三十日發國通】佛首席代表ボンネ氏は週末を利用し三十日午後十一時當地發パリに向つた

マック議長の各代表會合

【ロンドン三十日發國通】今朝十時三十分から行はれた金本位ブロック諸國代表とマック議長の會合は全然政治的のもので銀行側は一人も列席しなかつた、この會合はなほ何等の決定にも到達しなかつたので、金本位ブロックの總帥ボンネ氏は記者に對し「イギリスは少しも金本位諸國の肩を持たうといふ態度を示して呉れぬ」と語り甚だ不機嫌だつた、尚午後四時續開の豫定だつた同會議は米政府より重大回訓が到着することゝなつたのでその內容を見極める迄延期となつた

英蘇通商復活 第二回會商

【ロンドン三十日發國通】リトヴィノフ氏は三十日午前十一時三十分サイモン外相を訪ひメトロポリタン・ヴイツカース社員釋放並に英蘇通商復交問題につき第二回會談を遂げた

歐洲金本位諸國 英國を威嚇

通貨安定問題に關し

【ロンドン卅日發國通】英代表を交へた歐洲金本位ブロック諸國代表の會議は今朝の一時間十五分に亙る審議でもなほ何等成果に達せず午後再開となつたが、フランスはじめスイス、オランダ諸國は飽く迄通貨安定問題の行詰り狀態が打開されない限り斷然會議を休會すべしとイギリス側を威嚇してゐるが、イギリスが既に金本位ブロックの陣營に投ずることの出來ない有力な理由として左の如き事情が存在してゐる

一、カナダ以下主要自治領諸邦は貿易上、金融上の關係から法價と磅價との連繫安定を圖ることを希望してゐる
一、若し右が出來なければ英本國自治領等を打つて一丸とした磅價ブロックを結成することが望ましい、但しイギリスとしては飽迄米佛間に立つて調停の勞を執らんとしてゐる

而して現在の爲替安定問題の暗礁より脱却する賢明な方法として一時これをお預けとし金本位ブロックを爲替思惑から防護するため、歐洲の諸中央銀行、英蘭銀行及び米の聯邦準備銀行間に金本位防禦協定ともいふべきものを作ることに努むべきだとの案が米佛の仲介役を努めんとする諸國間に主張されてゐる

社員會幹事會 提案

滿鐵社員會第二回幹事會は一日午後一時から大連社員倶樂部で開かれたが議題は左の如くである

一、分會旗制定の件（撫順聯合會提案）
二、聯合大會に應援出席の件（同）
三、書類送達連絡合理化の件（同）
四、會員各自の家計を機關誌に發表の件（沙河口聯合會提案）
五、人事行政確立委員會の經過（同）
六、社員會基金充實の具體方策（本部提案）
七、消費組合特別拂戻金の合理的改正（同）
八、社員生活改善の具體的方策及之れが促進（同）
九、勤續記念品を表彰狀と同時に授與方を會社に請願の件（鞍山聯合會提案）
一〇、雇傭員登格促進の件（大石橋聯合會提案）
一一、消費組合鞍山支部を一分會とする件（鞍山聯合會提案）
一二、撫第十七分會（火藥製造所）分離の件（撫順聯合會提案）
一三、評議員及幹事辭任の件（本部提案）
直塚幹事（連鐵）所屬聯合會轉出の爲
戸塚評議員（安東）一身上の都合に依る

國務院會議

【新京電話】七月三日定例國務院會議に上程される議案左の如し

政府契約規則、興安省行政區劃に關する件

滿洲學會例會

滿洲學會例會は三日午後四時半大連圖書館において開催、左の講演ある筈、一般の聽講隨意

熱河視察談（天野元之助）

人事

▲吉田新七郎氏【北支那駐屯軍囑託】一日入港天津丸にて來連
▲雷壽榮氏一行七名（支那側委員）同上
▲杉浦忠雄氏（關東廳高等法院長）一日大連入港のうらる丸で來連
▲長谷川直敏氏（豫備陸軍中將）同上
▲石毛英三郎氏（ひさのみち學校）同上
▲御木德近氏（同）同上
▲橫溝和義氏（新潟醫大配屬歩兵大佐）同上
▲大橋市伊氏（同歩兵大尉）同上
▲田宮知耻夫氏（新潟醫大教授）外職員及び學生一行十五名同上
▲中川文之進氏（大同貿易）同上
▲鹿子木日出雄氏（電通社員）同上
▲杉村乙治郎氏（名古屋新聞）同上
▲伯田信一氏（三機工業）同上
▲太田友彌氏（官吏）同上
▲巴うの子一行 同上
▲永田直武氏（輜重兵少佐）同上
▲島田乙駒氏（理化學研究所）同上
▲於保佐吉氏（歩兵大尉）同上
▲荒木芳造氏（江東商店）同上
▲中島信一氏（東亞經濟調査員）同上
▲中村孝次郎氏（關東廳經理部）同上

◇あらしの中の金本位が揉みくちやにされてベソを搔いて居る。
◇爲替安定問題を廻る世界經濟會議、斯くてます／＼不安定。
◇經濟砲を利用しての側面射擊が功を奏して、滿洲國承認の機運が動いて來たのは愉快。
◇海のギャング事件、飛んだ尻拭ひながら沙河口署の大活躍は、近頃の觀もの。

北洋漁業問題 特別委員會

【東京一日發國通】政友會では最近ガムチヤツカで本邦人の射殺事件が起るに至つた上更に今後も北洋漁業問題について日露間に種々の面倒なる事件が起るかの恐れがあるので、これ等諸問題に對し根本的對策を樹立する必要を認め今回政務調査會に北洋漁業問題特別委員會を設定するに決定、委員長には濱田國松氏を任命した

東天紅（130）

田中純　林一三 畫

逃走（五）

「保險金でございますか？はア、それア相當に入つて來るだらうとは思ひますが、それが入つたところで、船舶その他の損害が幾らか補へる程度で、とても遺族の方へ廻すわけには行かないだらうと思ひますです」

「一體、保險は、幾ら入つてゐるだらう？」と康造は訊いた。

「さア、そいつは、全部、東京の本社で扱つてゐることですから、私にも一向解りませんでございますが、よその噂では、何ですか、非常に少額だといふことでございますな。大體、何處の會社にしても、蟹工船の保險なぞに、さう莫大な金をかけるところはないやうでございますから」

「ふふん」と、康造は、またしばらく考へてゐてから、「さうすると君は、この際、遺族を見殺しにしろと言ふんだな」と言つた。

「へえ、どうも、止むを得ませんですな。そんなことに手を出せば、會社はもう破産するより仕方がないのですから」

「一體、乘組員はどのくらゐ居るだらう？」

「昨日調べましたところでは、大體六百人ばかりでございますな」

「六百人。すると、一人百圓づつ出すとして、六萬圓か」

「左樣でございます。しかし、この際、六萬圓なんて金は、何處を叩いたつて出て來やしません。それに、賠償金とか扶助料とか言ふことになれば、とても百圓ぐらゐでは濟みませんからね。それア、乘り組の人夫とか何とかの連中には香奠料百圓も出せばまア事が收まるかも知れませんが、船員だの機關員だの、連中には、とてもそれでは濟みませんですから」

「しかし、今でさへそんなに騷いでると言ふのだから、これが、一文も出ないと言ふことになれば、騷ぎはいよいよ大きくなるだらう。それを切りぬけるのに、君に何か成算があるのかね」

「いや、成算なんぞはないです。ですから、こゝで頬冠りをしようと言ふのです。つまり、會社が破産した、だから、お前たちも我慢しろと言つて、泣き寢入りをさせるより手がないと思ふんです」

「しかし、さう言つたあとで、會社が破産しなかつたことが解つたら、どうなるね」

「無論、當座は少しうるさいかも知れませんが、その時にはしかし、遺族たちの離散したあとですから、決して大した騷ぎにはならないです。多少うるさい奴があるにしても、そこは、別の出資者が出來たのだとか何とか言つて、ごまかせば好いのですし、長い間ごたごたして居る間には、遺族なんてものは解消してしまひますからね。大丈夫だと思ひます。ですから、この際、さしむき、社長さんが、彼等に會はないやうにされることが、一番必要な策だと思ふのでございます」

「しかし、君は今、現に遺族たちが、この波止場に集まつてると言つたぢやないか」

「へえ、ですから、實は、この船の船長に頼みこみましてね、社長さんには、反對がはの舷側から、艀に乘つて、上陸していただかうと言ふことになつて居るのでございます」

「しかし、遺族たちはみんな、乘組員の安否を確めやうと思つて、僕の歸つて來るのを待つてるんだらう？」

「さやうでございます」

「その際に、僕が、こそこそと、裏梯子から逃げ出すなんてことは、それア、君、あんまり卑怯だし、殘酷過ぎアしないかね」

康造はさう言つて、じつと、月島の世間ずれのした顏を見つめた。

黑石礁沖の坐礁船に國際的ギヤング團

外人船長ら十名を慘殺して盛安號を乘取る

星月夜の六月三十日、十一時過ぎボツカリと黑石礁沖に浮び出た怪汽船があつた、スルスルスルとあたかも忍びよる惡魔のやうに海岸へ近づいて來たが、黑石礁海水浴場沖約二百米の海上まで來ると、波に隱れてゐた暗礁に乘り上げ、惡魔の船脚はピッタリ止められてしまつた、それから約四時間、怪汽船の内は不氣味な沈默に包まれてゐたが、一日の午前三時半ごろスル〳〵とサイドボートが一隻おろされ、續いて下げられたヂヤコツプを傳はつた四つの人影がボートに乘り移り、黑石礁海岸に上陸した、然も上陸した四人は全部外國人であつた、この謎の如き光景が附近警戒中の星ケ浦派出所詰張巡捕の目に映つた、怪事件！ピンと來た六感から張巡捕は直に星ケ浦派出所に詰めてゐた光岡、西澤兩巡査に急報した、情報に接した兩巡査は本署に通報するや、勇敢にも應援の來着を待たず、唯二人きりで怪汽船に飛び込んで行つたところ、時に又ボートを下さうとしてゐる外人を發見、誰何すると同時に組みつくと、意外にも怪外人の右手にはローヤル一號型の拳銃が握られてゐるではないか、兩巡査は恐れず必死となつて右外人を逮捕し、ここに國際的海上ギヤング團の天津華洋公司盛安號（千八百噸）乘つとり十人殺し事件發覺の端緒が開かれ、沙河口警察署は開署以來の大手柄を顯はした

血の盛安號　寫眞　1乘組員を監禁したハッチ　2坐礁した盛安號　3魔の手から救はれた乘組員　4兇行を演じた船長室　5慘殺された一等運輸士と船長の妻　6同船長　7逮捕された犯人三名

體を海中に投じ惡鬼の如く兇行

塘沽出帆間際に乘船

天津華洋公司持貨物船盛安號（一八〇〇噸船長ロシア人ウイツクマン氏）は去る二十六日午後三時塘沽に於て石炭その他貨物約三萬圓を積み込み復州に向つて出帆したが、その出帆間際には各々大型トランクを持つて驅けつけた五名の外人が便乘を賴み込んだのでウイツクマン船長（四〇）は特にこれを許可し復州へと向つた、右五名の外人は獨逸人タウチーン（三五）同シユリダー（三〇）同ガウチ（三二）同ミユラ（二三）スイス人ヴエスターマン（四五）の五人連れで航行中盛安號を乘つとり米國まで持つて行き賣飛ばす計畫で乘り込んだ海上ギヤングの一味であつた、盛安號の塘沽出港こそは實に惡魔の使徒を乘せた死滅への旅立ちであつた

二十六日塘沽を出港した、盛安號は死の前のおだやかな航海を續け二十八日午後十時半頃、海より二百マイルの海上にさしかゝつたがその時頃はよしとギヤング團の首領タウチーンが活動開始の命を下すや各々ローヤル拳銃を手にして寢室を忍び出で連絡を斷つ關係上無電室を襲ひヴエスターマンはドアを開けるや無言のまゝ受信中の無電技師秀鳳民（二三）の後頭部目掛けて發砲し唯一發で即死せしめ同時に首領タウチーン初めシユリダ、ミユラの三名は船長室を襲ひタウチーンは窓硝子を打ちやぶつて室内に拳銃をつき込み近くに眠つてゐたウイツクマン夫人（三〇）を一發で射ち止めウイツクマン船長が銃聲に飛び起きるや續けさまに數發を浴びせかけて打ち倒し續いて一等運轉手ホーサイナ・ハーフ（四〇）を始め舵手、ボーイ六名を虐殺、死體は何れも海中になげ込み乘組員六十五名を前部ハッチに監禁し運轉手王克寬（二七）のみを引き出して拳銃をつきつけて給水のため營口へ向はしめた

途中航路を變へて大連に向ひ水上署の臨檢を恐れ三十日夜老虎灘に入るつもりを間違へて黑石礁沖に入り遂に暗礁に乘り上げ米國の船會社に十餘萬圓で賣り飛ばす夢を捨てゝ先づ首領を殘す四名が上陸逃走、首領が續いて上陸せんとするところへ光岡、西澤兩巡査が飛び込み發砲の餘裕を與へず逮捕し血の盛安丸乘組員を救ひ出したのであつた

凄慘の氣滿つ血の盛安號

死に直面した乘組員

血の盛安號事件について司法主任より報告を受けた牧田沙河口署長は直に板津警務主任とゝもに現場たる盛安號に向ひ精密なる檢證を行ひ又沙河口署よりの通知を受けた檢察局、刑事課よりも檢證に向つたが血の盛安號の内部は船長室一等運轉士室、無電室ともに犯罪當時のまゝに取り亂されてゐたが血潮だけは犯人達の手によつてふき取られ僅かに大型トランクに犧牲者の血潮が飛び散つてゐるのみであつたがハッチに監禁された船員中には肩を射ぬかれたもの顏面を擊たれたもの等も混じつてなり中にも船長づきのボーイの如きは餘りの恐怖のため精神に異狀を來し時々アア殺される〳〵と大聲に叫ぶ等實に凄慘の氣に充ちてゐた

乘組員の語るところに依れば犯行後五名は船員に對し今からこの船は俺達のものだ、船名もハーリーと變へた、米國に向ふのだ、あちらでは十萬圓以上で賣り飛ばすから一同覺悟してゐろと威嚇し三日間食物はおろか水さへも與へず、光岡、西澤兩巡査に助けられた時は天にも登る心地であつたと語つてゐたが沙河口署の主任達が同船に臨檢を向けるや一同目に涙を浮べハンカチを打ちふつて迎へ、犯人中三名が逮捕されたと聞くや手を打ち躍り上つて喜んでゐた

犯人三名を直ちに逮捕

二名は小崗子で遊興　殊勳の光岡、西澤兩巡査

怪汽船の急報に接した沙河口署では直に熊谷司法主任、中島高等主任が出署、部下數名を引き連れ自動車を飛ばして星ケ浦派出所に至り、光岡、西澤兩巡査が逮捕したタウチーンに對して嚴重なる取調べを行つたところ、覺悟を定めたタウチーンが犯罪の一切を自白し同時に共犯四名が既に逃亡した旨を告げたので、直に全署員の非常召集を行ひ、星ケ浦一帶に嚴重なる非常線を張り、大虐殺犯人逮捕に努めたが、星ケ浦大タク出張所の運轉手が、右の一味と思はれる外人二名を小崗子遊廓に運んだ旨を告げたので、一同は勇躍、安部刑事部長以下直に自動車で小崗子に向ひ、支那遊廓三十八號及び朝鮮料理店新京館に宿り込んだことを確めたので刑事隊を二手に分ち拳銃所持の慘虐魔の寢込みを襲つた、決死の勇を揮つて組つき三十八號でシユリダー（三〇）新京館でヴエスターマン（四五）の兩名を逮捕し本署に引揚げた

更に共犯ミユーラー、ガウチの兩名逮捕のため武裝警官を八方に飛ばし、小平島より棗山屯方面にかけ嚴重なる捜査を續けてゐるが右の中ガウチはかつて大連に居住したことあり、當地の地理に精通してゐるので、或ひは巧みに非常線をくゞつて市内に潛入したものではないかとも見られてゐる（寫眞は殊勳の光岡、西澤兩巡査）

飲馬河驛で邦人遭難

匪賊が潛入

【新京電話】三十日午前一時頃吉長線飲馬河驛前藥種商外山三郎方に床下空氣拔きを破り二名の匪賊が潛入したので主人外山は拳銃を携へ賊を威嚇せんとしたところ二名の賊は矢庭に外山に組みつき拳銃をもぎとり逆に外山を射殺した、この急報に接し新京總領事館警察署では一日午前八時半發列車にて泥谷巡査部長以下刑事數名が檢視のため現場に出張した

明大野球部

けさ元氣で着連

久振りで全軍が來征

外來戰の先陣を承る明治大學野球部一行三浦主將以下二十七名の大勢は岡田監督引率の下に新京、奉天、撫順等沿線各地の轉戰を終へ一日午前八時着列車で實滿選手をはじめ加藤明大校友會關東州支部長以下校友先輩多數の出迎へを受けて溌剌たる元氣で着連直に天滿屋ホテルに投じたが岡田監督は語る

昭和二年と昨年の兩回第二軍で來連したことがあるが大學こそつて來連するのは七、八年振りだ東京出發以來關西、九州、朝鮮と各地を轉戰して滿洲に入り滿洲國、全奉天、全撫順の三チームと對戰した、朝鮮では殖產銀行に敗れたが他は勝ち滿洲では現在のところでは土つかずだ然し滿俱の實滿戰の戰績、岩瀨濱崎兩君の好調、實滿兩軍の當り等から考へると我等はこの兩强豪を向ふに廻して充分戰ひ而して來るべき秋のシーズンに備へたいと思ふ滿俱對全奉天俱樂部戰で鈴木君の問題が起つて監督として自分は甚だ慚愧に耐へない、鈴木君も自發的に謹愼を自分に申込んだので明日まで謹愼せしめることにした

校友會歡迎會　明治大學校友會關東州支部では同大學野球部歡迎會を三日午後七時より連鎖街扶桑仙館において開催するが、會費三圓、出席希望者は滿洲婦人タイムス保科氏（電話三六五二番）へ

實滿戰豫想投票の當籤者明朝刊發表

本社が過般懸賞募集をいたしました實滿戰豫想當籤者氏名發表は二日附夕刊紙上發表の豫定でありましたが記事輻湊につき二日附朝刊に延期いたします

天氣豫報

二日　北東の風（曇）一時晴

滿潮（午前四時三五分　午後四時四〇分）

干潮（午前十一時〇分　午後十一時一五分）

各地溫度（一日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	二六	奉天	二八
旅順	二六	新京	二七
營口	二九	新義州	二八

實滿爭霸戰總評　井口新次郎

上位打者の當りが勝敗を決した

實業優勝の最大原因

重任　を帶びた試合になると選手は固くなりきつて思はぬ失策を演じて試合はあつけなく終ることは屢々みることではあるが、試合顛初において滿俱選手はやゝ固くなつたきらひがあつたが、試合の回が過ぎるに從つて思ひ切つたプレーも見られて益々内容的にも立派な稀に見る好ゲームであつた、好調に乘れる實業は常に氣分的に餘裕があつて滿俱の機先を制したかたちで最後まで滿俱はリード出來なかつた、實業は滿俱の鋭さ

追擊　にチームの柱石岩瀨投手は四、五回頃からやうやく疲勞の色見えて前途に暗雲が漂つてゐたが、味方の攻擊力と敵失と幸運に惠まれた結果岩瀨投手はあへぎながらも無難な回を過ごして六回に四對四の同點となつたが滿俱は未だ二死ながら走者があつてリードすべき好機ではあつたが、杉谷君の一打は玉井の好捕に終つた、思ふにこの六回に勝越し得なかつた滿俱は矢つき刀折れたと思はれた、最後の地力を表すべきチヤンスを失した滿俱の鬪志はやうやく下火になり實業は七回三壘手がバントを一壘に

惡投　してこれが導火線となつて吉田君の右飛で一點を得た、これは結果から見ての決勝の一點ではあるが九回に二點を更に得たゝめに今まで一擊を浴びれば崩壞し去らんとする岩瀨投手の氣持は三點のひらきがあれば勝利は我物との氣分的餘裕は益々ピツチングを好調に導いたと言へる、兩軍共に打つべきチヤンスにはよく打つて華々しき打擊戰はフアンをして充分なる野球技の面白味の眞髓を滿喫せしめたと言ひ得る、最後の戰ひは滿俱の適時の

失策　は守備力に破綻を來たしそれが實業の勝利となつたなれば滿俱として思ひ切れぬものであらう

我々として一番興味深く思はれたのは濱崎、岩瀨兩投手の如き名投手から常に十數本の安打を奪つた攻擊力の鋭さであつた、今かりに來るべき都市對抗にこの兩投手から五點を奪ふチームはあらうか、東京クラブ、全大阪にしても二、三點がせきのやまでなからうか

しかし事實兩軍選手はよく打つてゐる、その理由は打擊力よりも全部的に打たねばならん强氣がかくも上成績の打擊アベレイヂと表はれたに外ならず、滿俱の攻擊の中樞

山下　君は日本球界の二巨人宮武と並び稱せられ、大きく鋭く强振したる打棒のはまれば時に本壘打となり野手を恐畏せしめるに足るもので滿俱の誇りである、四番の片岡君は外角の球に對して弱點があつたやうで一、二回戰の當りが續けば或は岩瀨投手を潰滅せしめて勝敗の位置は轉倒したかも知れぬ、特に滿俱の下位打者は左腕投手の球をバツトをおくらして右翼方面に打つて出たのは全く當を得た打法として研究のあとは充分に認められた、トツプの柴原君は短くバツトを握つてよく第一打者の責任をはたしてゐたのは昨年に比して異常なる

進步　振りで願はくば外野手としての守備力になほ一層の練磨をつめば好守走三拍子揃つた好プレーヤーとなることであらう、片岡君の不振に比して實業の吉田君は物凄いまでの打棒の冴えを見せ、痛烈なる當りは常に味方にスコアーをせしめた、この四番の當りの差違は試合上に大きな結果となつて現れ中川、野原君と一、二番と絕えず出壘すれば滋い玉井君と吉田、松木君と强打者の誰かが打つてでたこのトリオの强味は山下君を中心とした滿俱の上位打者の攻擊力をはるかに凌駕した當りは實業の勝利をもたらした最大の原因であつた

攻擊　力の一部分を形成してゐるベースランニングはチームの一、二の人達をのぞいて甚だ見劣りがした、昔の消極的戰法はあとをたつて最近は無死でも慶應の堀君、早大の三原君などはどし〳〵盜壘を敢行して一擧に投手の細調を破らんとする積極的戰法はやうやく用ひられてゐる　現在に兩軍が餘りにも消極的にバントなどを用ひ或は盜壘すべき時に徒らに自重してゐたのは今後の研究を待たねばならぬ、もう一つはヒット・アンド・ランである、米國職業團のコーチは我がチームにヒツト・アンド・ランを盛んにすゝめたのも故あるかなで、食はずぎらひの傾向があつて一概にヒット・アンド・ランを

危險　視することは試合作戰上阻害となることは言を待たない、實業の中川、野原、玉井君、滿俱の柴原、杉谷の諸君等は駿足の持主ではあるが盜壘は足の速さの如何でやるべきでなく、第一の條件はスタートの巧拙で定まる、在學當時から餘り盜壘をしたことがなかつた松木君は決勝戰の九回目に二壘から三壘を盜んで見事成功した如きは頭腦的な盜壘で定法においても實業は試合を重ぬる度にどし〳〵積極的に敢行して自らチヤンスを生かし、滿俱の陣營に肉薄したのはよかつた

守備　方面では右投手に對して左打者がボックスにたては右翼方面に守備の位置をかへるべきは常道ではあるが、しかし左對左の場合でも同じ陣形をとつてゐたのは考へものだ、山下君の如きは別格の人ではあるが大體の左打者は左投手に對して左翼方面を狙ひそこの方面にヒツトするのが順當である關係上右翼方面には當りそこなひの凡球となる事が多い、これなどは外野手の常識でなくてはならぬ

吉田君は岩瀨君の球は右打者が右翼方面に打つて來ることを豫期しながら忘れてゐたのか取り得べき藤川君の凡飛球を手にしながら三壘打となし壘上の走者を一掃して三點を献上したが如きは少しの不注意の爲に最も大きな災ひを來したやうであつた

野原　君は肩を害してゐたが、この弱點をスタートの出足で補ひしば〳〵フアインプレーを演じて危機を脫したのは忘れられぬプレーである（完）

善鬼惡鬼 (123)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

お鹿と鐵(一)

國侍が五六人、どや〳〵と女郞屋へ乘り込んで來た。そして、賑やかに遊びはじめてゐたが、その中の一人が、こつそりおしかを呼んだ。

「お手前、當家のあるじか」

「ハイ、私、しかと申しまして、女あるじでございます」

二人は小座敷に相對してゐた。

「當家におぎんどのといふ御女中が居られる筈だが」

おしかは何と答へてよいか、まごついた。

「いや、隱すには及ばぬ。拙者どもは田舍侍の姿をしてゐるが、實は松平彦八郎どの丶一家一門のものだ。當家の事は何も彼も存じて居る」

「それは〳〵ようこそおいで下さいました。が、あなた方のやうな御歷々が、どうしておぎん樣の事を――」

「御隱居が殊の外ひいきにしてゐられる。柳橋以來、諸所方々ゆくへを尋ねて居る中、當家にゐる事が知れたので、我々、迎ひにまゐつた」

「折角でございますが、おぎん樣には、良人がございますので」

「其五郎兵衞とかいふ片輪ものだらう、今當家にゐない筈だ」

全く何もかも知つてゐるらしい。大抵、何がぶつかつてもぬけ目のないおしかだつたが聊からずまごつかされた。

「五郎兵衞どのも、小梅に來て居られる、そこへおぎんどのを連れて行つたら、どういふ事になるか存ぜぬが、兎に角我々は、一門の長老松翁どの丶いひつけ通り、從はうといふまでだ」

「さう仰しやれば、もう御返事の申し上げやうはございませんが、何しろ、私どもにも、鐵五郎と申すあるじが居ります。一應相談の上でなければ、私一存では――」

「おい〳〵、おしかどの、つまらぬ痩せ我慢を張るものではない。お手前にとつて、おぎんどのは居ない方が遙かによいのではないかな」

「いゝえ、そんな事は」

「嘘をつけ、五郎兵衞どのがゐなくなつて、おぎんどのだけ殘つたら、おぬし、心配でたまらぬくせに」

「いゝえ、そんな事は――」

「ないと云つてもダメだ。おぬしの亭主鐵五郎が、永年かゝつて、おぎんどのを覘つてゐる事も知つて居るのだぞ。よい加減にうんと云つて、おぎんを我々に渡すがよいわ」

かうまで云はれると、おしかは拒む理由がなかつた。いはれる通り、おぎんのゐる事は自分にとつて迷惑な事、あり。おぎんが、五郎兵衞と一緒に小梅へ持つてゆかれて了ふ事も、結句始末がよいくらゐのものだから、おしかは殆どその氣になりかけてゐた。が、ついでに慾が出て來る。

「お侍樣、折角のお使ひながら、決して否やは申さぬつもりでございますが、こゝに二つほど難儀がございます」

「うん、それはあるだらう。云つて見るがよい」

「一つはおぎんさまが、素直にはききませぬ」

「それから」

「あるじ鐵五郎が、何と申します

學生映畫デー 『マルガ』封切

大連滿鐵社員倶樂部主催第四十八回中等學生映畫デーは二日午後六時半から一中、二中、三日午後六時半から商業、實業、遞信、鐵道、早苗、商業學堂、四日午後一時半から女學校の日割で開催、上映々畫は猛獸映畫「マルガ」七卷「此一戰」三卷「生きる悲哀」五卷で會費は二十錢である

大連梅若綠葉會

大連梅若綠葉會では二日午前九時から中央公園内西園亭で開催、番組は左の如くである▲素謠海人、賴政、井筒、蟬丸、咸陽宮、通盛、碪、大江山、安宅▲仕舞熊野、敦盛、田村、大江山、龍虎、箙、八島、櫻川、鳥追舟、野守、籠太鼓、實盛▲囃子橋辨慶、雲林院、絃上

うわさ話

中央映畫館が引續いて封切物で二十錢の大衆興行に出で八雲理惠子主演の「昨日の女今日の女」を上映▲この映畫の齋藤達雄が扮する十吉は大連に流れて來て發狂して死んだルンペンのパステル畫家白瀨秀夫君の俤をしのぶものがある▲彼ヒデチ・シラセを記憶してゐる人がまだ澤山あるだらうが彼が大連に流れこむ前に瀨戸内海の小島で丁度十吉のやうな生活をしたことがある▲彼の悲しいパステル畫を持つてゐる人はこの映畫を見て彼の冥福を祈つてやつて欲しい

昨日の女今日の女

大利根の水郷を背景とした儚無い戀物語で八雲惠美子改め理惠子と齋藤達雄主演で佐々木恒次郎の原作監督の松竹蒲田現代劇作品【中央映畫館上映中】

愈よ今明日限り 名畫「瀧の白糸」觀賞會

映畫館の名畫「瀧の白糸」觀賞會は益々人氣を集中して連日大盛況を呈してゐるが、愈々今明日の二日限りであるから國民必見の映畫「此一戰」と共に近來の傑作品入江たか子主演の悲戀悲歌「瀧の白糸」を本紙刷込みの優待券を利用して土曜、日曜日の好機を逸せず觀賞されたい

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
(この券持參者階上七十錢階下五十錢)
主催 滿洲日報社

映畫『瀧の白糸』觀賞會
讀者優待割引券
(この券持參者階上七十錢階下五十錢)
主催 滿洲日報社

大連組合銀行 預金利子を引下ぐ

定期五厘當座一厘方

七月一日より實施に決定

最近の滿洲金融市場は諸事業勃興に伴ふ資金の集中から遊資過剰を來し、將來其傾向は益々顯著たらんとする情勢にあり、五月末大連組合銀行の帳尻に現れた金預金の如きも一億五千餘萬圓の巨額に上り前年同月末に比し六千餘萬圓の激増を來し、現金在高も四千二百萬圓の數字を示してゐるが、更に近き將來においては滿洲化學工業、滿洲電信電話會社の設立、滿鐵增資等による事業開始によつてこの趨勢に拍車をかけ未曾有の遊資膨脹時代出現を豫想されてゐるので本週水曜日の組合銀行の會合においても近く預金利息の引下意見一致を見るに至つたが、內地市中銀行も本月一日から東京、關西とも一齊に預金利下げを斷行することになつたので大連組合銀行においても協議の結果いよいよ本月一日から左記の通り預金利息引下げを行ふことになつた、今回の利下げにより金融市場は內地滿洲共未曾有の低金利時代を現出した譯である

甲種銀行(鮮銀、正金)

	舊利率	改正利率
定期	四分五厘	四分
當座	三厘	二厘
特別當座	七厘	六厘
通知	八厘	七厘

乙種銀行(正隆、滿銀)

	舊利率	改正利率
定期	五分	四分五厘
當座	四厘	三厘
特別當座	八厘	七厘
通知	一錢八厘乃至九厘	

未曾有の低金利現出

古田鮮銀支配人談

內地銀行も一日から利下げになるので當地も之に順應し組合銀行の申合せにより甲種と乙種とわかち預金利子の引下げを行ふことにした內地銀行が昨年八月二十六日に利下げを行つた際は當地は利下げを行はず、見送つてゐたから當地は內地に比し定期預金の如きは未だ三厘方高率にある、貸出利息の方は既に四、五厘方引下げてゐるから何としても未曾有の低金利であらう

滿洲中央銀行も 利子引下げ

他行同樣一日より實施

【新京電話】滿洲國中央銀行では七月一日以降預金並に貸出全般に亘り左の如く利率改正を實施した

當座預金
金票　二厘(三厘)
國幣　三厘(五厘)
特別當座預金
金票　六厘(七厘)
國幣　七厘(八厘二毛)
通知預金
金票　七厘(八厘)
國幣　八厘(一錢)
貸出
當座貸越　二錢五厘以上(三錢六厘以上)
金銀擔保貸付　二錢二厘以上(三錢六厘以上)
年利によるもの
定期預金三ケ月
金票　二分五厘(三分一厘)
國幣　三分六厘(四分八厘)
定期預金六ケ月
金票　三分(三分三厘)
國幣　四分八厘(六分)
定期預金一年
金票　四分二厘(四分五厘)
國幣　六分(七分二厘)
商品擔保貸付　二錢五厘以上(三錢三厘以上)
商務擔保貸付　二錢三厘以上(二錢七厘以上)
擔保貸付　二錢五厘以上(三錢三厘以上)
手形割引　二錢二厘以上(二錢七厘以上)

滿鐵々道部收入 劃期的激增

六月末本年度 二千四百餘萬圓

滿鐵の鐵道收入は客車および撫順炭輸送にますます活況を呈したため社外貨物で九十餘萬圓の減收を見たに係はらず上半期の前半たる六月三十日現在の八年度總收入は二千四百六十九萬九千二百四十五圓に達して前年同期比二百三十七萬二千八百五十七圓の增收となつた、左に科目別收入を示せば

(單位千圓 無印增 △印減)

	本年度累計	前年比
客車	四、六四三	一、三四八
社內石炭	七、六九八	一、四五六
社內一般貨物	一、一〇七	二七二
社外貨物	一〇、四八三	△九三九
倉庫	九	△五
其他	七五六	三三九
計	二四、六九九	二、三七二

國際情義を無視した英國(下)

日本敢然として起つ

印度からの輸入は右の外に皮革類、銑鐵、ゴム、油粕等々年額二億圓位あるが、この殆ど大部は棉花で占めてゐる、他方我が國から印度への輸出額は年額一億九千萬圓位で綿織物主要地位を占め人絹メリヤス、ガラス製品、絹糸、鐵製品、眞鍮製品等、我が輸出製品の殆ど全部に亘つてゐるが、印度政府の對日關稅引き上げの結果は我が對印輸出も自然激減せざるを得なくなる、なぜなら我國がこの際積極的に報復關稅を實施する等の手段を講ぜないにした處で、先づ印棉は買はぬのであるから日本商品を積んで行く日本の船舶は勢ひ片荷となつて復航は赤い船腹をかゝへて歸らねばならず、運賃も甚だしく高くつきおのづから販賣價格を上げざるを得なくなり非常な打擊となるのである、尤も我國からの對印輸出商品は綿織物を除いても單に價格の低廉であると云ふのみでなく之れに代る可き他國殊に英國商品の無いものが多いから印度の關稅引き上げに依つて今直に印度市場から日本品が一掃される事もあり得まいが、然し日英經濟戰爭の激化する處、ひ勢如何なる事態を惹起せぬとも計りがたく早晚必ずや對印輸出の衰退を餘儀なくせらるべく、殊に我國の對印輸出商品は殆ど全部が數量的に見ても他の市場と比較して斷然壓倒的地位を占めてゐるものゝみであるから、我が輸出工業の被る打擊も亦致命的ならざるを得ない狀態に在るのだ

◇

印度市場に次ぎ我對外輸出全體から見ても第七位の重要地位を占めてゐる埃及の例を採つて見よう埃及は云ふ迄もなく事實上英國植民地なのだ、同地の輸入貿易は英佛、伊、獨何れも近來急減してゐるのに我國のみ日增に增加し從來は綿織物、絹織物、メリヤス、陶磁器、ガラスなどの市場だつたものが近年は電球、懷爐灰、樽、ビール、魚罐詰等にも進展してゐる同じく英國の勢力下にあるアフリカ諸國に對する輸出においても安綿布、ゴム靴、雜貨等未開地の需要にぴたりと一致することに依つて大飛躍をなしてゐる、此外日本の輸出市場は近來アジアにおいて南洋に於て世界到る處英國品を凌駕しつゝあるに對し英國の我國に對する輸出は漸減の傾向を辿つてゐる、此處に英國が半世紀に及ぶ過去の交誼も恥も外聞もかなぐり捨て猛然と我が日本へ政治經濟上のあらゆる手段を動員して敵對を加へ來つた所以がある、何れにしても賣られた喧嘩は買はねばなるまい(完)

滿洲見本市 出品小間數決定

博覽會の影響から 當初申込より減少

第四回滿洲見本市の出品小間數申込は五月二十日締切り期日となつてゐたが、それまでに申込を了したものはごく一部に過ぎず、主催者輸組聯合會では會期切迫と共に各府縣に對しそれぞれ督促を發し、紹介取纏め中であつたが、その後も申込追加取消など絕へず、漸く最近に至り確定數を得、これを滿鐵に報告すると共に一日正式に發表した、これによれば參加府縣は兩地參加二十二地方、大連のみ單獨參加が三地方、奉天のみ參加六地方、その內譯は兩地參加
東京、神奈川、靜岡、埼玉、宮城、北海道、樺太、大阪、滋賀、和歌山、奈良、三重、福井、石川、新潟、廣島山口、愛媛、福岡、兵庫、朝鮮
大連のみ參加
山梨、富山、佐賀
奉天のみ參加
青森、福井、岡山、德島、高知、鹿兒島
となり、新顏としては宮城、青森の二地方、昨年參加し本年不參加となつたもの
栃木、長崎、島根、沖繩、群馬、千葉、香川、岐阜、滿洲
の九地方である、出品申込小間數は最初の前人氣に反し大連五百六十四小間、奉天五百五十九間となり、前年奉天の六百十五小間に比すれば大連は五十一小間を夫々減少してゐる、これが原因は開催地が兩地となつた結果必然的に經費の增額を來し、爲にその出品を差控えたことゝ並に見本市と前後して大連市に大博覽會が開催され特設館其他特殊の施設を施すこと等より出品を控へたことによると思はれる、而してその部別內譯は

大連　第一部 三三二　第二部 一八〇　第三部 五二　計 五六四

奉天　第一部 三二一　第二部 一八〇　第三部 五八　計 五五九

となり、第一部の家庭用品、第三部の食料品は夫々前回より激減せるに反し、第二部服裝、雜貨は兩地とも增加してゐる、而して右申込中大阪は大連百二十五小間、奉天百十九小間と斷然頭角を抜き東京、愛知、京都がこれに次ぎ其他の各地方は遙かにこれら諸地方に劣つてゐる、奉天、大連に對する各地方の小間申込割合は大體兩地とも均衡を得てゐるが大阪、東京など大口出品地方が特に大連に重きを置ける點は注目に値しよう、今各地方別に兩地出品申込內譯を示せば左の如くである

	大連 第一	第二	第三	合計	奉天 第一	第二	第三	合計
東京	三六	四八	二	八六	三三	四〇	二	七五
神奈川	七	一五	三	二五	六	一五	一	二二
靜岡	一九	一	三	二三	一九	一	三	二三

(以下府縣別小間數表：埼玉、宮城、山梨、青森、北海道、樺太、大阪、京都、滋賀、和歌山、奈良、三重、愛知、福井、石川、富山、新潟、岡山、廣島、山口、愛媛、福岡、朝鮮、兵庫、德島、高知、鹿兒島、佐賀、[illegible])

北鮮鐵交涉で 山口課長赴京

北鮮鐵道委任經營交涉問題はいよいよ進展し最後の重要問題たる運賃問題およびこれが基礎となる貨物の輸送計畫問題に移つたゝめ滿鐵側の立場および計畫を說明し、これが交涉について最後的取纏めをなすべく鐵道部營業課長山口十助氏は輸送課遠藤係主任と共に二日發京城に急行することゝなつた、なほ兩氏は更に北鮮各鐵道の輸送能力その他を調査し十五日ごろ歸連の筈である

借地料値上 異議申立調査

大連民政署では市內濃速町、大山通、山縣通、磐城町その他目拔の場所に土地を所有してゐる借地人に對し借地料の値上げ通知を發したがこれに對し各方面反對の聲あり三十日まで約三十件の異議申立てがあつたので當局は近く實地につき調査の上果して異議申立が正當であるや否やを詮議し然る後料金を決定するさ

五品重役の 失費に苦情

二十九日の五品の總會では滿場異議なく三分配當案を承認したが總會開會直前某株主理事長を訪問し「五品が久し振りに配當を復活し得た事は理事者に感謝するが自分は配當は辭退してもよい、その代り內地側の重役は退任して欲しい」と申し出たさうだ

◇

無論何等効力のない一株主の希望であるが、在滿株主にさうした希望があることも事實だ、內地重役が多過ぎて旅費手當等矢鱈がかさみ過ぎるといふ理由からである

◇

至極尤ものことでもあるが、しかし、重役は株主が選任したもの而も五品不祥事突發の直後大連では誰れも引受け手がなかつたから今日あらしめたのは他の五品の後始末をなした役にもあらう

◇

無理に辭めて貰はなくとも關係の費用を節約して在滿重役を增加するかどうかる問題ではあるまいかと吐いてる向もある

資金調達に 社債發行を計畫

國際運輸の對資金策

築島專務三日運動に東上

國際運輸會社は滿洲國の經濟建設の進展に伴つて社業の著しき發展を來し、これがために資金の必要を痛感するに至つたことは既報の如くである、資金の調達方法については借入金によるか、未拂込株金の徵收によるかの二途あるうち現在會社の資本金が五百萬圓のうち百七十萬圓の拂込なるを以て二百萬圓見當の拂込を求むるに大體決定しゐたるところ、今日の低金利時代に於ては借入金によつて資金を調達する方が有利なりとの結論に到達したるものゝ如く、これがため築島專務は來る三日出帆のうらる丸にて參事繩野得三氏を同伴二週間の豫定を以て大阪、東京に赴き、金融界の情勢によつて社債を募集することになつた、しかして同社の拂込額が百七十萬圓であるから社債も同額の百七十萬圓を募集することになるらしい、右に關し築島專務は語る

國際としては會社の性質上最少の資本を以て最大の効果を擧げることが必要だと思ふ、この見地から資金調達についても一應未拂込株金の拂込によることに決定したが、結局現在の低金利時代に於ては社債によつた方が有利だと信ずるので、社債募集に出かけるわけである

獎勵棉花 買上げ協議

【奉天電話】滿洲棉花協會では棉花の自給自足のため棉作の獎勵をしながら播種面積も最初の豫定以上の作付にて收穫季節までにこれが買上に備へるため九日午前十時より實業廳において臨時役員會を開催し、買上價格に關する協議を行ふことになつた、標準價格は米綿印棉を參考とし地方農民の利益となるやう標準を決定する方針である

古着加工稅問題に關し 稅關側の言分

福本稅關長所見を語る

大連洗染業者の古着加工料に對する課稅問題に關し當業者からこれが緩和方につき陳情書を提出してゐるが、右に對し福本稅關長から改訂の了解を得たと當業者の言に關し同稅關長は目下考慮中ではあるが左樣な言明を與へた覺なしとて左の如く語つた

大連の洗染業組合長が石田商議相談部長と共に私を訪問の際に州外より依賴の染直し、仕立直し品に對する課稅の件に關し古反物の染替に對しては加工料金の一割二分五厘、新品の染付等については同樣四割五分の課稅を爲す旨を私が言明したと報ぜられてゐるが私としては決して左樣な事を言明した覺えはない唯古反物の染替の場合は修繕料の解釋により加工料金の四割五分を課徵することになつて居るので、多少高率な點もあり、財政部當局にその旨を具申して修繕料と見做さず他の部門に移して一割二分五厘とするやうな便法を講ずることに努力しやうといふことを申上げただけだ、それを私が直ちに改訂するかの如く言明したと傳へられるのは甚だ迷惑である、しかも小包郵便に對する態度が奇怪を極めるなど言はれるが何を證據とするのか甚だ不愉快である、奇怪なる事實あれば堂々と抗議すべきである、私は稅關の立場を判然と認識して貰ふことに努力する決意で相當好意的に善處してゐる積りだが最近の一般の稅關に對する態度は何だか稅關を故意に虐めようとするかの如き空氣があるのは甚だ遺憾である

不當關稅問題で

天津商議より請願提出

【天津一日發國通】目下實施徵收中の中國政府の不當關稅引上げ問題に關し天津日本商業會議所では豫て役員會を組織し、邦商の實際打擊を計數的に調査し、役員會の協議を經て愈々成案を得印刷中であつたが、昨日印刷を終へ請願書に添へ直に內田外相宛提送した、右問題は有吉公使が我政府の訓令に基き中國政府當局に抗議中のものであるが、在支各地日本商業會議所より夫々政府に對し我天津商議同樣請願書を提出、中國政府の反省を促す事となつてをり、之によつて中國政府が如何なる態度に出るか結果は頗る注目されてゐる向右實際影響調查書並に請願書の寫は當地總領事館その他關係方面に本日中に提出する筈である

大連卸賣市場の 違法中繼問題

急速解決は至難と觀測

大連中央卸賣市場仲買人が生產地より荷を引き單獨で奧地に中繼する所謂違法中繼問題については當局でも解決に腐心してゐるが何分大連市內消費量の約倍額に上る奧地行き蔬菜果實についても仲買人が携はる場合、規則通り上場せしめ手數料を徵するのは貨物の自然的流れに逆行する場合を生じ易く果して正當な市場任務なりや疑はしいとの見解が有力に行はれる一方

實際

問題としても仲買人は市場を經ず直接奧地に送つた方が有利なので種々巧妙なる方法を以て盛んに中繼し、市當局が船荷目錄、市場上場內容、驛積出しなどについて調査取締を勵行せんとするも實行容易ならざるものがある、尤も今日までのところは大體において豫算に相應する取引成績をあげてゐるが、右規則違反による中繼並に不上場品の市內販賣を合すれば輸入總額の半ばに達すると概算される有樣で市場は巨額の手數料を失ひつゝあるのみならず一方紀州柑橘同業組合聯合會の如き市場現狀に鑑み今冬は[illegible]

お互

の利益擁護のため自ら販賣の衝に當る計畫を着々進め計畫が實現すれば市場電結束して市場任務を遂行すべきであるとの大局的考察を當業者に求め相共に問題を圓滿に解決する方針であると傳へられるが、問題が問題だけにその急速な解決は容易ではあるまいと觀られてゐる

鮮銀手持證券 內容良化

【京城發】朝鮮銀行最近の手持有價證券總額は一億四千萬圓にして其の大部分を占めてゐる公債が一般證券に追隨昂騰したゝめ內容は非常に良化されるに至つた

農村自力更生 展覽會開催

【臺北發】臺灣產米組合協會主催の農村自力更生展覽會は來る九月二十二日より三日間臺北に於て開催することゝなつたので資料及び事蹟等の寄贈方を各地商議に依賴した

市況(二日)

特產

買氣ありて 大豆强調

今朝の定期は大豆は邦商及外商の現物買に强調を辿り豆油は買氣に軟調を示し豆粕は閑散ながら含、高粱は大豆高に堅調を辿り

◇現物前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	三二六	三二七	[illegible]	[illegible]
八月末	三三〇	三三〇	三二〇	[illegible]
九月末	三三〇	三三〇	三三〇	[illegible]

出來高 六十六車

▲普通大豆 出來不申

豆

銀

株

株式

商品

麻袋引締り 綿糸昂騰

錢鈔

銀塊區々 當市釘付

爲替相場

鮮銀

上海爲替情報

奥地相場

錢鈔

特產

各地特產發送高

大連埠頭到着高

市場電報

銀塊及爲替

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

神戶期米

神戶日米

棉花

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

第三種郵便物認可

直ちに經濟開發へ 日本、支那をさし招く
青島より甘肅まで橫斷鐵路 敷設の實質的考慮

【東京特電一日發】外務並に軍部兩當局は北支に一つの安定勢力を形成し好意的中立態度をもつて北支の繁榮を企圖しつゝあるがその第一着手として兩省當路者の計畫しつゝある經濟施設中注目すべき事項は

一、青島をもつて第二の上海たらしむること

一、青島を北支貿易の中心たらしむるため現在の山東鐵道を延長し第一期計畫としてはこれを陝西省の首都西安に到達せしめ第二期計畫としては更にこれを甘肅省まで延長すること

一、右計畫遂行に當つては機會均等主義に依據し、ベルギー借款鐵道若しくは隴海線の一部たる開封、潼關間の英國借款鐵道を利用連絡せしむること

一、これがため英、白兩國と協同經營設定方に關し必要なる外交商議を開始すること

一、新設橫斷鐵道は單に特殊の經濟的文化的開發のみを目標とするものでなく甘肅方面における赤化宣傳防止のためにも緊要なることに關し英、白始め關係國の注意を喚起すること

右北支の橫斷線は敷設工事完成に約四ケ年を要する見込みで英、白兩國が虛心坦懷協同經營を承認するや否やが問題である、若し兩國が承諾せば三國協同借款の形式にて支那側と內交涉開始せらるべく何れにするも外務軍部が本線敷設をもつて北支繁榮のため緊切なる必須條件なりとの結論に達したことは注目に値する

『義勇軍の改編など今更ら出來まい』
大連會議に先立ち 支那代表雷壽榮氏談

今次の日支打合せ會議に列席の支那側代表中首席と目される雷壽榮氏を一日午後投宿先たる市內遼東ホテルに訪ふと、折柄他の委員は何れも外出、雷氏のみが居殘つてゐたが快よく面會語る

一、我々が來たのを何か重要な打合會議でもあるやうにいふ向があるが事實は單なる挨拶に過ぎない、それに大連でいかにも義勇軍代表と會議をし全然支那側と義勇軍側だけで話し合ふやうなことが宣傳されしかも義勇軍側代表迄が乘込んで來てゐるやうにいはれてゐるが全然そんな事は無いし代表なんて來てゐない筈だ

一、義勇軍の處置に關しては自然話が出るやうだが自分の個人としての考へとしては今更義勇軍を改編してこれに關內の警備に當つて貰ふわけに行くまいし、まあ解散費でも出して話をつけるのがおちだと思ふ、しかしこれは全く私個人の考だから餘り重要視して貰つては困る

一、喜多大佐には今朝會つたし岡村參謀副長も來連されるさうだからその上はごく打くつろいだ氣分でお互ひに話合ひたいものだ

大連會議開く
支那代表出揃ひ 岡村參謀副長來連

日支兩軍の撤收後に於ける細目の折衝及び李際春以下義勇軍の處置問題を大連に於て支那側委員と交渉すべく、關東軍側代表として關東軍參謀副長岡村少將は關東軍參謀遠藤少佐、副官伊藤大尉を伴ひ一日午前十一時極秘裡に旅客飛行機にて新京を出發、一路大連に向つたが、これによつて日支兩軍の代表大連に集合したこととなり、いよいよ近く大連會議が開かれることとなつた

北鐵科長渡日

【ハルビン特電一日發】東京における北鐵買收交渉は愈々本格的となりクズネツオフ副理事長は三十日バンドウラ理事宛北鐵の價格評價に必要な書類を以て財務科長を至急上京させよと電報を寄せたので、財務科長ウラジミロフ氏は一日朝九時通譯一名タイピスト一名及びクズネツオフ氏家族を伴ひハルビン發東京に向つた

使館增設
內田外相の新外交方針具現

【東京一日發國通】內田外相は帝國政府の聯盟脫退以來、外交を自主的經濟外交に終始せしめんとして用意周到な計畫を樹てつゝあつたが殊に最近に至つて日印通商條約の廢止に伴ひ日英問題調整を始め日英全體の經濟關係建直しに絶對必要條件とし以上の諸目的を以て九年度豫算に於いて右に要する經費を大藏省へ要求する事になつたが同計畫は大體次の如くである

一、公使館を埃及、エチオピア、アフガニスタン、コロンビアの四國に新設する事

一、商務官を新京、ニューヨークに增員しバタビア、盤谷、オッタワ、シドニー、開普、ブエノスアイレスに新たに駐在せしむる事

一、其他近東、南アフリカ、印度南洋、南米等にも公使館、領事館を存置してない地に之を新設し商務官を增員し或は新たに駐在せしむる事

砂糖制產案不參加
代表部に訓令

【東京一日發國通】國際經濟會議で玖馬代表が二十七日第二分科委員會に提案せる砂糖生產制限案に就き帝國代表部より訓令を仰ぎ來たが外務省は一日の省議の結果左の見地より之に參加せざるに決し代表部に訓令を發した

一、我が國はブラッセルの輸出制限協定にも我が生產糖が國內消費に當てらるゝを理由に參加しなかつた

一、最近ブラッセルの國際糖業聯盟より前記協定參加方勸誘があつたが同樣理由に依り拒否した

一、以上の經過に基き今回の生產制限案が輸出糖價安定を目的とする統制案なる以上我が國としては今回の玖馬案に參加し得ず

外務辭令

【東京一日發國通】

大使館一等書記官 吉澤淸次郎

命滿洲國在勤

二級俸、滿洲國在勤 大使館二等書記官 花輪義敬

二級俸、滿洲國在勤 大使館二等書記官 高瀨眞一

二級俸、奉天在勤 副領事 寺岡信人

頻りに脅さるゝ日英通商條約
英綿品貿易聯盟の主張

【東京一日發國通】在ロンドン松山商務官より外務省への報告に依ればマンチエスターに本部を有しランカシヤの綿製品の輸出を一手に行つて居る綿製品貿易聯盟は二十九日日本品との競爭が英國綿業に及ぼす影響に關する一つの調書を發表し英國殖民地市場を保護するため日英通商條約を廢棄せよとの無謀な主張を力說した

英京に移したい
英參事官本性暴露

【ロンドン三十日發國通】門野顧問は本日松山商務官を帶同、英商務省參事官ウイルソン氏を訪問し長時間に亙つて日英日印通商協議問題につき意見の交換を行つたが其際ウイルソン氏はイギリスとしては日印協議會は印度でなくイギリスで行つて貰ひたいとの意向を表明、果然イギリスはその奥の手を出してシムラ會議を橫合から奪取せんとする意向を明かにした、更にウイルソン氏は日本品の自由競爭は當然の事だが、たゞ日本品が海外市場における重大な攪亂要素となつてゐる事實はイギリスとして困る點だからこの點に考慮を拂つて貰ひたい、且つ市場協定を締結する際は市場の定義を廣義に解釋して貰ふやう希望する旨を述べた、この市場を廣義に解釋せよといふ意味は確聞するところによれば單に英帝國のみならず第三國をも含めるといふ意味でその影響するところは甚大なものがある、本問題に關しイギリスは俄然本性を現して來た

外務省の觀測

【東京一日發國通】英國商務參事官ウイルソン氏と門野顧問との會見の際英國側は日印通商協議會をシムラより英國へ移すべく希望したとの報道に關し外務省では一日までに未だ入電に接せざるも從來迄の英國側との折衝經過に徵するも斯かる提議があつたとは信じ得ずとなして居る

卽ち我國の印度に對する交渉は日印通商條約廢棄に伴ふ善後策協議の純然たる外交交渉だ而して之が交渉の根本原則に就ては英印兩當局も既に承認して居るから今更斯る事を言ひ出す筈はなく又門野顧問とウイルソン兩氏の資格から考へても斯る事を協議する譯はないと信ずるウイルソン氏の意見は今日迄展開いて居るが日英貿易全體の調整のため兩國民間協議會を開く可しといふので其處に何等の變りがない筈だ

『複雜に過ぎて短時日の解決不可能』
爲替安定問題 ル大統領見解

【カナダ・キヤムボベアイランド三十日發國通】目下華府への歸途當地に在るル大統領は爲替安定問題に對し依然氣乘薄の態度を明かにし左の如くその見解を表明した

暫定的爲替安定問題は政府間の問題といふより寧ろ各國中央銀行間の問題で經濟會議の討議範圍外であり各國中央銀行を通じて解決方法を實現すべきであるのみならず爲替安定問題は餘りに複雜で經濟會議で一週間位で解決することは到底出來ぬ、更に一國政府が年々五億ドル近くの赤字を出してゐる時どうして爲替安定を圖ることが出來るか、現在金本位を維持してゐる國にも果して金本位を維持し得るかどうか各國の通貨を放任し自然の水準に落付かせぬ內に果して永久的性質の通貨安定が出來るかどうか何れも問題だ

右見解はアメリカの關する限り通貨安定を後廻しとすべきだとの立場をはつきりさせたものと見らる

日銀利下げ
三日より實施

【東京一日發國通】日本銀行では公定割引步合を左の如く各々二厘方引下げ三日より實施の旨一日午後四時發表した

一、商業手形割引步合 日步一錢(現在一錢二厘)

一、國債を抵當とする貸附利子及び國債を補償とする手形割引步合 日步一錢一厘以上(現在一錢)

一、國債以外のものを抵當とする貸附利子及び國債以外のものを補償とする手形割引步合 日步一錢二厘以上(現在一錢四厘以上)

一、當座貸越し及びコレスポンデンス貸越利子 日步一錢四厘(現在一錢六厘)

空前の低金利時代
公債擔保貸付率も引下げ

【東京一日發國通】日銀の割引步合日步一錢は日銀創始來未曾有の低率でこれに依り愈々空前の低金利時代を現出する事になつたが特別融通も十五銀行昭和銀行の如き特別事情あるものを除き公債擔保貸出率も引下げをなす筈である

高橋藏相談

【東京一日發國通】日銀利下げに就き高橋藏相は語る

日銀利下げに就いては自分から總裁に對し干涉した樣な事はなく只總裁の申し出に贊成したのみである一擧に二厘引下げにしたのは日銀金利等は度々變更すべきものでなく變更すれば當分持續すべきだとの建前から出てゐるものである、市中銀行との利下げの釣り合にも丁度この程度が頃合だらうと思つてゐる、又金利が安ければ大藏證券で泳いで行かうといふやうな議論もあるが、自分は必要あればやはり公債を發行して行くべきだと思ふ然し四分利公債の發行等は愼重に考慮しなければならぬ事務當局は八九月頃發行されるやうな事をいつてゐるやうだが時期に就いては自分は何も考へてゐない

土方日銀總裁談

【東京一日發國通】今回日銀が公定割引步合を引下ぐるに至つたのは市中金利指導の意味でなく寧ろ市中金利に追從の意味で引下げたのである、而して此の際何等取立て財界に警告すべき事情もなく此の際日銀が追從的に利下げを行つたのは當然と思ふ、或る方面では日銀の利下げは必至として世界經濟會議で金本位及びインフレに對する諸國の態度が確立した後實施されるを至當とするとの意見を述べる向もあるが我が國と最も密接な關係がある米國の現狀も今の處極めて順調であるから至當と思ふ、尚今回の利下げを以て日銀及び當局が將來の公債發行政策と結び附けたものと解する向もあるがその點何等關聯を持たない、又金利低下を以て日銀が通貨調節を圖るといふ向もあるが然し金利によつて通貨調節を圖るは困難で從來同樣オープン・マーケット・オペレーションによるべきである

交通審議會
次官會議で決定

【東京一日發國通】交通審議會設置に關する七省次官會議は一日午前十時から開會、法制局原案に基き審議を重ねた結果左の如く決定した

一、名稱 交通審議會

一、目的 交通に關する連絡統制上重要事項に關し諮問に應じ審議答申する

一、組織 首相を以て審議會長とし鐵道、遞信、拓務、陸軍、海軍、內務、大藏の七省大臣及び學識經驗ある者十五名を委員とし若干名の審議委員を置く、軍令部、參謀本部各關係官、內閣書記官長、法制局長官及び關係各省次官を幹事とす

審議會は官制に依らず閣議決定事項に依る

產金買上げ價格

【新京一日發國通】財政部では一日產金買上げ法に基く產金買上げ價格を左記の通り變更した

產金買上げ價格 一六分(グラム)に就き二圓二十九錢

青訓創立記念式舉行
きのふ常盤小學校で

大廣場、常盤、沙河口三青年訓練所合同の青訓創立記念式は大連民政署主催滿洲青年訓練所同窓會聯盟後援にて一日午後七時より市內常盤小學校で開催され青訓生三百名外永井民政署長、市長代理石井書記、關東軍司令部附奈良少佐、岩井在鄕軍人分會長、成田地方課長、牧田沙河口署長、石川一中、丸山二中校長等を始め關係知名士生徒父兄有志も多數出席し定刻全青訓生は校庭に集合の上永井民政署長統監の下に古賀大廣場青訓所指導員先導で非常時青年の意氣高く勇壯なる分列式を行ひ、同七時半より一同講堂にて式を擧行したが國歌合唱、詔書捧讀、民政署長式辭、來賓祝辭、青年訓練歌合唱あり續いて關東軍司令部附奈良少佐の「平素の修養に就て」と題し青年修養に關する有益なる記念講演あり同九時式を終了し續いて記念軍事映畫の映寫あり十時半解散

寫眞は永井民政署長の青訓生閱兵

惱みのイギリス 焦る宋子文と投合
借款で盛返しを策す

【上海特電一日發】從來蔣介石汪兆銘等が親日的傾向により時難を切拔けんとするに對し常に反對の態度をとつて排日政策を主張して來た宋子文は今回世界經濟會議のため渡英せる機會を利用し英國より多額の借款をなして自己の政治的勢力を擴張せんと努力してゐるが、一方曩に日本の商品にその販路を奪はれた後には米國のためその實權を握られ長江沿岸に漸く氣息奄々たる英國は何んとか支那の中原に商權を恢復せんと焦慮せる折柄宋子文の利權提供に秋波を送り、斯くて今回多額の借款成立をしたるもの〻如く確なる筋より聞くところによると借款契約の當事者は怡和洋行であつてその金額は主として兵器その他機械等に振り向けらるゝものである、なほ宋子文は張學良復活の魂膽を有し張と相提携して歸國する豫定である

錢宗澤
中村司令官訪問

【天津一日發國通】北寧鐵路局長錢宗澤は本日午前十時中村軍司令官を訪問北寧線不通に依る支那側の窮狀を訴へ日本軍の援助を懇願したので軍司令官は右關通に日本軍の積極的援助を與へる事を快諾した其の結果來る三日日支兩國兵を乘せた一列車を以つて[illegible]をなし爾後引續き列車の運行をなする事となり事變と共に不通となつてゐた北寧線は全く舊態に復する事となつた

女子宣傳隊 宣傳効力なし

【天津一日發國通】去る五月下旬非常な意氣込みを以つて北上した中央黨部の女子宣傳隊二十五名は目下保定に在り宣傳に努めてゐるが于學忠は宣傳効力薄弱なりとの理由で中央に召還方を請願したため一行は昨日保定を引揚げ平漢線で歸還した

辭令

【東京一日發國通】

任九州帝大教授(三等) 旅順工大教授 今井弘

工學部勤務を命ず、冶金學一講座擔任を命ず、冶金學三講座分擔を命ず

關東軍司令部附 砲兵少佐 小川壹郎

補參謀本部々員

電信電話會社株

【東京一日發國通】滿洲電信電話會社株式募集の日本人振當十八萬株中、內地募集取扱店たる興銀への申込數は正式募集期以前の三十日現在で早くも七十萬株に達し公募受付初日の一日には百萬を突破せんとの盛況である

旅券查證辦事處披露宴

滿洲國大連旅券查證辦事處の披露宴は小川市長、水谷關東廳高等課長、御厨同外事課長心得、各警察署長等約八十名參會の下に一日午後七時より大連ヤマトホテルで開かれた、席上同辦事處主任[illegible]氏の挨拶あり次いで小川市長一同を代表して謝辭を述べテーブルスピーチに移つたが同九時盛會裡に散會した

社説
米國と歐洲大陸との對峙
幾分の緩和を見たか

世界經濟會議は爲替暫定率の問題で決裂の危機に臨むに至つた。元來此の會議には列國間のデリケートな關係で、且つ各國の眞劍な問題が多く、どの問題でも衝突しさうなのであるが、中にも爲替問題の如きは極めて協定困難な問題である。現に英米、佛、專門家會議で協定した暫定率が傳はつた爲めに、ニユーヨーク市場の株式及び物價が暴落し、米國政府は周章して態度を變更し、遂に今日の危機を生んだ程である。此の暫定率に對して、米國委員間に意見の分裂を生じ、「國家主義政策を執るべきか、國際主義政策を執るべきか」の疑問を生じた。ワシントン政府は此の問題に對しては一も二もなく國家主義を執るべしとなし、ハル代表の權限を一時中止して、モーレー氏を急派する事となつた。米國の意思は國内の物價吊上げのインフレーション政策を遂行せんとするもので、それに反する何等の問題をも否定せんとするのである。故に曩に專門委員の協定に自國委員が參加したのも深き意味はなかつたと云ひ、此際暫定的爲替比率などを考慮するのは時期を得たものでないと云ふ聲明を其の代表部から發表してゐる。

◇

米國は、暫定率決定の如きは中止して直ちに永久的安定策を講ず可く、それには各國共に金の準備率に二割五分見當の低減を行ひ、金銀兩本位を加味するがよい。其上に、各種の方策によりて物價引上策を講ず可しとなす。その爲に二十二日の會議に米國代表部から各國共同して物價を吊上ぐ可き決議案を出した。又二十六日の會議では米代表カズンス氏が此の決議案を説明して世界の債權者と債務者とが各自剛絶を作り、別に債權債務整理の常設機關を作るがよい。兎に角各國政府は共同して購買力增進を謀らねばならぬ。之れによりて貨幣の安定は自然に達し得可く、人爲的の貨幣政策によりて物價を吊上げ得るものでないと論じてゐる。而して大統領の意を含んでロンドンに赴いたモーレー氏は、米國は國家經濟計畫と國際經濟計畫との調整を謀つてゐる、その爲めに米國には眞正景氣恢復の兆が見え始めたと云つてゐる。故に諸君も宜しく我國に倣へといふのであらう。

◇

之れに對して、歐洲側では、左樣な案が急に實行されて、俄に效果を示し得可きものではないから、先づ以て爲替休日を定め、暫定的比率を決定せんと希望してゐる。而して全然之れに反對して、自國の經濟的優勢を武器として、之れを一蹴し去らんとする米國と、正面衝突を見るに至るは實に已むを得ない成行である。斯くて金本位を維持しつゝある佛國を主と爲す伊、白、蘭、瑞の諸國は固く結束して米國と抗爭せん事を決意し、即ち金本位防衛宣言を發表せんとしてゐる。英國は利害において中間に立ち、且つ主催者たる立場もありて調停的態度に出でんとしてゐるが、歐大陸側は英國の態度如何に拘らず、先づ以て自分等だけの通貨安定を謀らんと欲するであらう。それにしても英國の參加を得ればその實効は如何あらん。

◇

今日に於て、ドル、ポンド、フラン價の安定は最も必要とする所であるとは多くの人の考へてゐる事で、我門野顧問の如きもその必要を力説してゐる。而して同顧問の如きは、此際各國の犧牲心を振起する事が最も必要であるのに、各國には少しも其の覺悟あるを見ないのは遺憾であると慨嘆してゐる。而して國家主義は畢竟自殺行爲たるに過ぎない。世界經濟の死岩たる戰債問題に觸れない如きは此の會議の意義を減ずるものといふ可く、米國が物價吊上げ策にのみ沒頭し、それが成功してから通貨の安定を謀らんとするは不可能を遂行せんとするものだと論じてゐる。此の論はモーレー氏の論と正反對であるが、思ふに門野氏の意見は歐洲諸國の不景氣を其のまゝにしておいて米國だけの景氣恢復を謀つても其の効なしといふのであらう。

◇

蓋し米國の意見と歐洲大陸側の意見との間に是非の論は俄に立て難い。其の比率協定の如きが望ましくはあるが、實現可能なりや否やは誠に疑問である。併しながら自國の實力を恃みて他を顧みない國家主義が終局的に成功すべきかは是れ亦誠に疑問である。兎も角何等の方法を採るにしても、主要國の協力が第一の要件である。而して協力の爲めには各自が多少の犧牲を拂ふ精神を持たねばならぬ。現在の所では米對歐陸の對峙は絶頂に達せるもので、既に休會説まで傳へられる。但し三十日一日揉み合つた結果、夜に入りてロンドン限りでは協定を見るに至り、ル大統領の回答如何が問題だといふ所まで漕ぎ付けたといふから、幾分の緩和を見たものと思はる。

待望久しき低資オアシス
商旅に疲れた中小商工業者
初日の申込好成績

沙漠にオアシスを求める如く在滿邦人の待望久しかつた大藏省の低利資金融通の日が愈々やつてきた運動開始以來正に一ケ年振りでやつと願望の達せられた七月一日、大連金融組合では準備萬端を整へて待つ、二十萬圓の低利資金目がけて金融組合の門をくゞる中小商工業者、新に組合員として新規に申込まんとするもの、出資口數を一口に引下げた結果、その擴張を受けやうとする組合員が朝から愛宕町の事務所に詰めかけ天滿理事以下各係員はこれが應接に汗だくの態だ、午前中の新規貸出は大連製氷株を擔保に二千圓の貸付を受けた大口ほか五、六口、新規申込者また相當數に達し融資第一日として無難の成績だ、從來から組合に融通を仰いでゐた借金も一日から一擧に信用二錢八厘に、擔保は國債、勸業債券二錢五厘、其他滿鐵、製氷株、五品株等組合の指定せる株式二錢八厘均一に引下げられた、また過般來新規加入申込者の中八十名は漸く身許調査も終り三日信用程度調査會を開きこれを審議五日ごろ評議員會で組合加入可否を決定する段取りである

滿洲國關税改正
三日國務院會議

【新京電話】豫ねて現行滿洲國輸出入關税率に就て日滿兩國人間に現情に即せぬ税率で種々の不便不都合があるとの聲高く滿洲國政府當局においてもこれを認め新關税政策の下に輸出入品全般に亘り關税率改正につき鋭意研究中であつたが愈々その一部の新税率に對する檢討も終つたので來る三日國務院會議に上程し更に四日の參議府會議に附した上、二週間の猶豫期間を置いて來る十七、八日頃これが實施を見る事となる筈である

今回の改正を補目は輸出入品についても滿洲國の經濟開發に必要なる諸貨物すなはち產業用器具類、採礦用諸機械類その他諸機械類等及び三千萬民衆の生活必需品たる諸商品即ち織物類、メリヤス類、石鹼等々は何れも一齊に引下げを見る模樣であるまた奢侈品に對しては税率の引上げが行はれるものと見られてゐる、次に輸出品中奉天中心に目下盛んに栽培增產に努めつゝある棉花輸出助長の爲その輸出税を引下げられるものと見らる因に今回の改正により滿洲國の關税收入は年額約二百五十萬圓の減收を來すものとされて居るがこれが補塡には奢侈品類の引上げと貿易增による收入增を以て十分に足る見込みである

臨時教育調査
五、六日委員會

滿鐵臨時教育調査委員會總會はいよ〳〵五、六の兩日大連で開かれるが、滿鐵地方部としては同委員會の決議を重要視し極力その實現をはかる方針であるため總會席上では純理論派と、實際主義派との間に相當議論が鬪はされるものとして期待されてゐる

立會開始
滿洲取引所

【奉天電話】滿洲財界に更生の滿洲取引所は一日午前九時より開場滿めの式に次いで美濃部理事長の開場の挨拶あり次いで仲買人十一名の手締式を擧行し午前九時五十分初立會を開始した

明年豫算編成と增税問題の考察 (上)
小川鄉太郎

明年度の豫算編成は相變らずの歳入缺陥と歳出增大の必然性のために、頗る問題視されてゐる、經常的歳入缺陥、即ち恒久的赤字と稱せられるものも本年度同樣、少くとも三億圓内外に上る見込みでその上本年度六億圓以上に達した非常臨時費も全體として減少の見込みがない。非常臨時費中、滿洲事件費と時局匡救費とは幾分の減少を期待し得るとしても、兵備改善費はますます增加すべき情勢にある。即ち陸軍は前議會で荒木陸相が言明したとほり、國防充實費八千七百萬圓の繼續費を出來るなら九年度に全部繰上げて計上し、それが出來ない場合でも十年度までには終結させたいとの希望であり、又海軍は海軍で昨年來の懸案である第二次補充計畫を是非とも九年度から實行させたいといふ熱烈な要求をもつてゐる。

この陸海軍の兵備改善費は明年度豫算の中心問題で、豫算額の增減を來すべき動因は主としてこゝにかゝつてゐる譯であるがしかしこの兵備改善費は諸般の事情から推して無下に退け得ないことは容易に豫想される從つて非常臨時費は本年度同樣六億圓以上に上る見込みでこれに經常的歳入缺陥を併せると九億乃至十億の赤字は動かし得ないものと見られる、なほこの外各省の新規要求額も相當ありこれ等を考へ併せると來年度豫算は本年以上に尨大なるものになるおそれが充分あるといはねばならぬ。

×

他方歳入の方はどうかといへば經常歳入(本年度十二億九千萬圓)において多少の自然增收を見込み得るだらうが、しかしそれをもつて莫大な赤字を補塡することは到底期待出來ぬ。從つて明年度も巨額の歳入缺陥を生じ、これを補ふためには增税を斷行するか赤字公債を發行するかの外はない。

ところで、巨額の赤字公債の發行は出來る限り愼まねばならぬ九億乃至十億の赤字を全部公債で賄ひ、それを本年同樣日本銀行に引受けさせるとなれば財界に及ぼす惡影響は甚だ[illegible]に耐へぬものがある

日銀ではマーケット・オペレーションで通貨の回收を圖るであらうが、しかし毎年さまに巨額の公債を濫發すれば、如何にマーケット・オペレーションで賄つても力及ばずには過度のインフレーションに陷らずには居られぬ。過度のインフレーションが如何に恐るべきか、それは歴史が證明してゐる。ドイツをはじめ歐洲各國の[illegible]われ〳〵はよく承知してゐるところである。[illegible]

臨時競馬 —第五日—

臨時競馬第五日は絶好の競馬日和に加へるに土曜日のこととて入場者殺到し、今期競馬中第一の活氣を呈してゐたが、馬場のコンディションも好調で、各レース共に相當の記錄を示してゐた、當日の成績左の如し

八方觀相
五十行以内 すらさは匿名 投書歡迎

營業税の賦課
一市民生

◇營業税の賦課は從來收入額の申告書により其儘賦課されるか、或はその申告書を標準として査定された額により賦課されるものであるが、當局者にお尋ねしたい。

◇小生は或る小さな店を持つてゐる者だが一昨年頃より業績思はしからず、昨年など店の維持にも困難な狀態なりしにもかゝはらずその課せられたる税額は昨年中總收入の殆ど倍に均しい收入額に對する課税にて實に苦痛を感じたけれど、納税の義務は絶對なればその苦痛を忍んで納税の義務を全うした。

◇然しなほ本年も昨年同樣の税額を課せられようとしたが實に苦痛に堪へないのである、然るに或る正確なる帳簿により昨年の同業者間の税額を見るに最も内容の充實し業績も斷然他の比較にならぬ位にてその税額も最上位にあるべき筈の店が驚くべし小生等に課せられたる額の半額にも充たざる最下位にあるもの二、三名見受けられ非常に不快を感ずるとゝもに今更驚くの外はない。

◇かやうな例が他になきにしもあらずで當局者として考ふべきことではあるまいか、又これは所得申告書による査定の手違ひか何かではないかと思ふが今後此の衝にあたられる方に特に注意して頂き公平に、無理のないやうに、又間違ひのないやうに査定して頂くことを希望する。

◇尚市民諸氏にしても納税は當然負ふべき義務であるから申告書に記入する金額を實收入より少く記入し幾分でも課税から逃れやうなんてケチな考へを持たずなるべく正確なる收入額の申告をして納税の義務を全うするやう心がけてこそ非常時に處する國民の義務の一端ではあるまいか。

滿鐵社員會幹事會
會員の家計調査實施案可決

滿鐵社員會第二回幹事會は一日午後一時から社員俱樂部で開かれたが主なる議題の結果は左の如くでこの他緊急動議として滿洲大博覽會の國防館の一室に社員會室を造ることを可決、同室に殉職社員の遺品その他事變における滿鐵社員の活動を示す種々の品を陳列することゝなつた、なほさきに圓滿退職した平井社員會事務長の後任として元三井物產社員法學士坂本孫四郎氏を選任することを可決午後六時一同夕食を共にして散會した

一、聯合大會に應援出席の件(可決)

一、會員各自の家計調査(可決)

一、社員會活動基金充實の具體方案(社員會便箋、繪ハガキ、浴衣地等を作つて事業部に代賣を依頼しまた滿洲事情紹介の叢書を發刊して博覽會内等で發賣しその收益をそれにあてる)

關東廳辭令(一日)

林總裁七日歸任

【東京一日發國通】林滿鐵總裁は西脇秘書同伴來る三日午後一時東京驛發富士で歸任の途に就く事となつたが途中下關山陽ホテルにて一泊五日太刀洗より飛行機にて京城經由七、八日頃歸任の豫定、尚八田副總裁は船の都合で五日正午門司發うすりい丸で歸連する

商議定時總會
六日午後開く

大連商工會議所では來る六日午後三時半より定時總會を開催左記諸議案を附議する

一、昭和八年三月より六月に至る事務報告

二、昭和七年度經常費決算報告

商議役員會開く

はるぴん丸船客

部長試驗合格者

人事

市況(二日)

たとひ安物でも スマートな洋装を

それには配色に、スタイルに、柄にも少し頭を使ふ事

▼…此頃 めつきり婦人方の洋装が殖えましたが中にはもうちよつと氣を利かせたらと思ふ垢抜けのしないワンピースや不恰好なアッパッパで得意然と歩いてゐる方があります、といつて別に贅澤なものをおすゝめするわけではありませんが配色に、スタイルに柄の選び方にも少し頭を使つたらたとひキンガムやトブラルコの安物でも相當スマートな洋装が出來ようと思ひます

▼…先づ 洋服を選ぶ前に自分の體格や容貌と相談することデブデブにふとつた頸の短い方が派手な大柄の花模様などをお召しになつたら一層ふとつて見えませう、さういふ方には小柄か無地の幾分地味な暖色に遠い色の方が細く見えますし、配色もあつさりした二色位の取り合せが涼しさうで從つて細く見せるわけです。この頃大流行の斜縞も黒茶に黒位の落付いた縞で細いものだつたら相當効果的です。襟は飾りの少ないの裾のサーキユラーもお臀の線を露出しない範圍でなるべくキツチリしたもの、胴まはりも同様幾分つまり加減の方がよい様です

▼…襟は ダブルは絶對にカラーなしにするか、強ひて襟をつけるとすれば襟ぐりを普通より幾分廣くして前襟を思ひ切り廣くすれば餘程肩巾をせまく見せます、お背が低ければバンドもない方が背が高く見えますし、お袖は全然無しか三分袖にして、その三分袖もあまり大袈裟にしない方がほつそり見えます、肥つた方はどうしても暑苦しい感じを與へますからドレスに限らず帽子、靴、持物其他身の廻り一切なるべくすつきりと幾分地味に作られた方がよい樣です

▼…これ と反對に痩形の方でしたら配色やスタイルに相當お凝りになつてもあまり醜くありません、そしてお色の白い方だつたら大柄の暖色を使つた派手な花模様など非常に美しく見せませうサーキユラーも豐かに胴まはりもふくらみを持たせて腰でダブらせた昨年あたりの流行が却てよいやうです。背のコツコツした青すぢの見えるやうな方だつたら襟ぐりも少しつまり詰めて袖も長い方がよろしいでせう

▼…腕の きれいな方なら肩をふつくりとふくらました三分袖もきれいです、背の低い人はスタイルブックで型をきめるのは非常に危險です、フレーヤーもあまり誇張せず襟もすつと短くしないと低い背が一層低くなります、バンドもいつそやめるか目立たぬ程度の共バンドがよろしいでせう、柄や縞の選擇が難儀なお方は濟茶か白の無地ものになすつたらどなたにも似合ひますしいろいろな場所に着られて却て好都合でせう。(中山しげるさんの談)

滿博には影響なし

昨今の市社會館職業紹介所

滿洲大博覧會も目の前に迫つて何となう活氣づいた市中の影響が憂鬱な求職者の上にどうひゞいてゐるか?大連市社會館職業紹介所の窓口はそれでも割合に閑散です

博覧會 であちこちに人手が要るでせうがこちらには一向その方の恩恵はありません、それよりも幾分市中一般の景氣が好調に向いてゐると見えて求人數がこの春あたりから大分殖えて來てゐます、求職者の數は昨年あたりと大差ありませんから就職率はずつとよくなつて昨年あたり精々二十%から三十%位の就職率だつたのが六月の成績は四十%位にものぼつて氣の毒な求職者方のためによろこんでゐます

求人側 は大てい市中の商店とか工業や鑛業關係の方ですからどうしても二十歳前のあまり仕事をより好みしない人が先にきまつてしまひます、もつとも年とつた人でもあまり窮し切つてしまはぬうちに相當なところで我慢して眞面目に働けばさうまで口のないことも無いのですが……女の方は男と反對に求人の方が遙かに多く求職者はほんの少數です、女の求人は大てい女中さんにきまつてゐますが月給十二三圓で縛られるのでは割がわるいといふのでせうか

どうも 女給さんや喫茶店のサービスガールに轉向するものが多いやうですね、女中さんにならうとさへ思へばいくらも口がありますのに是非事務員なといふ方もありますが女事務員も今のところほとんど口がありませんと係員のお話でした

サイダー空壜も粗末には出來ぬ

今年は空壜不足で製造元が躍起の買占

清涼飲料水を戀しく感じられるけふこの頃市場には一日に一會社から一萬本からのサイダーが出廻つて、すばらしい勢ひで賣捌かれてゆきます、從つて製造元では壜の不足をつげ、シーズンになれば高價にこれら空壜の買占めに取り掛りますが

今年は 軍隊でも飲料水に充分注意を拂つて未開地ではサイダー、シトロンといつたものを多く飲料水として使用してゐる關係上、多量の壜が殊に奥地に於て不足して來てゐるので大連から隨分多くの壜が奥地へ出てゐますから、こちらでも例年より遙かに空壜の不足といつた狀態におかれ各會社でも内地より空壜を多量に入荷してゐる狀態です、從つて

大連に おけるサイダー空壜も値上りして現在大連の各サイダー會社では三錢五厘から四錢二厘といふ從來にない高價で買占めてゐます、で一般家庭からボロ買に渡す空壜の相場は今夏はビール壜一本一錢、サイダー一本三錢から三錢五厘といふところです、これはシーズンのものですから自然需要期を過ぎればお安くなるわけで中元頃までは高價ですが、それから少しづゝ値下りしてまゐりませう、然し今年は非常に壜の不足を來たして製造元では困つてゐるのですから冬期になつても二錢以下には下りますまい

ビール 壜の方は製造家がサイダーの樣に地方々々に多數ない關係上四季を通じて高低はありません

家庭顧問

コムラカヘシの内側の痛み

【問】約二年前から左足のコムラカヘシの内側が歩行や運動の時痛むやうになりました、内地で二三の醫師に診て貰ひましたが神經痛とのことでいろいろ神經痛の藥を用ひて見ても一向効目がありません。此の頃何だかその邊の骨が腫れてゐるやうに思はれますので某醫師に診て貰ひましたら骨が腫れてゐるから手術せよと申されました。今のところ別に運動や仕事をせねば苦痛を感じませんが運動すると熱が出たり痛んだりして遠歩きが不自由です、ことに冬分よりも春先が惡いやうですが何の病氣でせうか、又手術したら立派になほるでせうか(一青年)

【答】**よく調べた上治療の方針を定めよ** 醫者の言はれた樣に骨の腫物かも知れません、X光線などで充分よく調べた上で治療の方針をお決めなさい。手術の適否や結果は病症にも依ることですから茲ではつきり申し兼ねます(三浦學)

よく出る鼻血 頭に障らぬか

【問】本年八歳の男兒、昨年の秋學校で友だちに輪投げの輪を投付けられそれが小鼻の邊へ當つて當時大分出血し其後十日以上も其所が腫れ上つてゐましたそれ以來よく鼻血を出す樣になりましたが何か内部に故障でも起つてゐるのではないでせうか又それが原因で頭腦にさはるやうなことはないでせうか(その母)

【答】**アデノイドのためか専門醫に見せよ** その當時は内部に傷がありかさぶたが出來て鼻をかんだりする時それがとれて出血する事はあつたかも知れませんがそれが半年以上の今日までもつゞいてゐるとは考へられません、當時の傷が大きくて顔面の骨折でも起して居れば兎も角、それが原因で今まで出血したり、腦に障害を及ぼしたりするやうなことはないでせう、恐らくアデノイドがあつて内部の粘膜がただれたり、鼻のヂフテリーの疹が出來たり、鼻の入口に濕疹などで出血するのではないでせうか、一應専門醫に診て貰つて適當な手當を受けらるべきです。(森本耕之助)

萬物に害を與ふ 煤煙や塵埃を試驗する

滿鐵衞研が滿洲で最初の試み 大連市のため盡力

滿鐵衞生研究所では去月三十日から田中技術員が主任者となつて市内西廣場幼稚園ベランダーに降下煤煙測定器を備へつけて、差當り向ふ一年掛りで空中の煤煙や埃の降下量を測定し大連市の煤煙防止に寄與すべくいよいよ實行に取りかゝりましたが、田中技術員は左の如く語つてゐます(寫眞は測定器を前にした田中技術員)

もう お見付けになりましたか、いや早いですな、之は煤煙と塵埃とを計らうと云ふ器具です、衞生上の塵埃は主として煤、フリユ塵、細砂塵、珪石塵、腐蝕せる木の葉及び濺土の碎片、昆蟲やその卵の碎片、獸の芽胞、細菌、植物の花粉、着物や靴などからの埃からなつてゐるのです、煤煙は今更説明の要はありますまい、之等のものは直接の有害作用としては人體並に衣服の汚染、店舗物品の汚染、建築物表面の腐蝕を始めとして吸入に依つては氣管支加多兒、肺炎等の發病の誘因となり慢性喘息の原因ともなります、殊に特殊の塵埃によつては肺結核の一大原因なる珪石肺をおこすことさへあります、斯る直接の有害作用もさることながら我々は寧ろその間接の有害作用を重視したいのです、其間接の有害作用と申しますのは

第一 に有効日光光線の吸收です、即ちあの一天を蔽ふ煤塵に依つて日光紫外線の内で生物學的作用の最も旺盛なドルノ線の大部分が吸收されてしまふのであります、斯くて煤塵の多い時は紫外線に關する限り我々は恰も硝子の罩の中に居る樣なものであります從つて紫外線透過硝子を用ひた窓を有する家に於てもかんじんのものその大部分を遮斷されてゐるのですから實にみぢめなものです、英國のヒルと云ふ人の實測によりますとロンドンの煤塵多き地域のドルノ線の量は四哩の郊外の土地に比して半分に減じてゐたと云ふのです、間接有害作用の

第二 は此等のものが霧の製造核になることであります殊に冬は此等のもの多い事は水分の蒸發をさまたげて空氣の濕度を増加し斯くて吾人に感ずる寒さをして一層強くするのです(即ち暑い時に濕つた空氣は蒸暑く感じさせ特に寒い時の濕つた空氣は乾燥した空氣に比べてひえびえさせるのです)そのため吾人が籠つて室内へおひこむ結果となります、即ち戸外における健康なる勞働並びに運動に代ふるに室内における不健康なる生活時間の延長を來さする結果となります、此の室内生活時間を延長させると云ふ事は煤煙の吸入に依つて肺が黒變するよりより多く吾人の健康を害するものだと云はれてをります、大連の冬はベルリン、ロンドン、ニユーヨーク、東京等に比べて日照時數も快晴日數も多く、雨天日數は少いのであります、煤塵多きために此等の天惠を十分に享有する事が出來ないとしたら我々大連在住者は實に大きな損失を蒙つてゐると云はなければなりません、今一つ

第三 は此等のものゝ植物への有害作用であります、即ち此等のものが植物の葉に沈着して氣孔をふさぐことにより日光が直接にはたらくことによつて新鮮なる緑色野菜の成長を害し延いてはその供給をさまたげる結果になります、又かゝる結果此等の緑草に間接に依存する牛乳のビタミン含有量に變動を來すとはれてをります、此の事實は大都市生活者の營養不良の一因だといつてゐる人さへある位です、以上申上げた事はそれぞれ特別高度の害でありますが大連に於ては此等の害がどの程度に存するか、又存するとしたなら色々の改善施設に依つてどれだけ防止出來るか、それを見る第一歩としての實驗であります、日本では工業都市大阪が眞面目に研究してゐますが滿洲では煤塵が多いと叫ばれながら、まだ此の方面を眞面目に考へて居られない樣であります

大阪 市で一年に落下する煤塵量は一哩平方四七〇噸でありまして大阪郊外の新市街は二四九噸だと報告されてゐます、ロンドンで多い所は一年一哩平方につき六五〇噸で郊外は一九五噸だと報告されてゐます、如何にその量の多いかに驚くではありませんか、煤塵防止に向つて努力し國際都市大連をより保健的土地となす事はお互の責任だと思ひます

ミツタンとポンコ センソウノマキ (89)

橋本清史作並繪

ポンコ ハ ミツタン ト ワカレテカラ ソラ チ アチラ コチラ ト トビマワツテ キタ

ニホンゴウ

テキ ノ ヒカウキ ガ コレヲ ミツケタ「ヘンナモノ ガ ヒツパツタ ヒカウキ ガ クル」

ヘンナモノヲヒツパツタヒコウキガクルゾ

テキ ノ ヒカウキ ニ カコマレテ シマツタ サア コレテドウスルカ ポンコ

「ナマイキナ ヤツメ」ナニクソ カンガヘタカ ポンコ ハ ニホンゴウ チ キウニ マゲタ

ナマイキ

滿日各地版

本年九月下旬ごろ 電話增設の大募集

事變以來鰻上りの電話を たゞの三百圓で架設

【奉天】モシ〳〵電話をお買ひになるのは今しばらくお待ちなさいといふのは事變以來奉天における電話の需要は急激に増加しこれがため事變前は百圓以下でしかも買はうと思へばいくらでも手にはいつた電話が事變を契機として

電話 の値段はグン〳〵昂騰し現在その市價は七百圓から千圓と見られてゐるがそれでも容易に手に入らずそれに電話局當局では豫算の關係などから增設をガンと聞き入れないので一般市民は全く電話難に陷つてゐるが今度新に日滿合辦の電信電話會社が創設され近く奉天にも分局が開設されるのでこの開設と同時に九月初旬電話增設の新募集を行ふことになつてゐるのでその時申込めば三百圓の施設費だけで

濟み 相當多數の增設を行ふ模樣であるから電話の市價もグツト下落するものと見られてゐる

滿洲國積缺金 第二期支拂

七月十日前後に決濟

【奉天】奉天省政府機關にたいする日、滿、英、米、佛、獨各外商の賣掛代金償還問題に關しては滿洲國政府において保證し積缺委員會を組織して審議の結果、二十七日の債權者會議により既報の如く第一期支拂二百五十萬元現金の外第二期國庫債券によるもの四百五十萬元あり、政府は總計六百五十萬元を辨償することになり、第一期二百五十萬元のうち二割五分の殘額支拂は七月十日前後に決濟され國庫債券によるものは公債が八月でないと印刷できぬため現金拂の際假狀を交付する旨政府は保證したが邦人の第二期支給される額は金三十五萬圓と銀廿四萬三千元餘で合計五十九萬三千元餘である

青訓設立記念

【遼陽】遼陽青年訓練所では一日が青訓の設立記念日であるので當日午前五時三十分から官民有志父兄保護者を招き生徒の訓練實施振りを參觀せしめ神社境内に建設された國旗掲揚式も擧行した當日行訓の訓練實施は左の如くであつた

▲午前五時卅分から同五十分迄修身公民科指導（古里指導員神社境内で）

▲午前五時五十分から六時十分迄教練の指導（井上指導員白塔グラウンド）

▲午前六時二十分から同三十五分迄活動寫眞（青訓主事指導員講習會實況小學校に於て）以上終つて保護者、雇傭主、所屬所長と懇談會

安東水道問題の 前途は樂觀

給水時間三時間延長

【安東】安東の水道は貯水に多少の餘裕を持つやうになつたので既報の如く二十八日から給水時間を三時間延長したが二十八日の給水量は三千二百六十七噸で二十七日の二千九百五十四噸、二十六日の三千一百五十六噸に比し僅かに百噸乃至三百噸の増加に過ぎず、いよ〳〵安東市民の節水觀念の强いことを示してゐる、市民のこの自制と連日の降雨で水道問題の前途は益々樂觀され制限撤廢もあまり遠くあるまいと觀られてゐる

青訓記念射撃

【撫順】撫順青年訓練所では七月一日創設記念日につき左の通り午後一時より守備隊射場に於て射撃會を催した

一、距離二百米二、姿勢伏托伏射三、發射彈五發四、賞品一等より五等まで五、彈藥無料提供

鮮人の變死者

【撫順】二十九日午前九時頃管内歡樂園裏手楊柏堡川堤防上に鮮人變死者があると放尿に出て發見した同園使用人李鳳淳（㐧）が届け出たので撫順署藤本警部補は朴醫師を同伴檢視を遂げたが平北生れ住所不定姜相烈（㐧）にして外傷なく兩手を腹の上に合掌大往生を遂げ居り醫師の鑑定ではモヒ中毒者で餓死したものらしいと

海水浴場美化作業

旅順第一小學校の生徒たちが 黄金臺海岸を清掃

【旅順】旅順第一尋常高等小學校三年以上の生徒は海水浴場の美化作業をすることになり三十日午後二時より黄金臺海水浴場に赴き擔任訓導の指導で三、四年は海岸一帶、高等科、六年は三ケ所の脱衣場、五年はプールと各々手分けし雜草、ビール瓶破片、紙片、其の他不要物を取り除き民政署指定の捨場に運んだ所荷馬車で五臺の塵埃があつた、かくして氣持ちよく美化された黄金臺海水浴場も河童を待つばかりである、尚飛込臺は七月七日より取付ける筈で赤十字の出張所も九日より開設される事になつた

戰死勇士遺骨

【公主嶺】四洮線傳家屯驛において二十八日匪賊の來襲に奮闘名譽の戰死を遂げた公主嶺獨立守備隊第〇〇隊進藤上等兵の遺骸は二十九日零時十分當驛着の第三十一列車にて着ホームは靜肅に悲しき出迎への日滿官民が哀悼の誠意を表し勇士の冥福を祈つた

金融組合低資 貸出着手

【遼陽】遼陽金融組合から豫て關東廳へ申請中であつた低利資金參萬圓は三十日配付されて來たので同組合では直に貸出準備に着手したが、同組合書記奉天轉勤後今日迄後任の補充なく一方新規加入者も増加し今後組合事務益々多忙ならんとする時關東廳當局の措置は甚だ不都合多きものあり組合の業務遂行上支障少からず役員間において も一日も早く書記の任命方に付要望し居れりと

愛國婦人會 安東支部發會式

廿九日安東高女で

【安東】愛國婦人會々長本野久子幹事鶴井滿壽子兩刀自、堀内中將小原事務總長一行は二十九日午後十二時半着急行で來安、會員多數の出迎へを受けて直に安東高女に赴き同會滿洲本部安東支部の發會式に臨んだ、安東支部は各婦人團體の熱心な奔走に依つて發會式當日までの申込會員は實に一千二十五名に達し創立委員も異常の成功に驚喜してゐる

式は同校大講堂で午後一時半から開かれ緊張裡に國歌を合唱し皇后陛下の令旨を本野會長が捧讀宮殿下の諭旨を鶴井幹事がそれ〴〵御代讀申上げ岡本安東支部長の式辭、武藤滿洲本部長の告辭（關屋夫人代讀）本野會長の告辭あり、來賓として岡本領事、王安東縣長、土師平北知事等が祝辭を述べ、最後に三田マサ子、大脇イヌ子兩氏に有功章を傳達して閉式した

續いて本野會長、小原事務總長、堀内中將の講演があつた、終つて一行は直に新義州に赴き本安北道愛國婦人會總會に臨んだ（寫眞は安東支部發會式）

佐藤忠氏遺骨 郷里へ

【安東】滿洲事變における最初の滿鐵社員殉職者である佐藤忠氏の遺骨は新京憲兵分隊の不斷の努力によつて二周忌に近いこの程寬城子附近で發見されたことは本紙既報の如くであるがその遺骨は實弟佐藤一三氏に護られて二十八日朝來安、一時知人の吉永國境毎日社長宅に安置し伊東保線區長、關屋地方事務所長其他の燒香を受けて同日午後十時十分發郷里に向つた

銀杯受領者

【鷄冠山】當地鷄冠山滿鐵社員の内十五年間勤續を以つて今回銀杯を受領したる者左の五氏である

近藤氏（學校）島田氏（學校）野田氏（驛）谷口忠洋氏（機關區）大曾氏（機關區）

7A_6 撫順惜敗

對明大試合

【撫順】明大對全撫順野球戰は三十日午後四時から永安臺球場に於て尾崎（球）岡田、安松（壘）三氏審判の下に撫順先攻で開始された、帝都球界の雄と州外の覇者撫順チームとの好試合とて觀衆はシートノック開始の三時半に先立ち場内に殺到し又試合は兩軍ともに打擊物凄く撫軍佐藤の中越ホームランを筆頭に飛球、安打、强襲と息もつがせぬ打擊戰のクロスゲームを見せてヤンヤと觀衆を唸らせたが左の如く七A對六にて撫順惜敗した

大 谷野井本三浦木井所澤

明 布河松岩中三二折田水

明	487935211 6
順	島邊寺松村原藤下野村松山
撫	小渡小成岡出佐井俣岡成西
	297553461118

◇一回 撫順小島三ゴ渡邊三振小寺二ゴ失に生きたが成松三ゴ△明治布谷投越單打河野三ゴ失に生き松井遊飛岩本三邪飛中村打者の時捕失に走者三二進したが中村左飛

◇二回 撫順出原左飛佐藤中越本壘打して一點を先取井下中前單打俣野二ゴに井下二進したが西山遊ゴ△明治三浦捕前ゴロ失に出で二木中飛折井二ゴに三浦二壘封殺水澤中飛

◇三回 撫順小島遊三間單打渡邊バント内野單打となり小寺右中間單打に無死滿壘成松打者の時投手牽制球を三壘失して小島生還走者三二進（明大投手田所に代る）成松二越單打渡邊生還出原左飛に小寺生還佐藤三振井ノ下捕邪飛△明治布谷二飛河野左中間二壘打松井遊三間强襲單打に河野生還岩本三壘打進し中村右飛松井生還岩本三壘に進み三浦打者のとき捕手の投球を遊擊失する間に岩本生還三浦投飛明大一擧三點を挽回す

◇四回 撫順俣野三ゴ西山二ゴ小島右飛△明治（撫順投手岡村に代る）二木三ゴ田所遊越單打永澤死球布谷打者のとき投手暴投に田所生還水澤三壘に進み布谷右線單打し水澤生還河野三ゴに終つたが一點を勝ち越す

◇五回 撫順渡邊二前單打小寺遊飛成松遊ゴに渡邊二壘に封殺され出原左飛△明治松井投ゴ岩本左飛中村一飛

◇六回 撫順佐藤三ゴ井下四球岡村二ゴして併殺を喫す△明治三浦中前單打に出たが二木の遊ゴ三浦を二壘に封殺田所投飛

◇七回 撫順西山三振小島右飛渡邊右前單打小寺投越單打成松右前單打に渡邊生還小寺、成松三二進し同點となり次いで出原遊越す△明治（再び撫順投手成松に代る）水澤三ゴ布谷遊ゴ失に出で河野三振松井遊ゴ

◇八回 撫順佐藤三振井下左前單打岡村一ゴ西山遊飛△明治岩本中飛中村右中間單打三浦遊三間强襲單打二木四球に續き一死滿壘のチャンスを得田所又四球に續き中村生還、水澤右前單打に三浦生還二木遊ゴに止んだが一點を勝越す

◇九回 撫順小島左飛渡邊三ゴ失に出たが小寺右飛成松右飛

明	003	200	02A	
撫	013	000	200	67A

營口の野球 リーグ戰

二十九日午後五時より滿鐵グラウンドに於て第一日雨天のため休止となつた實業團對實物B組試合を行つたが八對零で實業團の勝となつた、これで一回戰を終り七月一日より第二回戰に入ることゝなり第一日は七月一日午後四時半より滿鐵グラウンドにて紫友クラブ對國際運輸小學校々庭にては營口驛對實業團第二日は東亞煙草對水電又同日小學校々庭にて警察署對實物A組等の組合せとなつた

美術學校の助教授 泥醉、强盜騷ぎ

警察官を夜通し引き廻して 判つて見れば何の事

【奉天】美術學校の助教授と稱する男が泥醉して廿九日夜を徹しての騷ぎ……三十日午前一時といふ眞夜中一日本人が辻强盜に逢つて洋服からシヤツまで全部剝ぎ取られたとの急報により奉天署から添田部長等が被害者の走りこんだ木曾町某社に行つて見るとその男は前後も判らぬ程

泥醉 してゐるがその被害個所に赴くため自動車に乘り「何でも鐵條網をくゞり山のある附近に出た」といふ僅かに意識のある回答を頼りに心當りの瓦斯會社、電氣會社等を走り廻つたが判らず城壁のある處といふので又方向を變へて城内方面に行くため隙準地まで來るとそこではないとの話で引返した、さうして走り廻つてゐる内に夜は全く明け渡つた、さうしてゐる内にこの男も幾分生氣に歸つたゝめ更にきゝたゞすとガタ〳〵音がしてゐたといふのでそれと思はれる隅田町の製氷會社の裏庭に行つて見ると廣々とした庭には樹木あり、草あり、柵あり、さてはこゝではないかと

聞く と彼も殆ど無意識にこんな處ではないと答へてゐたがそこに始めて彼の帽子が放棄してあるのを發見し豪雨後に彼が千鳥足で歩いた足跡が歴然として殘つてゐたので之を頼りに樹木のある處へ行くとあちらこちらに脫ぎ捨ててある彼のシヤツ洋服等を發見し彼が辻强盜に逢つたといふ眞相も漸く判明するに至つた

この男は美術學校助教授山川博（三〇）と稱し滿鮮旅行のため學生四名を引率し渡鮮し學生は金剛山に登るので大連で落合ふこととなり分れて彼一人廿九日夕安奉線で來奉し奉天驛前常盤旅館に投宿したのである同夜は雷鳴凄く豪雨となつたのでゆつくり身體を休めるため飲酒したがその内スツカリ好い

機嫌 となり雨は止んだのでダンスホール行きを思ひ立ち途中更に酒をあふり泥醉して濱速通りのブロードウエーダンスホールに入りこんだ時は二十九日夜十一時頃であつた

醉漢の彼はダンスも出來ず十二時過ぎ外に出たが彼はそこから無意識に足の向ふ方に歩きつゞけたところ隅田町製氷會社の裏庭に入りこみ泥土の中を歩いてゐる中帽子は捨てる洋服とシヤツは脫ぎすてるといつた有樣で行き詰つた彼は泥まみれの草の中に寢ころんでゐた、そのうち寒氣は催すガタ〳〵機械の音はするのでハツと目を覺まし眞裸體の儘でこれを出て市内を

徘徊 し只一行起きてゐる前記場所に入りこんだのである彼が鐵條網と見たものはその中の垣を見誤つたもので泥まみれの洋服は發見したが卅圓入り財布はどこへか紛失してゐた

無届女給の 營業主に大彈壓

奉天署取締を嚴にす

【奉天】奉天における人口增加と共にカフエー、飲食店はその數を增すばかりであるが一方カフエーにおいて定員外の女給を雇用ししかも無届のまゝで營業してゐるものの多數あり、奉天署保安係ではルーズとなつて來たこれ等營業者を嚴重取締ることゝなり先づ無届のまゝ働いてゐる女給の届出をなさしめると共に定員外の女給雇用はまかりならぬと嚴命してゐる、しかし中には再三注意を受けながら定員外の女給を無届のまゝ一ケ月も二ケ月も放置してゐる不埒な營業主あり保安係ではこれ等の營業主に大彈壓を加へることゝなり近く嚴重なる處分をなす筈で處分を受ける營業主は多數ある模樣である

雇員へ昇格

【遼陽】遼陽在勤の滿鐵社員中二十九日附社報で雇員に昇格した者は▲驛貨物方佐藤一夫、出札方平口喜之助、貨物方宮武英夫▲地方事務所社宅係崎間治、消防長松村長榮▲保線區二神寅一、大河米作▲保安區和田久雄

慰問金寄附

【安東】滿洲土建協會安東支部は本社の北支出征皇軍慰問金募集に應じ十九圓を寄附した

旅順放送

▲關東廳體育研究所では來る七月下旬より旅順運動場プールで旅順市民水泳講習會を開くが、これまで一回も水泳をした事のない人は大歡迎するそうで、講習期間中には是非泳げる樣に指導する筈で講習會終了の八月には海水大會をも開催する

▲奉天警備司令官于芷山將軍は旅順東鷄冠山堡壘を視察の際往時を偲んでしばし冥福を祈つてゐたが三十日旅順戰跡保存會宛てに金十圓を寄贈して來た

會と催し

▲藝酌婦に衛生講話【鷄冠山】當地鷄冠山に於ては二十九日午後一時より警察講堂に於て藝酌婦を集め花柳病の接客業者たる藝酌婦の如何なる結果と成るか、如何なる意義をさすと共に、又これが萬全の防策を講ずる爲めの有意義な衛生講話有り午後四時散會した

▲公主嶺四平街劍道戰【公主嶺】公主嶺體育協會劍道部員は本日午後一時警察署の振武館に街軍を迎へ猛試合をなすべく竹刀火を發する如き練習中である

沿線往來

▲中津中佐（營口〇〇〇隊）滿期兵内地歸還に付告別の爲め三十日朝北行

▲松原鮮銀理事 三十日午後支店業務視察

▲宮川末八氏（火連寨驛長）日朝家族同伴赴任

▲森景樹氏（鞍山地方事務所長）三十日湯崗子縣長告別宴列席の來遼

社告

新京に於ける本紙販賣店中左更致しました

舊新京蓬萊町 新京販賣店

新新京中央通 大毎

六月三十日 滿洲日報社

各地片々

◇吉林 不順勝ちな天候にも夏は暑らしい徴候を示して晝は燒けつきさうな今日此頃惡質の諸病流行し夏淺き今日既に入吉林省城には諸種の傳染病流行絶え間なく當局としても鋭意これが對策を考究中であるが次から次へと發生する惡性流行病には如何ともする手の下し樣がなく深夏に入らんとするの現今一般市民は極度に恐怖を感じて居る

◇吉林 當地における死亡率は從來比較的低かつたが事變以來人口の増加に從つて死亡率も增加し殊に不慮の災害によつて死亡する人々の數益々增加するので正に死亡戰線には異狀有り民會當局では考慮の結果更に火葬竈一個增設すると共に番小屋の新築をする事に決した

◇撫順 西五條商店街の稻荷神社はこの程竣工京都市官幣大社稻荷神社より正一位稻荷大神璽を捧奉されたので一、二日兩日に亘り左の如く御鎭座式並に御鎭座祭を執行

△一日午前十時淸祓式兼竣工祭午後七時御鎭座式（午後六時半五條入口より行列を以つて御遷幸）△二日午前十時御鎭座祭、祭典終了より福引引換、午後各種餘興

◇撫順 全撫順野球團は二日滿洲國チームを迎へ永安臺球場に於て試合を行ふ豫定

◇撫順 修理中の永安臺プールは安全となつたので二日より一般に開場する由

◇撫順 移住鮮農の耕作せる撫順縣下の水田は年々擴大され本年は昨年の三千二百天地に更に三千八百天地を加へ本夏は比較的順調にして今秋の豐作を農家等は目下第一回の除草が南方の水田には害虫發生の情報により總領事館の目下總督府技手來撫驅除中

◇鄭家屯 當地縣參事官は約五日間の豫定で管内情況視察の爲め偵緝隊十名警察隊を率いて二十九日出發した

◇鄭家屯 當地領事館藤原右衛門氏は賜暇歸朝の爲め二十九日午後二時三十分にて官民多數の見送りを受け出發した

◇營口 營口金融組合中の處今回大連金融組合書記として營口首席書記の氏營口二時四十四分着列車で來營

◇營口 三十日熊岳城荒木少佐の告別式が行はれ當營口より古川地委議長委員兩氏市民を代表し、地より高橋庶務係長、在鄕軍人より分會長樋口親藏氏其の代表、滿洲國側より楊島參事官、唐社會科長、等午前十時二十分發參列のため出發した

滿蒙の東の港 羅津の工事界（一）

先づ函洞嶺トンネル

日滿通路の最短港或は北鮮の終端港否、滿洲國の東の港だと世界に名乘りを擧げた「こゝは朝鮮北端の羅津港」こそ現代の龍宮世界現出だと騒がれて居るほど一般の期待は大きい、何しろ滿鐵が羅津を中心として一億圓からの巨費を先づ投ずるのだもの、總ての意味に於て注目の焦點になるのは當然のことに違ひい、名もなき羅津を名實共に完成せしめるには、全く人工によるにあらざればならぬ、こゝ數年は建設の時代である卽ち工事の世界であるこの工事界に人を得ると否とによつて大羅津港の運命を決せられるのだ大小の工事に從事する人々は「國家的事業に犧牲となる覺悟」を必要とすることは勿論である云はずもがな滿鐵の指定宜しきを得て何れも日本一流の工事界の猛者を網羅されることになつて居る然りと雖も色々の無理も起つて來ると思ふそれを我々一般は果して無關心でよいのであらうか是非曲直を明かにして判斷すべきではあるまいか「請負師のすることだからなあ」と總てを惡意……

壯烈！武人の龜鑑 荒木少佐大隊葬
三十日熊岳城守備隊營庭で 未曾有の盛儀を極む

【熊岳城】本月十七日熱河方面より遁走し來つた匪賊の一隊今や滿鐵本線に近迫せんとすと云ふ情報に帥嶽の討伐より歸隊して來た我衣を更ふる暇も無く部下を率ゐて出動晝夜不眠の

奮戰 を續け營口北方遼河流域葦原地帶附近沙河口方面の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた熊岳城守備隊長荒木誠四郎少佐の大隊葬は三十日午後一時より同守備隊營庭に於て擧行せられたが、此の武勳赫々たる軍人の龜鑑とも稱すべき同少佐の風貌を慕ひ沿線各地より參列せる會葬者實に千餘名に達し數十旒の弔旗、武隊長官より贈られた花輪を筆頭に數多全滿各地の官民より贈られた數百の花輪は祭壇の左右に所狹きまでに飾られた、かくて喪主岩田大隊長以下遺族、軍部代表、各地官民代表、在鄉軍人、各團體代表婦人團學生々徒一般參列者等居並ぶ人々の顏にも心からなる

哀悼 の情溢れ僧侶の讀經もしめやかに式は何の滯りもなくいとも森嚴なる中に進行した、僧侶の引導終るや喪主岩田大隊長隊内將卒の故少佐を敬慕し哀悼せる切なる情をこめたる弔詞を朗讀終れば續いて日滿各大官、各部團體代表者等十七通の弔詞、百餘通の弔電がいとも嚴かに讀み上げられた、何れもが其の場其人々の故少佐の人望と輝く武勳に對する至情のほとばしりであつてそゞろ涙の催さるゝを覺えた、此の日雨晴れの快よき碧空にて梢に渡るそよ風も妙音をさゝやく小鳥の聲もさながら故人の勳功をさゝやくが如く

整然 たる規律の下に午後三時當地未曾有の盛葬は終了した因に岩田大隊長の弔詞左の如し

弔詞

維時昭和八年六月三十日隊將兵一同を代表し謹みて故陸軍少佐荒木誠四郎君の英靈に告ぐ、君は昭和七年八月下旬以來滿洲事變に參加し東邊南滿の各地に轉戰し赫々たる武功を樹てたり、去る一月以來三角地帶に活動し二月下旬帥嶽警備中我に二十倍する劉匪の三日間に亘る攻撃を受くるや百餘の寡兵を以て終參謀長以下幹部多數を斃し之を粉碎四散し皇軍の威武を中外に宣揚せり、爾來帥嶽に止まる事四ケ月恩威並び施し縣民慈父の如く慕ひ神の如く敬へり、偶々本月中旬原駐地に歸還するや戎衣を更ふる暇もなく南滿線に近迫しつゝある約三百の匪賊討伐のため遼河沿岸に出動し葦原地帶に東奔西走不眠不休の活動を續け之を沙河口附近に於て捕捉擊破せり、彈雨の間自若として本戰鬪を指揮し敵の殲滅指呼の間に迫りし刹那一彈君の頭部を貫通し壯烈なる戰死を遂げたり屍を曠野に晒す固より武士の本懷とするところなりと雖も今や幽明境を異にし再びその溫容に接するを得ず噫悲しい哉然れども君の英靈は遼河の流れと共に悠久に竹帛に垂る、君以て瞑すべきなり今や日支關係稍好轉したりと雖も、高粱繁茂を期とし匪賊の蠢動漸次繁からんとす、吾等一同誓つて君の遺志を承け賊患を剪除して滿洲國創業の中堅となり、粉骨碎身以て皇軍の任務に邁進せん事を期す、英靈來り饗けよ

昭和八年六月三十日
獨立守備隊〇〇第〇大隊長
陸軍〇〇中佐從五位勳三等 岩田文男

鄧鐵梅匪蠢動に 鷄冠山軍警緊張
窮乏の匪最後の策動

【鷄冠山】第二次三角地帶討伐に四分五裂の鄧鐵梅匪部下の群小匪賊は、討伐の手緩みたる今日漸次連絡を取りつゝ、滿鐵沿線附近に迫り附屬北近郊に出沒し暴狀の限りを盡しその被害の大小は十數餘箇所に上り滿洲國農民は日夜匪賊の襲擊を受け耕地を捨て家を閉ぢて附屬地に避難する者甚だ多く食ふに糧なき農民をも縛し行く現狀に人質代に千圓代より百圓代更に十圓代と

低落 し今日では鷄一羽鵝十個と云ふが如き生活必需物品へと群小匪賊の窮乏甚だしく、諸種の情報よりして漸次當地北方へ移動する模樣にて二十九日鷄冠山西方二十五支里鳳凰城縣第四區南滿鋪に於て小匪賊團寄合つて密議有り何事かを畫策しつゝある模樣々行動は尖銳化しつゝあり、二十八日の如きも午後六時三十分頃鷄冠山を去る西方五支里接梁樹溝に約三百名の匪賊團(合併團)會合し二十八日夜を期し鷄冠山を襲擊すると豪語してゐる、しかしこれらは當地北方の警察傑子に現れ滿洲國人、滿鐵社員宅に侵入帽子、服外套及び印鑑を盜みたる情報あり之れ或は匪賊團が盜品を着し滿鐵社員を裝ひて滿鐵線へ一騒ぎするものの如しと

當局 は睨み各所に手配すると共に充分の緊張を示して居る斯くて沿線に殺到しつゝある匪賊團を今にして擊滅せざれば如何なる禍を起すやも知れず同時に世界の樂園を標榜する王道の國滿洲國の農民を一日も早く此の苦界より救ひ出すべく使命づけられた我が軍の威信に關する事でもあり、軍警當局は極度に緊張してゐる

匪首劉景文 又もや蠢動
その衆三千

【安東】安東、鳳凰城地方になほ殘存勢力を有する匪首劉景文は最近又もや蠢動し始め莊河縣第四區谷地において民衆を煽動しその衆三千餘名を以て到るところ掠奪暴行を働いてゐると

營口近郊にまた匪賊

【營口】二十九日午後五時頃營口縣第五區對斗灣に頭目占勝部下百三十名程現れ同地に蟠居中であるので之れが討伐の爲め大房身駐屯の王殿忠軍八連は午後七時出動した又三十日營口縣第五區石橋子に頭目不詳の匪賊現れたる爲め牛家屯公安隊及大官屯駐屯軍隊石橋子部落自衛團各保甲は聯絡を取り午前五時討伐の爲め出動した

九江等橫行

【撫順】縣下第五區塔子溝附近興京縣境には目下匪首九江、双四、王帝等百五十名の匪賊橫行し興京縣下に於て十九名の人質を拉致し暴威を振ふて居るので避難民續々撫順縣下に殺到して居るが第四五區自警團は目下匪團の襲來を恐れ縣警務局と協力警戒中である、縣では同方面第六區の重要地點たる救兵臺に三十五名の隊員を分駐警戒に當ることゝした

社員俱樂部の 大天井墜落
廿八日公主嶺の椿事

【公主嶺】公主嶺滿鐵社員俱樂部樓上大廣間の天井が二十八日午後五時十分大音響を發し俄然墜落した、當日は旭洋行出張夏物和洋服その他の商品を陳列販賣中であつたが該椿事の時刻が夕食前のことゝて購買者の去りたる後にして幸ひ死傷者を出さず全出張店員は室外に於て休息中外來者のため同室に戻らんとした刹那入口に於て一人の店員が顏部に擦過傷を負ひたる外東部の撞球場入口の硝子戸は墜落の空氣に壓せられ硝子は破れ破片四散し大騒ぎをした位であつた墜落の原因につき取調中である

海城軍快勝

【海城】海城驛スポンチ部は立山鞍山聯合軍を迎へ廿九日午後三時より小學校々庭にて試合を行ひ十對六にて快勝せり
球審直部、海城先攻、ゲーム八回

メンバー

鞍立　藤村　川塚　尻田　藤原　藤
　　　安井　綠　飯池　吉佐　原內
城　　迫　熊田　石越　池　田崎　上
海　　大大　平大　川小　細濱　井
　　　投捕　一二　三六　七八　九(九)

鐵嶺簡閲點呼

【鐵嶺】當地における本年度の簡閲點呼は來る八月九日步兵少佐山内眞喜男氏執行官となり當小學校において執行されるにつき應召者は遲滯なく屆られたしと

四平街輸組 中元大賣出

【四平街】來る七月一日より十五日に至る半ケ月間當地輸入組合主催の下に地方重なる商賣三十四軒の聯合にて中元大賣出しを決行する筈なるが本年は購買客の興味を唆る爲め現金買上げ一圓毎に景品抽籤券一枚を進呈し七月十八日輸組に於ける抽籤に依り一等當籤者二十名に七、八兩月大連に開催される滿洲大博覽會の招待券(往復汽車賃、宿泊料、晝食料附)を進呈し二、三等當籤者にはそれ〴〵五圓、一圓の共通商品券を贈呈することゝなつた

山海關、灰幕洞で 旅券査證を實施
呂通商司長の來安

【安東電話】滿洲國外交部通商司長呂宜文氏は二十九日朝大連より旅客機で新義州着來安したが語る
滿洲國外交部の旅券査證は現在の所大連、安東、營口、滿洲里、ポクラニーチナヤの五ケ所に於て行つてゐるが今後山海關と北鮮國境の灰幕洞でも當然査證を行ふことになろう、朝鮮各地その他から滿洲國領事館を設置する必要があると要望されてゐるが經費等の關係で急に實現出來ないのは遺憾です

青訓記念式
鐵嶺も擧行

【鐵嶺】七月一日は日本に青年訓練所の創設された記念日なるを以て鐵嶺青年訓練所では午後一時より全生徒を小學校講堂に召集して記念式を擧行し、岡山主事各指導員以下青訓生總動員街頭に出で青訓記念ビラを撒布し青訓援助の各機關を歴訪謝意を表すると

奉天の豪雨 坪當り九斗六升
市内二三ケ所に落雷

【奉天】二十九日夜八時半頃から急に降り出した豪雨には雷まで應援に出て市内二、三ケ所に落雷したが人畜には被害なかつた觀測所では坪當り九斗六升の大降雨であつたが雨はあまりに上つてゐない割に短時間のことであり、珍しい强雨であつたため濱速通りから千代田通り邊りは一時この水で洪水のやうな浸水騒ぎで大變であつた

四平街佛教青年會座談會

【四平街】宗教に依る社會淨化を目指して呱々の聲を擧げた四平街佛教青年會の第一回座談會は二十八日午後七時半より南大街西本願寺に於て多數同志出席裡に開催、瀨能師の同會設立の趣旨、岡田師の宗教概念等説明の後、座談會に入り、久保田氏其他より夫れ〴〵熱心なる意見開陳があり、午後十時散會したが盛會だつた、因に同會の信條は左の如くである

一、深く如來の本願を信じ光明攝取の勝益を喜び言行をつゝしみて一身の修養を怠らざる事
一、法悦愛樂の上より家族互に敬愛し一家の和樂をすゝむべき事
一、國家擁護の恩を仰ぎ各々職業を勵みて國運の發展を資すべき事
一、衆生共在の大義に基づき自他相扶けて社會奉仕の誠を盡すべき事

風呂敷から 惡事露顯

【鷄冠山】二十五日日曜午後二時二十四分着の列車にて當地に下車した滿洲國人に擧動不審の點有り宮巡捕が取調べた處阿片七百匁が風呂敷からころりと出た、惡事露見と知つた此奴はすきを見て逃亡を企てたので居合せた間島、中村兩巡査は直に追跡すると共に東方機關區に電話し區員と協力し此の犯人に迫り中村巡査三段の腕鮮かに格鬪の上數傷だに負はず取押へた、此奴は新開嶺村丁家溝居住王殿閣(三九)で日曜日の警備薄なれと思つて敢行したものと思はれるが當地警察の不斷の嚴重なる警戒に難なく捕へられたものである、なほ此の犯人は敗殘兵らしく匪賊稼業をやめて附屬地内にて一稼ぎせんとして惡運盡きて捕つたものであるらしく餘罪取調中

海邊警察隊員來任

【營口】海邊警察新京詰たりし澁谷照男和田興兩氏は今回營口海邊警察局特務科勤務として來任二十七日滿各方面を歴訪挨拶する所があつた

廣瀨神社の造營寄附金

【鷄冠山】豫て募集中の廣瀨神社造營寄附金は此のほど募集を了し二十五日までに十一圓五十三錢に上り早速發送した

樂會の特志

【遼陽】遼陽長唄樂會が過日遼陽座で演奏會を催した處剩餘金八十圓あつたので二十八日玉家主人西野治三郎氏警察署保安係に出頭寄附を申出でたので新妻保安主任は署長に報告の上貧困者救濟基金として受入るゝことにしたと

平畑助役

【海城】海城驛に八年の長日月の間勤務され内外に信望高かりし平畑助役は奉天驛路線用に榮轉し二十九日午前八時三十分發第二十一列車にて市民一同の見送りを受けて出發した

故荒木少佐の盛葬
三十日熊岳城守備隊營庭で

滿洲國における治安恢復の實況(下)
阪谷希一

次に交通關係、主として道路建設事業の進捗成績により、治安恢復の跡を眺むれば全計畫路程三千五百四十四キロの中、中止中なりし路程二千二百二十七キロ、即ち三割四分强が匪害の爲に測量さへも困難な狀態にあつたが本年五月末の現在においては

既に起工に着手せるもの　八一一粁
七〇%以上竣工せるもの　四七五粁
測量完了し起工せんとするもの　二、五九三粁
計畫せるもの　六二七粁
計　四、五〇六粁

にして右の中匪賊のため中止し稼働中のものは嫩江、大黑河間の二八〇粁と熱化、寧安間の一九六粁及び安東大孤山間七五粁中の四九粁の三線のみである、その他の個所に於ては匪賊の出沒により工事を中止し又は測量を差控ぜしむるが如き狀況は殆ど跡を絶つに至つた、右の建設工事が無事進捗して居るものゝ中には治安狀態の最も不良であつた熱河全省の道路があり、懷德、梨樹、法庫或は通化の附近、莊河城子疃間、農安扶餘間、佳木斯三姓間、寧安、海林間、訥河嫩江間等昨年迄は匪賊の最も猖獗を極めた地域である事は注目に値する

× ×

最後に文敎方面より治安狀況を觀察するに建國直後より今日に至る間に於ける學校の復舊狀況につき文敎部調査に基いて言へば次の如き足取りを示してゐる

甲、全國の實業學校開校數

	大同元年十月調査	大同二年二月調査
已開校	四二	五五
未開校	二四	一三

乙、全國師範學校開校數
大同元年度 八〇校　大同二年度 八五校

丙、初等學校開校數(大同二年四月調査)
奉天省 一萬八百校中五千四百二十四校開校
黑龍江省 六百六十七校中四百一校開校

以上の樣に調査が區々で就學兒童數の如き無數となつた、詳細なる數については未だ統計的數字がないために遺憾ながら茲に明確なる詳述が出來ない、要するに一時は殆ど全滿に亙つて閉鎖された學校が昨今では兎も角も以上の如き開校數を示してゐることは治安狀況の著るしい恢復を語るものであると信ずる

× ×

要之に治安の恢復狀況は略前述の樣な次第である記述は極めて簡單ではあるが滿洲國の治安恢復が確實なる足取りを以て進みつゝあるといふ事實は以上の記述によつて推察されるであらう、滿洲國の領域は周知の如く廣大である、直に匪賊を全滅して關東州内の如き狀況に置くことは素より困難といはねばならない、さりながら鐵道の建設、有線無線の電信電話網の擴充、航空路の發達等によつて治安の普及は急速度に進行するものと確信する、未開の地が開けて虎狼の數が減少するやうにやがて滿洲國内に匪賊が安住の地がなくなつて來ることと思惟する、現在の治安狀況を地理的に見ても匪賊蠢動の兆候ある地方は概して呼海鐵道北鐵南線、滿鐵幹線を貫れたる一線を以て東西に劃するならばこの線の東半部が甚いのである、即ち山岳地帶こそ彼等の安住の地域なのである、されば文化の普及と共に早晩影を潛むべき運命にあると論斷し得るのである、滿洲國は建國第二年に入り北滿に於てはロシアより北滿鐵道買收方を申込まれてゐる一方熱河は平定し北支に於ては日支兩國停戰を爲し何となく外壁が固まりつゝある如き感が抱かれる、斯くして滿洲國の治安が内外各方面より安定せば誰彼の勸度は日を逐つて整備せらるゝ事と堅く信ずるものである(了)

泥臭い川魚さへも 隨分うまかつた

任地に歸還の途、奉天驛にて 服部部隊長の聖戰談

【奉天電話】服部部隊は滿洲に出動以來東邊道から北滿に轉戰蘇炳文を一掃して反滿軍の禍根を鏟除し熱河聖戰には挺身隊として山岳重疊の險峻冷口喜峰口を

踏破

し長城線の確保、通州白河の對岸まで進撃し日支停戰協定の促進に大功を樹て武勳赫々たる功績を遺したが、部隊長は新京における兵團長會議に出席、武藤軍司令官に軍事報告を終へ一日午前八時五十分奉天發の奉山線列車にて再び任地に歸還した服部部隊長は出發に際し奉天驛にて語る

滿洲國も長城線の確保によりその境域が決定された譯である、我が軍は二月上旬挺身隊として冷口に向つた、その日から敵軍と交戰し爾來通河の線に出づるまで連日の奮戰で部下將士の働きについては全く感謝してゐる特に將士の何れもが國民の

後援

により又言論界の人々の聲援で死んでも決して犬死ではないと自覺し凡ゆる場合に臨んでも決死的覺悟をもつて奮戰したことは自分も日露戰役に出征したがその當時より以上でかくの如き將士の緊張、善戰ぶりをみたことは感激に堪へない、特に

軍服

がボロ〳〵となり如何にそれが山岳地の苦戰であつたかを物語るほどであつた、冷口喜峰口の戰ひはそれ程でもなかつたが喜峰口を出てから通州の線に至るまでは實に惱まされたそれに行軍中を出發し熱河に入つてからは電燈は一つもなく陣中の夜は蠟燭であつたため最初は非常な不便を感じたが遂に慣れるやうになつて終りにはそれが普通のやうに考へられ再び線道沿線の電燈をみて凱旋したときの遺棄した血痕附着のズボンと取替へねばならぬほどはないと自覺し凡ゆる場合に臨んでも決死的覺悟をもつて奮戰したことは自分も日露戰役に出征したがその當時より以上でかくの如き將士の緊張、善戰ぶりをみたことは感激に堪へない、特に山岳地帶の高原であるため喜峰口を出た時は一隊の中ズボンらしいズボンを穿いてゐる者は殆どない、膝をすり破り尻を破り漸く夏服を着替へるやうになつて軍服らしいのを身に着けたが中には一小隊の中十餘名まで敵の遺棄した血痕附着のズボンと取替へねばならぬほど

軍隊

であるため支那式の釜に湯を沸かして浴みしたが最前線に立つてゐる將士は實に氣の毒であつた、陣中では贅澤だと思つたが自分は魚が好きで川魚を押收の火藥で爆破しとつて食つてみたところ泥臭くて普通なら食へぬものが美味しかつた

本服部部隊は約五百餘名の戰死者を出したほど各地において苦戰を重ね事變以來勇名を馳せた矢崎參謀は常に第一線に起つて先遣部隊を指揮したが服部部隊長は

多數

の部下を失つたことにつきどうも他の部隊より多くの勇士を喪くしたことはお國のため相濟まぬと語り部下の功を稱へながら顏に悲壯の色が漂ひ感激の露さへ光つて見えた

『明日の鰻』を喰ひ損ふ大連驛

來年度改築費は不計上か 鐵道部事業費査定

滿鐵々道部では目下各課において昭和九年度事業費の査定中であるが、目下沿線現場視察中の部工務課…上する重なる事業は大連、撫順兩驛の新築、機關車、客貨車の増備計畫等で、そのうち大連驛の新築…

實滿戰豫想投票 當選者決まる

きのふ本社で抽籤

本社では過般本社主催の下に擧行した大連實業團對滿洲倶樂部定期戰に對して左記興味ある三題を課して懸賞豫想投票を募集中であつたが締切り期日の十七日の總投票一萬〇四百七十二票の大多數に上り締切り期日後本社販賣部で嚴重保管中であつたが一日午前十一時より本社樓上でリーディング・ヒッターたる大連實業團松木、玉井兩選手並びに最高打擊率盃寄贈の玉澤運動具店神谷支店長の來社を乞ひ、

二（問）何回戰でどちらが勝か
（答）三對二で實業勝
投票數二千百三十六票、正確者七百六十二票
▲一等　金時計　常盤町一四　早坂　榮三
▲二等　電氣スタンド　連鎖街大阪屋號　長田　信巳
▲三等　滿日購讀券四ケ月　眞金町八四、一、二　高橋　亮三
三（問）リーディング・ヒッターは誰か
（答）實業團　松木　實業團　玉井
投票數千三百〇一票正確者松木

北大山通滿明寮　山崎　オ
特別警備班をなして全力を擧げ治安の維持に努めてゐるが居住者側では寄附金によつて警官派出所を建設すべく計畫し三十日夜有力者會合協議の結果小島鉦太郎氏を建設委員長とし委員五名を選出、更に各町で世話人を定めて寄附金の募集に着手したが來る十五日頃から文化臺四十七番地に派出所新築工事に着手することゝなつた

文化臺へ派出所建設

感心な少女

船橋夏江さん（一〇）は常に學校で先生方からお國のために出動してゐる兵隊さんの話を聽かされるので深き感激をもち父兄から貰つたお小遣を大切に貯へ「このお金は兵隊さんに上げて下さい」と言つて警察を通じ寄附を申出でたその金額は僅か一圓であるが子供心にもお國のために死生の間に働いてゐる兵隊さんのことを念ひ自發的に報謝の意を表することは誠に感ずべきだと云つて係の人たちはその心情を賞へてゐた

東都新進畫人紹介展 二日から開く

盛夏と駈け足で 一變病魔の都

滿鐵病院傳染病棟は大入滿員 新京の市民怯ゆる

【新京電話】傳染病患者數は日々増加し特に赤痢の發生は著るしく…ゐるが、新京滿鐵病院の傳染病棟はこれがため大入滿員の状況で現…

第五回 水道管掃除 三日から行ふ

▲五日　西通、伊勢町、磐城町、濱速町、吉野町、月見ケ岡、星ケ浦
松林町、監部通、濱速町、敷島町、愛宕町、小平島
▲九日　山縣通、淡路町、敷島町紀伊町、周水子驛

圓滿解決 出演者側と協贊會紛糾

博覽會餘興問題は既報の如く菊田鉢之助氏等の横槍から紛糾を生じ最近漸く表面的に内部のもつれを解くに至つたが、今度は出演者側と協贊會とが衝突した──
番、逢坂町遊廓の三組合では出演準備費用として二千七百圓の豫算を計上しこの程協贊會に要求したところ協贊會では豫算がないとの理由の下にこれを一蹴したので三業組合では「市の業とはいへ花柳界のみが費用の全額を負擔する義務はない」と強硬的態度に出で數日前高田協贊會長宛に出演拒絶の通告をなすに至つた、開期切迫してゐることゝて協贊會側では頗る狼狽し高田會長自から三組合に向つて諒解運動を試みつゝあつたが三十日に至り協贊會側が折れて出で支出することによつて圓滿解決の手を打つた

常盤橋傳家庄間の乘合バス

滿電では豫て大連常盤橋、傳家庄間の乘合バスの營業許可を關東廳に請願中であつたが三十日附許可指令があつた、現在大連傳家庄間はタクシー、馬車あるのみで大衆的な交通機關なきため海水浴場として絶好の地を占めてゐながら發展を見なかつたものであるがバス運行の曉は星ケ浦に勝る海水浴場として賑ふだらう

明治大學 大連實業團 野球戰

あす午後四時卅分から實業球場

西部 大連 軟式野球大會決勝戰

Ｚ倶樂部對親友倶樂部戰

けふ午後二時半工場球場で

旅順署で大搜査 盛安號事件

盛安號の大虐殺事件の通報に接した旅順署では直に非番巡査を總動員して旅大道路を始め、管内海岸線より山間各部落に亘り、しらみつぶしに大搜査をつゞけてゐる

聲なき凱旋

護國の英靈歩兵少佐荒木誠四郎氏以下九體の遺骨は五日午前十時大連出帆のはるびん丸で凱旋する

前賣り開始 對早大陸上競技

世界著名の日本代表選手多數を各種目に擁する早稻田大學對全滿洲軍の對抗陸上競技は愈々來る九日午後二時より大連運動場で擧行するが主催者たる滿洲陸上競技聯盟では左記三ケ所で前賣りを開始
▲會員の種類　Ａ會員五十錢、學生及び小學生三十錢
▲前賣場所　連鎖街體育堂運動具店、連鎖街玉澤運動具店、伊勢町山本運動具店

けふのスポーツ

▲第十二回滿鐵射擊部射擊習會午前八時より春日池大連市民射擊場で
▲第一回大連實業軟式野球大會午前九時より一中二中工業三球場で
▲全滿洲女子排球選手權大會午後一時より大連運動場裏コートで
▲西部大連軟式野球大會優勝戰午後二時半より沙河口神社裏工場球場で
▲夏家河子浴場開き午前九時より

安樂椅子

滿鐵社員會相談部が配布した結婚申込書は大好評で殊に婦人用の桃色の申込書は「脈然色の感じが好いわ」と婦人社員たちに喜ばれてゐる。

然し申込書に姓名を書くことは若い女性たちにとつてはどうもきまりが惡いといふ反對論が出たので仲人で親切な湯地淨書係主任（タイピストプール主任）こと名前は全部同氏だけで控へて置き相談部には番號で知らすことにしたのでます〳〵桃色用紙の申込は殺到、おかげで相談部は轉手古舞。

またタイピストプールではこれから大いに野外運動で女性の身體を鍛へることになり、その第一計畫として庭球チームを組織日ごろ口先ばかり威張つて餘り強くない板倉テブ君配下の文書係男子チームに挑戰、追々社内各係を總ナメにする意氣込だが一女性曰く「とにかく攻撃だけでも勝つて見せるわ」

皇軍慰問芳名　本社並婦人團

颱風圏内 (40)

畑耕一作 山田喜作畫

ブランクの頁(一)

甲斐龍美夫人の新著「華鬘集」と、乙彦の譯詩「檞の葉」との出版記念會は、それから一箇月の後——七月初旬に開かれた。

「華鬘集」は、夫人の愛好する華鬘草から命名したもので、夫人の高壯な住居も「華鬘御殿」と呼ばれてゐる位、庭園には晩春になると、淡紅色の房をなした花が、一杯に搖らいでゐるのだつた「檞の葉」は、乙彦が、獨逸の國民性を代表するEicheから選んだものだつた。力強くしかも自由に土に根を張つて、發芽力はあらゆる樹木の二倍だといはれてゐる檞樹——自由と信念とを象徴するものとして、獨逸人は、歌謡に、裝飾品に、繪畫に、好んでこの樹を用ひる——交際のひろい夫人のことである、もし盛大な會合にしたいといふ希

にひと區切つけて、纒めて置くといふだけの意味だからと、夫人は小人數の内輪の會を主張したのだつた。また、それには、乙彦の心持も斟酌されてゐた。まだ名もない一學生である彼が夫人の好意によつて、譯詩を出版されたとて、それを夫人の新著とともに、晴れがましく祝賀されることは却て心苦しいといふのである。

「僕はかうして一册の本を作つて頂いただけで、どんなに嬉しいかわかりません。それを記念の會なんて、どうも……。それよりも、夫人さんの會として華々しくお開きになるといいんですが……」

謙遜な乙彦は頭をさげた。

「だつて、乙彦さんも處女出版なんだから、是非記念しなけりやならないわ」

「しかし、僕のものなんか……」

「いいぢやないの、わたし、はじめつからほんのみなさんとだけの會にしたかつたのよ。よそゆきの調子で、仰々しく祝辭を述べられたり、わたしが立つて心にもない御挨拶をしたり——そんな面倒な面白くもない會ならやらないはうがいいんだわ」

夫人は輕く笑つた。

——で、記念會とはいふものの、夫人の擁裾なので、例の學生達、

それから銀行家の刈部、貿易商の尾澤等と呼ぶことになつた。所はTホテルときまつた。

その夜、六時の定刻には、みんな顔が揃つた。亞耶子も夫人と同じ自動車で乘りつけて來た。

食卓がはじまる前に、二册の著書が配られた。

「素晴らしい本ですね。誰の裝幀ですか?」

學生の楠井が訊いた。

「誰にも頼まなかつたのよ。キリアム・モリスの裝幀美術からヒントを得て、わたしがやつて見たのよ」

夫人は微笑した。

「夫人さんは繪もおやりになるんですね。實に趣味がひろい!」

「君、君、甲斐さんの趣味のひろいことはあらゆる方面にだよ。小説の本を見給へ。戯曲がある、小説がある、詩がある、隨筆感想がある。このほか、音樂、舞踊、スポーツ——ことに野球と拳鬪は大通いろんなものに——どんなも

のにでも興味をもつて、しかもそれに深い理解をつくつてゆかれるのが甲斐さんの偉いところだよ」

刈部は例の海鼠のやうに肥つた身體を搖り立てた。

「さう。まつたく夫人さんは、なんにでも興味をお持ちなさる——あの「黄冠島」にも大變な興味を持つてゐらつしやるんですからな」

瓢輕者の弁津がいつた。

新刊紹介

▲**民法總則—民法講義一**(我妻榮著)民法の講義用テキスト、ブックとして民法各部に亘り著はされたものである、民法總則の理論の適用範圍殊に身分關係と商取引關係とに於けるその修正に關して各所に必要な省察を怠らず、然して民法全編を支配する理想的な指導原理と民法全編に亘る法律理論的構成とを民法總序論として具體的に然も統一的な姿で描き出してゐる、内容をあげれば序論と本論に分け、本論は權利の主體物法律行爲、期間、時效から成つてゐる(價三圓、東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店發行)

▲**舞臺**(七月號)豫報の如く腳本の結果が發表され三篇當選しその内の一つ近松さん—一幕(村井富男)が揭載されてゐる、月例本欄には畫師と猿廻し—一幕(北尾龜男)雪の夜がたり一幕(宇野信夫)あたり四幕—(關根勝太郎)俳諧寺一茶—四場(田村讓次)幸は白き窓掛に—三幕(三橋久夫)喜劇黄藥寺門前—二幕(西尾福三郎)その他新派劇年代表(岩田與司一)アイバー・ノベロ(一二三淑夫)英、米、獨を主として劇壇消息(柏木龍吉)の外劇評等がある(價五十錢、東京市杉並區阿佐ケ谷三丁目二八九舞臺社發行)

▲**植民**(七月號)今月の大特輯「大アマゾン開發史」に今一つの特輯「渡航志望者打明談」が素晴らしいものである、更に「移植民界夜話」は何んといひやうないほど面白い(價五十錢、東京市麹町區下六番町五〇日本植民通信社發行)

▲**人物評論**(七月號)大原社會問題研究所(鶴登之助)モデル小説漱石山房の人々(江口渙)諷刺レビュウミハラポリス—八景(編輯部案)桃色維新史(白矢剛太)山窩調(椋鳩十)等面白いものばかり(價三十錢、東京市日本橋區南茅場町茅場町會館人物評論社發行)

▲**愛兒**(六月號)價十錢、東京市京橋區寶町一ノ一愛兒聯盟發行

▲**土上**(七月號)價三十錢、東京市牛込區若松町八十二番地土上發行所

▲**政界往來**(七月號)本號は「政局の動き……」を中心として編輯し「政友會紛擾記」「宇垣氏は何を描く?」「老首相の肚」等は例によつて各新聞社の新進記者の書いたものである論文としては左右兩陣營から「北昤吉」「加藤勘十」「瀧本宗一」の三氏が自由に書き「左右兩陣營論叢」として揭載、また問題の「京大瀧川教授」事件に關し各方面の評論家、新聞人が縱横の批判をなしてゐる、その他山田耕作氏の「勞農ロシヤ見聞記」の長編「中島商相と國際通商の危機を語るの會」松岡洋右氏の「歐米見聞」は興味深いもので ある(價三十錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社)

▲**忠勇烈傳**(滿洲上海事變之部)滿洲、上海兩事件の忠勇義烈列傳の第二卷である昭和七年一月から三月に亘り上海方面において戰死せる海軍々人及滿洲方面に於て戰死せる海軍々人中編纂の完了せるものが登載されてある(非賣品、東京澁谷區穩田一丁目一四四番地忠勇顯彰會發行)

▲**東亞經濟研究**(第二號)中人階級の存在に就て觀たる稻葉岩吉氏の朝鮮疇人考(上)向井章氏の「印度支那の國民運動と社會運動との交流」は其の三の「國民運動と社會運動との交流(中)」となつて居り支那新式銀行の發展とその特質—上(米澤秀夫)中國當舗の研究—其二(山上金男)滿洲國財政現況(德永清行)滿洲國新設の興安省について(西山榮久)支那の原始世界(アンリ・マスペロ原著、向井章、西山榮久共譯)等がある(價五十錢、山口高商内東亞經濟研究會發行)

▲「**貧しき化粧**」(古川賢一郎氏著)著者の第四詩集「夢多き花を祭り情怨の灯をさぼして…」遠き森のあなたにぼッと咲き出た冬花の如きはたちの頃の詩篇三十餘篇に近作二、三を加へ「貧しき化粧」「冬のむすめ」「月下短唱」の三章に分けて幼き日の心に映る世のうつろを仄かなる情の黒幕を綴つた抒情詩、殊に「月下短唱」は愛誦すべき小曲風のものを纒め卷頭に佐藤惣之助氏の序文を附し稻葉亭二氏の特異な裝幀と挿畫を入れた菊倍版四十八頁の清楚な詩集である(定價七十錢、大連文化臺五八、大連詩書俱樂部發行)

▲**人の噂**(七月號)劈頭にいま朝野注視の焦點にある、二武人の比較對照「宇垣と荒木」はその軍部と政界に於ける動向色彩を明示し併せて兩巨頭の爲人をよく描寫してゐる、次ぎに「五一五・事件の裏面秘聞」で裏面の眞相が書かれて居り興味が深いその他數十項他誌に見られぬトク種を滿載してゐる(價三十錢稅一錢五厘、東京麹町區内幸町幸ビル月日社發行振替東京六二一七三番)

けふの放送

大連 JQAK 七月二日

▲午前六時ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十時新譜レコード(ビクター)
▲午前十一時三十分講演(新京より)「滿洲における建築に就て」關東軍經理部技師原田廣、ニュース
▲午後三後三十分ニュース
▲午後六後ニュース
▲狂言(六後卅分)「井幅」シテ土田他吉郎、アト鵜川允俊、小アト川野吉樹
▲新内「八百屋お七」高見だか(以下内地中繼七時三十分)
▲歌澤(一)一聲(二)宇治茶、唄歌澤寅美代吹、三味線同寅美代秋
▲ラヂオドラマ(七時四十五分)「蚊屋釣草」岡鬼太郎作、場景本所中ノ鄕女髮結お濱内の場同竹町河岸の場、女髮結お濱(喜多村綠郎)茶店女山吹のお房(河合武雄)西淨寺の所化良道(伊志井寬)お濱方の内弟子お千代(尾上菊枝)近所の娘お玉(尾上菊子)其の他、解說及演出岡鬼太郎(以下大連放送局より八時三十一分)
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 七月二日

▲地唄(六時三十分)未定
▲連續人情噺(七時)「牡丹燈籠」橘ノ圓(以下大連放送局より中繼)

滿日特選碁戰

第廿三回 先相先先番 三段 渡邊英夫 四段 向井一男

黒	白
●一六一チ十八	○一六二タ五
●一六三タ六	○一六四ワ十七
●一六五ワ十八	○一六六ル十五
●一六七カ四	○一六八カ三
●一六九ヘ十六	○一七〇チ十七
●一七一チ十八	○一七二タ十八
●一七三ヨ十八	○一七四ヨ十九
●一七五カ十八	○一七六ロ十一
●一七七チ十五	○一七八リ十四
●一七九ロ十二	○一八〇ツ十三

—【9】—

對局者の感想

白曰く 白百六十四ではすかさず(カの四)に當てなければなりません黒まさか手は抜けないでせう此の際の二目は大變でした

黒曰く 黒百六十九は(ロの十一)に打つ方が良かつたかも知れません實は黒百六十九は先手のつもりでしたが白百七十で凌がれ……

（一）　第九千七百七十三號　（日曜日）　滿洲日報　昭和八年七月二日　（第三種郵便物認可）
日曜附録
ミナサンノナカヨシ『マンニチニチヤウフロク』ハアスオタンジヤウビヲムカヘマス。キヨネンノ七グワツ三ツカニオギヤアトウマレテカラモウマル一ネンタチマシタ。ソノアイダミナサンニタイヘンカワイガラレマシタ。ソシテコンナニリツパニソダチマシタ。コレカラモツトモツトジヤウブニナツテニチヤウビニハミナサンノオウチニアソビニマヰリマス。ドウカイマヽデノヤウニカワイガツテクダサイ。
フウセントツテキテ上ゲタノニドウシタノ？
アラ、コワイクロンボノオヾケガデタワッ
トウ〳〵フウセントツタヨ
下ノオニホキテイルヨー
アタシノフウセンガトンデッチャッタノヨ
ワァーン
ヨシーボクガトツテアゲヨウ
坊やお買物に行つて来て下さいナ
ハイ
大根だつたかなア
お米だつたかなア
お魚だつたかなア
ハーテナ何を買つて来るんだつたかなア
お有難うございます
一年前畫譜
海の生命線南洋諸群島
本庄将軍の凱旋
小女使節が出発しました
満洲のサンタクロース
玩具はいれません
皇軍熱河を平定す
ヤアリンが日本へ来ました
ウレシイハ
ハヤクウキニツカマラウ
ヨイナガメダヨハヤクキタマヘ
アザラシガイタヨー
タハッ!!!
ドウシマセウ
ダレダイタヅラスルコドモハ
こどもの考へ物
第五十三回
お父さまたちの大切な品物
大へん水がすき
この寫眞はおぢいさまやお父さまたちが大切になさる品物です、これは大へん水がすきでお腹をこわすほど飲みます、何でせうか、わかつた方は來る七月九日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにハガキでお答へください、正解者にはいつものやうに籤をひいて二十名に限りご褒美を差しあげます
第五十一回の答
水泳の飛込
第五十一回の考へものは水泳の飛込みの寫眞でした、今度も正解者が大へん多かつたので籤をひいて次の方々にご褒美をあげることにしましたから、大連市内の方は本社から差上げる當籤通知のハガキを引替へに新聞社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送りしますからそれまで樂しみにお待ちください
當籤者
▲旅順渡邊正二▲鐵嶺野村九一郎▲遼陽津田愛子▲奉天荒木美代子▲安東大山榮三▲奉天上木正二朗▲開原城敏治▲大連加藤信策▲同奥野早苗▲同長井苑子▲同前田實▲同肥後治子▲同前田耕一▲同小田原利子▲同桐谷八郎▲同兒玉久美子▲同森英子▲同藤井智惠子▲同今井利子▲同桑川キクエ
なほ當籤者の方はご褒美の中にあるミルクキヤラメルの空箱を今森永製菓で募集してゐる「キヤラメル藝術」の材料にお使ひください皆さんが應募した作品はお金にかへて傷病軍人會に寄附されることになつてゐます、作り方はベルトラインさかいた箱の出てゐるお菓子屋さんで教へてくださいます
滿洲みやげに
時計と指環
近江洋行
大連浪速町三丁目・電六六七三番
農工業用
セントリヒユガルポンプ
高壓タービンポンプ
礦山用工業用
ウオシントンポンプ
各種在庫
奉天浪速通
合名會社
藤田洋行
NO.14—180
印刷一般
活版・石版・オフセット・ヂンク版
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町
電話七三六六・八八九四番
新両切タバコ
キャピタル
CAPITAL CIGARETTES
廿本入金十五錢
測量機及製圖用品
内田洋行
大連市東公園町
電四八五六番
ミミ・ハナ・ノド・ビヨウキ
入院隨意
森本耳鼻咽喉科醫院
大連市大山通三越隣り
醫學博士 森本辨之助
電話五三七〇番

誰でもすぐ出來る新しいキリヌキ繪

高山晴男

サア、皆さん。これからたちさんと一しよに、ハサミを持つて、新しいキリヌキヱを始めて見ませう。

たゞ、むやみにハサミで紙を切り拔くのではなく「魂をこめて一つの繪を作る」といふ心持で始めるのですよ。

昔から、有名な畫家や、偉大な彫刻家は、一本の筆に、一挺のノミに命をこめて素晴らしい作品を殘したのです。私達も、ハサミ一つで、苦心して出來上つた繪を、お部屋の壁に、そしてお父さんのお座敷に飾ることが出來たら、それは私達の小さな喜びであり、また自分の力一つで、形のあるものを造り出すことが出來たといふ大きな喜びを得る事でせう。

では、ハサミの使ひ方と切り拔き方をお話し致します。よく讀んでから、始めてご覧なさい。たとひ初めは拙いものが出來ても、皆さんの努力は、それだけでも立派な藝術品であり、苦心して作れば、きつと、たちさんや、お父さんを、アッと感心させる様なものが出きることでせう（カットはいま大連三越で公開中の高山先生の自畫像）

根氣よく切拔けばきつと上手になる

紙を動かすことハサミのネヂをゆるめることを忘れてはならぬ

用具　ハサミと紙とノリ

…ハサミは、皆さんのお家にある西洋バサミを使ひます。そして必ずネヂをゆるめて下さい。ハサミはネヂをゆるめると、大へん自由に使へます。紙は色紙、畫用紙、黒いラシヤ紙、用せん、新聞紙、何んでもかまひませんが、なるべく、最初は畫用紙位に、厚い紙を使ひませう。ノリは、アラビヤのノリでも、あたりまへのノリでも結構です。

切抜き方

これでお道具がそろひました。

さつそく、やさしい「ナス」を一つ切つて見ませう。

最初は「ナス」の形をよく見ますヨシ！と決心をしたら、ハサミを持つて、紙の上にナスの形を考へいきなり思ひ切つて大たんに切り拔いて行くのです。あわてずにグツ〳〵せずに、ハサミを大きく開いて、ゆつくり切り拔くのです。この時に、左手に輕く持つた紙を動かして切り拔いて行くのです。この紙を動かす事と、ハサミのネヂをゆるめる事を忘れぬ様に……なるべく後からハサミで直したりせずに、別の紙へ何度も最初から、一ハサデで切り直します。

最初は鉛筆で一寸下書きをしてもかまひませんが、なるべく、いきなりハサミだけで切り拔いて御覧なさい、キット元氣のある繪が出來ますから。

次の「ネヅミ」、「ブタ」なども、その氣持で、一ハサミといふ勇ましい氣持で練習して御覧なさい。

さて、出來あがつた「ナス」や「ネヅミ」は、別な紙に貼るのですが、まづ、他の紙の上にのせて位置や、つり合ひをよく考へてから、あまりノリをベタ〳〵つけずにチヨンと張ります。これで、第一回の作品が出來上りました。

この外に、皆さんが、感じたもの、見たものを、自由に切り拔いて御覧なさい。そしてこのカットペーパー（新しい切り拔き）は、何度も何度も切り拔いてゐる間に自然と上手になります、始めは上手に出來なくとも、強い意志と努力で、最後の光を目指しませう。そうして、ビックリする様な作品を作り上げませう。

續いた繪の切拔き

では次に、連續切り拔きのお話を致しませう。まづ薄い紙を三ツ折り、又は四ツ折りにして切り拔くのです。これは一度で、同じ形の繪がたくさん出來るので色々な物に利用出來ます。本のカバー、箱、筆立、壁のカザリ、電氣スタンドの笠、ガラス窓、色々なところへ、皆さん自身で、繪を考へて張つて御覧なさい。又は色紙を使つてこしらへて張つて御覧なさい。繪は何んでも形の面白いもの。お部屋を私達の新しいキリガミでキレイにしませう。

やさしい鋏の練習　ダブルペーパーカツテイング

今度は、やさしくて面白く出來るハサミの練習――。

皆さんの何時も見るご本の寫眞や口繪、さし繪なぞで、形の面白いと思ふものがあつたら下に一枚黒い紙でも、色紙でもあてゝ、切り拔いて御覧なさい。必ず、感じの違つた、面白いものが出來ます。

この方法で、ドシ〳〵練習すれば、下書きなしでも、自然に切れる様になります。

お部屋や教室にポスターを

アメリカの子供達は「親切」とか「朝、早く起きませう」とか「夜は早く休みます」といふ事を、カット・ペーパーにして自分のお部屋や、學校の教室に貼つてポスターに致します。

皆さんも、日々の出來事の中から「勉強」とか「強い意志」「弱い者の味方」「勇氣」とか、まだその外に色々考へて作るポスターがあると思ひます。

× ×

さて、今まで、皆さんと一しよに、やつて來ましたのは、主として、形だけの面白さを取り拔かつて來ました。形だけの繪は、シルエットといつて、力強い感じを人に與へるといはれて居ります、この次は、だん〳〵に形を切り拔き中をまた切り拔いて行く様に致しませう。この中を切り拔く事が自由に出來る様になれば、もう皆さんは、立派な藝術家です。

そして、中を切り拔く事も出來るし、紙色も、自由に使ひこなす事が出來得る様になるのも、たゞ皆さんの努力です。

その外に、チギリ紙といつて色紙を爪でチギツて貼る繪。ナイフで切り拔く繪も、やはり新しいキリ紙――カット・ペーパーの中にふくまれて居ります。

肖像畫

違つたところと眼に力を入れる

このカット・ペーパーの肖像畫は今から、二百年も前からイタリー、フランス、ドイツなどヨーロッパ諸國にあつたもので、寫眞のなかつた當時の寫眞として非常に盛んでありました

皆さんには、むつかしいかも知れませんが横顔ぐらゐでしたら練習次第で、お兄さんや、お母さんの肖像畫を作る事が出來る様になりませう、肖像畫はその人の、他の人と特に違つたところを見出す事と眼に一番力を入れて切り拔く事です

お子様の新しい圖畫教育指導の參考に

――カットペーパー　歴史的發展に就て――

カット・ペーパーの歴史は非常に古く、太古からあつたもので、最初は薄い獸皮、羊皮、紙なぞを切り拔いたもので後に紙の發明と相俟つて紙を用ふる様になつたもので、決して新しい發見ではなく、一種の民族藝術として古代から行はれて居たものです。つまり皮とか、板とか、扁平なものから、物の形を切り取つたところにカット・ペーパーの起源を考へさせられます。その時代の遺物として、トルコのカラギヨーズの影繪芝居を擧げる事が出來ます。これは獸皮をもつて切り拔いた扁平人形であつて、印度を中心にして回々教徒の諸國、アラビア、北アフリカ、パレスティナ、埃及、チユニス、トリポリ、モロツコ等にもあり、殆ど同じで今もなほ殘してゐます。又單なる紙切り細工としては中世期のヨーロッパ、ドイツ、ボヘミア、オーストリア一體に卑近な民族藝術として存在してゐたし、日本でも足利、徳川の時代にも一般家庭子女の間に、季節的遊戯として、種々な趣向と關聯して切紙細工の存在してゐた事は事實です。また文政十三年の發行、喜多村信節著「嬉遊笑覽」卷の六には現在東京大阪でやつて居る「カミキリ」の初期のものをのせてゐます

私なぞの衒學者のよくするところでないが、こうした切り紙の考古學的な方面を深く研究して見ても可成り興味ある事と思ひます、が然し、こうした單なる切り紙といふ物に近代的な力を與へ、今日のペーパー・カットあらしめたものは、フランスのシルエットでありませう、そのシルエットは「影繪」と邦譯されて居ますが、一般的にはアウト・ラインだけで構成されてゐる繪をシルエットといふのです。このシルエットといふ言葉の起源には、種々な說があります。辭書にはネルソン百科辭典、ウエブスターの辭書、リツトレ等々がありますが一般にはメルシエの所說が信じられてゐます、曰く西曆一七六〇年ルイ十五世の大藏大臣にエティエンヌ・ドウ・シルエットなる人がゐました。彼が藏相であつた時代――は、フランス大革命直前で、行き詰つた財界を救濟せん爲に極端な勤儉思想を鼓吹し、かつ人民に強ひた爲にシルエットなる語が「無能なる經濟」の同意語として使はれた位でありました

恰度その頃、ローマからパリヂヤンの間へ流行して來た「影繪」の作法が、ローソクの光で人の横顔の影を白紙または壁に映して、その影のアウト・ラインを畫くといふのでありました。それ、この當時の高價な油繪の肖像畫に對して最も簡單に出來る「肖像畫」として民衆が嘲笑的に、シルエットなる異名で呼んだといふのです。然し、また考へて見れば、その當時まで繪畫彫刻、建築等あらゆる美術の分野に極端を極めたルネッサンスやロココ派の繁縟濃厚な手法に對して、シルエット氏の經濟界における緊縮政策が美術界にも影響して簡單明快、素朴な、單色でアウトラインだけの單純化された影繪の手法が、當時の美術界に非常な勢ひで受け入れられた事は、美術もまた他のそれと同じく、その時代の社會情勢を反映するものとしてうなづかれるのです

近時、シルエット圖案が裝飾に、衣裳圖案に、ポスターに、そして家具なぞにもパイプ・フアニ・チエアーの如きものが取り入れられ初めたのは、やはり複雜から單純化へ、行詰りから打開へといふ社會情勢を反映して居て面白いと思ひます、初めローソクの光で映して畫いたシルエットが、何時か黒い紙を切り拔く様になり、それが寫眞のなかつた當時の最も簡單なる、リアルな肖像畫として歐洲全土に流行し民衆に愛され親まれて、特にフランスでは修道院や、定期市場なぞで多く行はれましたが、これを主目的とする藝術家もあつて、一層美術的なものに向上させられました又時として有名な畫家なぞも、其の餘暇にシルエットを製作する様な事もありました、又英國の由緒ある家には必ず、祖先のシルエットの額があるとさへいはれ、ナポレオン・ボナパルド一世、アブラハム・リンカーンその他、著名な偉人のシルエットは人のよく知るところであります、これが、永い時間と傳統に包まれて今日に至つたのです、よく歐洲がへりの人が持つてくる、黒い紙で切り拔いた横顔の肖像畫……シルエット・ポーレート（影繪肖像畫）がそれです。

ところが、最近、二十年餘りこの方、この切り紙が新しい力で盛上つて來ました。オースタリーの有名な神學校經營者、アルフレッド・ローラー氏やチゼック氏によつて叫ばれて來た「カット・ペーパー」がそれです

そしてこの「カットペーパー」が、職業美術に、美術教育に、そしていはゆる純美術の領域にまで進出して來たのは、從來の様に、たゞ單に紙を切るといふのではなく、材料である紙そのものを以つて、意識的に、計畫的に繪を作るといふのであつて、繪畫であり、同時に彫刻の味を持つものとされてゐる切り紙の特異性を充分に發揮したものであつて、特に、美術教育に於ては、從來の美育の持つて居なかつたところの纎細な諸要素を持つものとして、歐米の美育界マガヂンを風靡してゐます、日本においても、文部省の坂倉先生その他の諸先輩によつて、實際教育として行はれんとし、東京、大阪京城の小學校では既に行はれつゝあるのを、筆者は親しく見聞しました。

ともあれ、このカットペーパーに、油繪の如き高度なものを望むのは、木に魚を求むるが如きものであるかも知れませんが、カット・ペーパーの眞價は、そのプリミティブなところにまた線の明瞭性に、表現の強さに東洋的な、特に、墨繪によつて洗練された日本美術と共通な雅趣にあふれた特異性にあるのであつて行き詰つた職業美術に、また自由畫偏重以來の美育界に一服の淸涼劑ともなり、且つ、われ〳〵が複雜の中に簡單さを求め、華麗より素朴な力強さを求める今日社會の諸潮流に照らして見ても、カットペーパーは明日の美術として、新しい價値ありと思ふのです。

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

國史

（一）次の答を書きなさい。

（1）始めてヨーロッパ人が我國に來たのは何時か。

（2）始めてキリスト教を我國に傳へたのはどこの國の人か。

（3）キリスト教を禁じた人を三人あげなさい。

（4）なぜ禁じたか。

（5）キリスト信者が亂を起した土地

（二）徳川家光の鎖國は、わが國にどんな利害がありましたか。

（三）次の文中、○の所に、適當の文字を書き入れなさい。

（1）徳川家康は、○○を以て天下を定めたれども、之を○むるには○○を盛んにし、以つて世の中を平和に導かんとせり。

（2）徳川○○は、世の人を導くには、○○によらざるべからずと思ひて、○○を著はさんとの志を立てたり。

當時、わが國には、良き○○の書物少くして、國民のわが○○を辨へざるもの多く、やゝもすれば、○○の威勢の盛なるを見て、○○の尊きことを知らざるが如き有樣なりき。○○之れをなげき、遂に名高き○○○を作りて○○を正し○○を明にせり。

（四）「嗚呼忠臣楠子之墓」と記した碑は、誰が、何處に、何の爲に建てたものか。

（五）赤穗義士の復讐は、世間にどんな影響を與へたか。

間違ひ　前の國史の答の（二）ノ（2）家康の出世合戰に長湫とあつたのは小牧長久手の誤植でした。

地理　前週の答

一、臺灣の海岸

東岸　傾斜が急で海岸が所々絶壁をなしてゐる。それ故交通が便利でない。

西岸　遠淺の所が多く、海岸線の屈曲が少いから良港が少い。

二、臺灣の主な農產物

米、さたうきび。さつまいも。バナナ。茶。

三、臺灣の鑛產物と產地

石炭　基隆附近

石油　出礦坑

金　金瓜石

四、（地圖）基隆　臺北　花蓮港　嘉義　高雄

五、（地圖）淸津　元山　仁川　群山　釜山

六、朝鮮の特產物は朝鮮人參で開城附近で多く栽培せられ、藥用として用ひらる。

七、朝鮮の主な鐵道

京釜線＝京城―釜山

京義線＝京城―新義州

京元線＝京城―元山

咸鏡線＝元山―會寧

湖南線＝大田―木浦

八、

（イ）平壤　朝鮮の北部にあつて昔から名高い都會である。

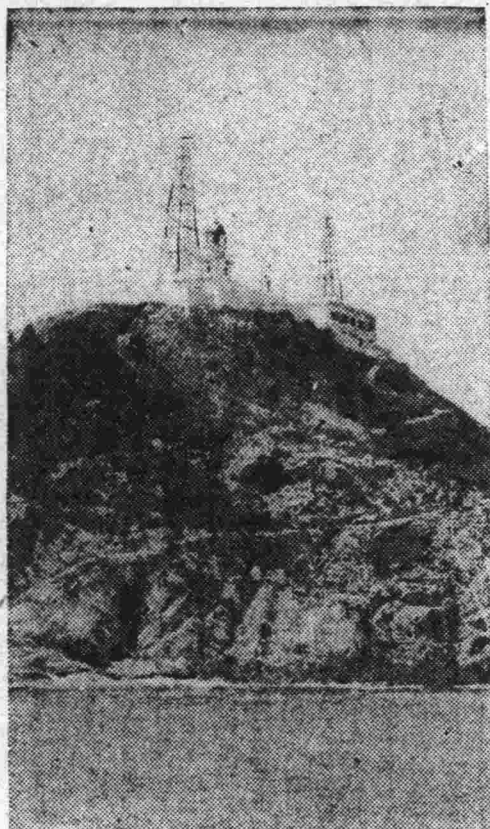
（ロ）大邱　朝鮮の中部にあつて米の集散地であり、定期に大市が開かれる。

（ハ）新義州　朝鮮の北部鴨綠江の岸にあつて滿洲との關係深く木材の主な集散地である。

海の交通巡査

さびしい生活に不平もなく 尊い使命を果す燈臺守

燕の表玄關――大連のミナトから東へ二十八浬餘、見渡すかぎりはてしない大海原の眞ツ只中に明け暮れ逆卷く怒濤の音をきゝ、陸地を慕つて群れ集る水鳥を友としながら日滿をつなぐ多くのお船に誤らぬ行く手を示す重い役目を持つた海の交通巡査――圓島燈臺を記者は新聞團に加はつて訪れました、六月末の澄みきつた孤島の空に高く聳え立つ二本の大鐵柱のもとに白くクツキリと浮んだお城の樣なお家には數人の燈臺守たちが、島流しにでもあつたやうなさびしい生活のうちにも何の不平ももらさず、尊い使命のため一生懸命働いてゐるのです【寫眞は圓島燈臺】

燈臺守の事を思へば 我儘はいへません

この圓島はその名前のやうに、お●●●●まんじゆうを半分にしてふせたやうな周圍わづかに約六丁の小さい島です、こゝには看視長の田口なぢさんのほかに七人の燈臺守が居て一ケ月交代で半分づつ賑やかな大連に歸るのですが、お勤めの番に當つた月は、皆さんのやうに毎日新聞も見られず、お手紙も來ず訪れて來る人もなく、わづかにせまい島の中を散歩して心を慰めるか、たまたまはるか沖合を通るお船を、使ひ古した双眼鏡でながめては合圖して、その返事を受けては飛びあがるやうに嬉しがるくらゐがせいぜいだといふのです、ほんとうに燈臺守の生活は淋しくて、不自由なものです、燈臺守のことを思つたら決して賑やかな都會に住んでゐる皆さんは我儘はいへないのです

薪や石炭を焚き 船着場を知らす

昔の燈臺のおはなし

今でこそ燈臺といへば、文明のおかげで大へん立派なものが出來てゐますが、大昔はどこの國でも海岸に薪や石炭を燃やして漁船の着く場所を知らせてやつてゐたにすぎませんでした、日本は何分にも海の國だけに神代のころから舟さ灯について古い歴史の本に書いてあります、天智天皇の三年には、そのころ勢ひのすさまじかつた唐がわが國に何時押しよせて來るかも知れないといふので筑紫や壹岐對馬に防人といふのを置いて、烽火（晝は煙をあげ、夜はカヾリ火）をたたかせ、それから三年後、唐に日本から使ひを出した時には、歸國するときの目當てに使つたといふことです、その後慶長年間には豐後の國姫島に篝火を設けましたが、これは明治初年まで使はれてゐました、ついで慶長十三年能登國福浦港に日野吉三郎といふ人が自分でお金を出して作つた標識は石造りの塔のうへに屋根のある小さい家をつくりました、これは今日のものに似たもので、油障子で風や雨を防ぎ、菜種油で點燈したものであります、それからさういふものはこのやうな燈臺がはうばうにつくられ、明治維新には全國で百五にもなりました

海の神樣へ お供物

海國の日本ではまた船が安全にゆきまることの出來るのは一に海神がお護りくださるためだといふので、いろいろ神樣にお供物をしたり、神田や神戸を寄進し或は燈籠を建てることは今も昔も變りありませんが、そのうちでも住吉の高燈籠は海面上約七十尺もあつたといふので有名です（佐内瀏外生）

島でも畑を…

圓島では時化のために食料を運ぶ船が永く來ないとそのために餓ゑないとも限らないので狭い島の中腹にわづかの平地を見つけて畑をたがやし野菜類をつくつてゐます

つりを樂む

島の人達は暇があれば岩たかむ瀬の中にたつてヒラスつりに興じますが、二尺あまりの大物がグングンと竿の先にひゞいてあがつて來るのも珍しくなく、これが唯一の樂しみださうです

霧笛臺に立つて
（上）やあ島に船が來たゾ
（下）無線電信室の一部

いけどつた水鳥
抱いてゐるのは田口なぢさん

童話

七夕の頃

山田健二

お父さんのゐない仁吉は小學校を卒業するとすぐ町の商店に小僧さんにやられました。そして一年に一度七夕祭の日にお暇がでて田舍の家に歸れるのでした。家にはお母さんが一人淋しく暮してゐます。

仁吉もお母さんも一年中たゞ七夕祭の日を樂しみに働いてゐました

今年もだんだん七夕祭が近づいてきましたのでお母さんは、ふだんより早く起き、おそく寝て、仁吉が歸つたとき持たせてやる夏の着物を縫つたり、腰卷をこしらへたり、一番好きなおだんごをつくるために、お晝ご飯を食べるのも忘れてもちごめをついたりしてゐました。

その頃仁吉の頭もお母さんのことで一ぱいでした、そして夜自分の店がしまつてから大急ぎで、ためておいた小遣でお母さんのお土産を探しに行きました。綺麗い欄の下駄と大好きな講談本と羊かんを買つて早くから風呂敷に包んでおきました。

さうさう七夕祭の日が來ました。

「では行つてまゐります」

仁吉は朝早く店のご主人にご挨拶をするとお土産の包みを背負つて田舍に急ぎました。

その日は夜明けがたから曇つてゐましたがかれこれ一里餘りも歩いたころです。

「あら……降つてきたな」仁吉は頬に水玉が當つたのでそれをふきながら空を見上げました。空はいつの間にか一面に眞黑な雲で包まれてゐました。

ゴロゴロゴロ………

仁吉が驚いてかけ出す頃にはもう追かけて來た雨は空が抜けたのかと思はれるやうな勢ひで降つてきました。

仁吉は背中の包みをぬらさないやうに胸の下にかゝへて、家の軒や並木の下を、ぬれながら驅けてゆきました。

夜中から起きて仁吉のすきなものを澤山作つてゐたお母さんは雨の音に驚いて外を見ました。

「アラ……夕立……仁吉はさぞ傘を持つてゐないだらう」さう氣がついたお母さんはぬれた手を前掛でふくと急いで傘をさして表に出ました。雨には風まで加はつてひどい嵐になり傘が吹き飛ばされさうです。お母さんは素足になつてすそをまくり傘を綱目にあけて仁吉の歸つてくる道を急ぎました

やつと町と村の境まで來ました。そこには廣い川があつて渡し船で行き來してゐるのです。

お母さんはやうやく渡場まで來ました。ふだんはきれいな水が靜かに流れてゐるのですがその時は黄色い泥水が渦を卷いてゐました。杭に一艘の小舟が流れにもまれてつないでありますが船頭さんの姿は見えません。

「船頭さん……船頭さーーん」お母さんは聲をかぎりに呼びましたがすぐ風の音に消されてしまひました。はるか向ふ岸に誰か立つてゐるやうです。

「あ…仁吉だ…仁吉！アツ！船にのつた、危い！」お母さんは眞青になりました。

やつと向ふの川岸まで着いた仁吉は早くお母さんに會ひたいばかりに、危いのも忘れ舟に乗つてこぎだしたのです。お母さんはそれを見ると自分も夢中で舟の綱をといてそれに飛乗りました恐ろしい勢ひで流れてゐる川の兩岸から二艘の小舟はだんだん近づいてきますけれど近づく距離より流される方ははるかに澤山です。お母さんと仁吉の腕はもう動かない程疲れてきました。

「お母さーーん……」

「仁……吉……」

「お母さ……ん……」

「………」

やつと聲のとゞく頃、お母さんも仁吉も氣を失つて舟の中に倒れてしまひました。

雨はますますひどく降つて來ます二艘の小舟は矢のやうな勢ひで流されて行きました。

それから誰もお母さんと仁吉の姿を見たものはありませんでした。

落語　京見物　柳屋小せん

旅は憂いもの辛いもの、可愛い子には旅をさせろなぞ申しましたは昔の事、今では交通が便利になつて何百里といふ長距離も金さへ出せば樂で行かれる世の中、少しも辛いといふことはございません、けれども丁寧に見物をしようといふには、汽車旅行ではどうも充分に参りません、或る畫の大家が汽車が嫌ひだといつて折々旅行をするにも自動車で行かれる、多分何か小さい時分に汽車に乗つて懲りたことでもあるのではないか、其れともよくある事だが、乗合の中で變な奴に出會つたのが厭だといふ我儘からではないかと、段々聞いて見るとそんな譯ではない、アノ好い景色になると見てゐる中に汽車はスーツと走つて行つて終ふ誠に残念だ、自動車なら留めて見る事も出来るから、それで贅澤を云ふやうだが旅行は自動車かさもなければ歩くのだと云はれました、成程畫家などはありさうな事です。氣に入つた三人連れ、若いのに珍しい時代後れの江戸ッ子、中の一人が纏まつた金が入つたのを幸ひ、それを基本金として各々なにがしかの金を出し合ひ、上方見物をしようといふことになりました──だが汽車や汽船じやア面白くない、第一ゆつくりと見物が出来ない、いつそ昔に歸つて、膝栗毛の向ふを張らうと忽ち相談一決して東海道徒歩旅行、泊りを重ねて京都附近まで來ましたが、流石の江戸ッ子も大へト〜

甲「オイ半ちやん、確かりおしよ」

乙「ウム、随分確かりしてゐるつもりだが、京都はまだかなア」

甲「今の宿場は粟田口だ、東京ならば品川といふ處だ、モウ京都は目と鼻の間だから確かりして歩いてくんねえ」

乙「さうか、さう聞いて安心したら、一足も歩けなくなつた」

甲「串戯じやアねえや、折角此處まで歩いて来たんぢやアねえか、お前の恰好を見てクス〜笑つてらア」

乙「引摺る譯ぢやアねえけれども足が思ふやうに動かねえんだよ」

甲「見ねえな、向ふから来る奴が物のついでだ、モウ少し歩いちまひねえ──ナゼさう足を引摺るんだよ」

乙「其れやア笑ふだらうよ、自分でも可笑しいと思ふんだもの、赤の他人の笑ふのはあたりめえだ」

甲「笑はれて感心をする奴があるかい、何とか云つてやんねえな」

乙「何てえんだい」

甲「假初めにも江戸ッ子だよ、上方贅六に笑はれちやア顔が利かねえ、文句をいつてやれッてんだよ」

乙「ぢやア一つ文句をいふかな」

甲「相談するない」

乙「成程笑つてやがる、俳〜彼奴愛嬌者だな」

甲「愛嬌で笑ふんぢやアねえや、お前の様子が可笑しいからだ」

乙「さうかな、無理もねえや」

甲「又感心してやがる」

乙「ヤイ何を笑やがるんだい、俺が足を引摺つて歩いてゐるのが可笑しいんだらう、道理だ」

甲「何が道理だ、睨みが利かねえ確かり威張れ」

乙「確かり威張るぞ、ベランメー擽りながら斯う見えても江戸ッ子だぞ、草臥れたつて足なんぞ引摺るんぢやアねえや」

甲「旨え〜」

乙「こりやア生れ附だ」

甲「馬鹿ッ、生れ附きなら不具だ」

乙「さうかも知れねえ」

甲「何を云つてやがるんだ──オイ〜文ちやん、逃げたつて仕様がねえ、こんな野郎と兄弟分になつたのを因果と諦めねえ、此所はモウ京都の町だ、段々踏込みやアお互えに喜ぶことがあるんだよ」

丙「何だい喜ぶことてえのは、何か異れるのかい」

甲「慾張つちやアいけねえ、何も異れる譯ぢやアねえけれども、此方は女が名物だ、美い女がコテ〜ゐるとよ」

丙「さうかい、そいつア有難え、まつたくか」

甲「東男に京女といふぢやアねえか」

丙「成程、アーラ我拝てえのは此方の女だツけなア」

甲「さうだよ、京女てえから此方は女の本場だ」

乙「芋は川越が本場で、蜜柑は紀州が本場だ」

甲「何を云やアがるんだ」

丙「東男てえと、男は東京が本場なんだなア」

甲「マアさうだな」

丙「有難えなア、此方等は本場の男だ、サア〜御覧じまし、これは隠れて御評判の東男、頗る上等ごぜん飛切りの東男……」

甲「オイ〜變な聲を出して弘め屋の口上みたやうなことをいひなさんな」

丙「もうそろ〜名物の京女に出會しさうなもんだな」

甲「其れやア土地だから幾らも出會すよ」

乙「早く會ひてえなア」

甲「いやに片附けるない……」

乙「オー噂をすれば影だ、向ふから京女が来た〜」

甲「騒ぐなよ」

丙「オーヤオヤ汚ねえ京女だなア」

乙「何うだか分らねえや、東京だつて東京の者ばかりとは限られえからな」

丙「さうだなア、一つ聞いて見やうか」

甲「お止しよ、向ふは女一人、此方は野郎が三人ぢやアねえか、極りが悪がらア」

丙「構ふものか、旅の恥はかき捨てだ、モシ〜姉さん少々物をお聞き申しますがね」

女「ハーツ、何どすえ」

丙「ア、こりやア京女に違ひねえ有難うござんす、左様なら──」

甲「オイ何うしたんだ」

丙「だつてお前、何どすえとガラ〜ねえやさしい聲を出されたんで、調子が狂つちまつた、其れにしちやア汚ねえ京女だなア」

甲「其れやア仕方がねえや、偶にやア下積もあらア」

丙「鯖みたいだなア、どういふ譯で京都は女が好いと極つてゐるんだらう」

甲「其れやアお前水が良いからだ」

丙「東京だつて、金のかゝつた水道の水で上等ぢやアねえか」

甲「だけれどもよ、此方にやア加茂川の水てえものがあるんだ、こりやお前日本一の水だといはア」

丙「何だつてオイ聞捨にならねえぜ、お前だつて江戸ッ子の片割れぢやアねえか、何の因縁があつて京都の肩を持ちやアがるんだ、察する所汝は京様だな」

甲「何んだい京様てえのは」

丙「京都の肩を持つから京様だ、さういやアお前の面は青くつて下が膨れてゐるから、きようたん面だ」

甲「何ないつてやがるんだ、土地に因つて得手〜があらア、江戸紫や京鹿の子なんてな」

丙「ナニ」

甲「江戸紫や京鹿の子」

丙「瓜系の苗や茄子の苗──」

甲「變な聲を出すない、紫は江戸の花かや水道のツてえ端唄があるが、黒とか紺縮緬とか友禪物なんぞは此方でなけりやア染られえ、水水楽女染物美濃屋針、お寺豆腐に鰻松茸といふ位だ、今ぢやア薬を使ふから何處の水でも眞白に晒すが、昔は加茂川晒しでなけりやア眞白に上がられえといつたもんだ」

丙「へゝ、講釋を聞きやア有難え、度々聞きやア喧しい、何しろそんなに京都の水が良いといふなら何も女に限つたこたアねえ、男だつて好くなる譯だ。一番湯に這入らうぢやアねえか、まだ日も高えし、暮れえ中に宿屋へ着てのも間抜けなもんだ、時間つなぎに加茂川の水で本場の江戸ッ子を磨き立てやうぢやアねえか、京女が慕ひ付くやうに」

甲「圖々しい事をいふない、宿屋にだつて湯はあるけれども、話の種に町の湯に入つても宜い」

丙「湯屋は何處だ」

甲「其れア聞かなくつちやア分らねえ、オイ〜半ちやん、湯に入らうてんだ、確かりしろよ」

乙「ア、彼所に内儀さんが洗濯をして居らア、聞いて見やう……モシ内儀さんへ、洗濯をしてる内儀さん、年増の内儀さん……返事をしねえ所を見るとツン的かな」

甲「内儀さんといつちやア分らねえ、物の名も所によつて變るなり、難波の蘆も伊勢の濱荻といつてな、お家さんといはなくつちやア分らねえ、内儀さんがお家さん、娘がいとはん、小僧が丁稚、息子がぼんち、番頭が──番頭」

丙「何をいつてるんだ、然んなことは乃公だつて知つてるんだけれども、一寸いつて見たんだ……モシお家の内儀さん」

甲「二ついふない」

丙「丁寧で宜いや、エーモシ一寸物をお聞き申しますが──」

女「ハツ、何どす」

丙「ソーラお出でなすつた──エー此の邊に湯屋はございませんか」

女「ハア、湯屋とはどないなもんですえ」

丙「へエ、どうも濟みません」

甲「謝らねえでも宜い、湯屋ぢやア分らねえかも知れねえ、能く手眞似で話をして見ねえ」

丙「オヤ〜心細いなア此奴アー、アノ此方は水が良いさうでございますね、それを熱く沸すとお湯になりませう、其處へ行つて裸體になつて、此んな鹽梅に身體を洗ふところなんですがな」

女「オホ、何いうてなはんのや、そりや貴郎、風呂屋どすがな」

丙「ア、風呂屋どすか」

甲「オイ物を聞いて眞似をする奴があるかい」

丙「眞似をしたんぢやアねえ、うつかり釣込まれちまつたんだよ、成程さうですか、京都は物言ひが正しいと聞いたが全くだ、振風呂、蒸風呂、五右衛門風呂、風呂屋の方が眞正だ、オー能く覺えとけ、風呂屋だぞ」

甲「分つたよ」

丙「其の風呂屋は何所にござんせう」

女「風呂屋ならホ、之を西へ行きやはつて南へ行きやはつてなモシ石垣先斗町二軒目どす」

丙「ウワー大變だ逃げろ〜」

甲「何んだ〜どうしたんだ」

丙「石垣から泥龜が出て天上するんだ、食ひ附かれると大變だ、逃げろ〜」

甲「待ちねえよ、違つてらア、泥龜ぢやアねえ、石垣先斗町二軒目だといつたんだ」

丙「ア、さうか、俺ア泥龜が大嫌ひなんだ、彼奴に食ひ附かれると放さねえからな、……ア、向ふから美い女が來た、見ろ〜二十五六だなア、綺麗だねえ、成程京女は水際立つてらア、昔の錦繪みたやうな女だなア、髷は東京風だが……モシお家はん、少し物をお聞き申したいもので」

女「ハア何どす」

乙「メたな、エーお家はん、貴女は大層お美しうござんすが、定めし御亭主がお有でございませう」

甲「馬鹿ッ、眞赤になつて逃出したぢやアねえか」

丙「ア、美い女だ、東男に口を掛けられたもんだから嬉しかつたんだよ」

甲「嘘を吐け、湯屋はどうした」

丙「今分るよ、俺が一人で先刻から骨を折つてるんぢやアねえか」

甲「骨を折つたつて些とも分らねえぢやアねえか」

丙「今日は、お爺さん少々お聞き申しますがね」

爺「ハア何どす」

丙「此邊に湯やアありませんか」

爺「ハア湯かいな、湯なら向ふの八百屋におんせう」

丙「ヘエー、オイ〜少し分らなくなつて來た、向ふの八百屋だつてえが八百屋に湯があるかなア」

甲「ねえとも限らねえや、所變れば品變るだ、何所だつけなア……燒芋屋で湯屋をしてゐる家が──アノさう〜藤澤にあつたらう、燒芋傳だよ、此方ぢやア間口は狭えが奥行が深えから、表が八百屋で奥が湯屋なんだよ」

丙「ア、さうか、大きに有難うござんした……お婆あさん今日は、御無沙汰を……」

甲「初めて來て御無沙汰てえのは可笑しいな」

丙「默つてねえ、今景氣をつけてるんだ、お婆アさん家に湯があるかね」

婆「ハアゆうかいな、ゆうならおます」

丙「感心だなア、お婆さん分りが早えや、ゆうならおますとよ、ゆうは何處におますね」

婆「ハア、九十に五十に三十ぢやがな」

丙「オヤ贅澤だなア、上中下に分けてあるのか、江戸ッ子だ、吝つたれな事は云はねえ、皆な九十づゝ拂ふよ」

婆「ア、左様か、今それへ出します」

丙「サア又分らねえ、今それへ出しますと湯が此方へ出て來るのかなア」

甲「出ねえとも限らねえ、矢張り靜岡の龜の子みたやうに、車仕掛けで押出すのかも知れねえ」

丙「成程、僅か九十でそんな大掛りの眞似をして合つたものかな、お婆さん早くしておくれ、江戸ッ子は氣が短けえからな、サアオイテキパキと裸體になんねえ、婆さん一人でマゴ〜してゐるんだ、裸體になつて手傳つてやらうぢやねえか、オー婆さん湯は何處だ」

婆「オーツ、マアあんた方」

丙「あんた方ぢやアねえ、湯は何處だよ」

婆「ゆうといつたら是やがな」

丙「オヤツ、何だい、是やア柚ぢやアねえか、此方等ア裸體になつて中へ入らうてんだ」

婆「ハ、アあんた方此の中へ入んなはるか」

丙「常談いふない、此方等の云ふゆッてえなア、身體ア洗つて垢を落す所だ」

婆「ア、そりや風呂屋だがな、柚も風呂屋も分らんかいな、關東の屁毛垂れ──」

丙「オヤ〜屁毛垂れまで聞きやア世話アねえや、仕方がねえ衣類を着ろ〜……」

據ろなく柚を買つて銘々に袂へ入れ宿屋へ着いて漸く風呂へ入り一ぱい飲んで疲れたまゝにグッすり寢込んで翌日は朝から見物、片ッ端から悪口をいつて、京都を立ち、大阪へ乗込んだが相變らず盛んにベランメーをふり廻して東京自慢、宿屋の番頭も癪に障つたか今日は一番江戸ッ子の鼻を挫つてやらうと、堺の妙國寺へ案内をしました。

番「マア東京のお客はん、毎日々々ボン〜、ほんつきなはるが、今日といふ今日はあんた方も驚きまつせ」

甲「そいつア有難えな、久しく驚いたことがねえんだ、オー皆な、一つ驚かして貰はうぢやアねえか」

乙「何だ〜、其の驚きの種てえものを早く見せてくれ」

番「此方へ來なはれ……ナアあんた方、何ぼ偉さうにボンつきなはつても、關東には此ないなものはおまへんやろ」

甲「ナール程、此りやア驚いた、大きなもんだなア」

番「どうだす、豪いもんや」

甲「ウーム豪えもんだ、大したもんだ、一體これやア何だい番頭さん」

番「何んぢやと云うて見たら分りさうなもんや、之れやあんた方、有名の堺妙國寺の蘇鐵でおまんがな」

甲「蘇鐵か、何アんだ、然んなら驚くんぢやアねえや、俺やア又、山葵かと思つた──」（完）

家庭滿洲語　紙上講座

第十五課

一 (1) 起來（チーライ）　(2) 做活（ツオホオ）　(3) 完了（ウアヌラ）　(4) 睡覺（スヱイチアオ）

二 (1) 你起來（ニーチーライ）　(2) 起來了（チーライラ）　(3) 他起來了麼（ターチーライラマ）　(4) 還沒起來（ハイメイチーライ）

三 (1) 完了麼（ウアヌラマ）　(2) 還沒完（ハイメイウアヌ）　(3) 他做甚麼哪（ターツオスエヌモナ）　(4) 他做活哪（ターツオホオナ）

四 (1) 你困了麼（ニーコヱヌラマ）　(2) 我困了（ウオーコヱヌラ）　(3) 你睡覺（ニースヱイチアオ）　(4) 我要睡覺（ウオーヤオスヱイチアオ）

【譯語】

一 (1) 起きる、起上がる　(2) 仕事をする　(3) 濟んだ、仕舞つた　(4) 寝る

二 (1) お前お起きなさいよ　(2) 起きました　(3) 彼人は起きたか　(4) 未だ起きません

三 (1) 濟んだか　(2) 未だ濟みません　(3) 彼人は何をして居るか　(4) 彼人は仕事をして居る

四 (1) お前睡くなつたか　(2) 私は睡くなつた　(3) お前寝なさい　(4) 私寝ましよう

【説明】

哪 は疑問の言葉に附く助字である。

還沒 ○○は（未だ○○しない）と譯し、單に**還沒有**、又は**還沒哪**（未だです）といふことも有る、還沒有に對し**還有**（まだ有る）といふ言葉が有る、還有○○といへば（まだ○○が有る）といふことに成る

困 は睡いといふことで、困るといふのではない、困るといふことは爲難（ウエイナン）といふ。

發音上の注意

困 コ（ウエ）ヌ此種の發音は（ウエ）ヌといふ韻の伴ふもので（クン）でも（コン）でもない、口尖を充分つぼめて有氣音の（コ）を發し其儘直に口の内で（エヌ）を發するので、口を（エ）と横に開かずに續けるのが宜しい。

前週の答

(1) 門裡頭有狗　(2) 門外頭有人　(3) 桌子上頭有書包　(4) 床底下有貓　(5) 貓在床底下　(6) 窗戸外頭沒有人　(7) 屋子裡頭有甚麼人　(8) 先生在裡頭　(9) 誰在外頭　(10) 學生在外頭

【問題】 次の言葉を支那語に譯せ

(1) 寝ました　(2) 未だ寝ません　(3) 未だ門をあけない　(4) 未だ門を締めない　(5) 彼人は何の仕事をして居るか　(6) 睡いか睡くないか　(7) 睡くない　(8) 寝ない

今週の献立　朝　晝　晩　遠藤さわ

	朝	晝	晩
日	トーストパン、ほうれん草スープ、紅茶、バナナ	きやら蕗、奴豆腐	牛肉と野菜のトマト煮、胡瓜の胡麻酢和へ
月	茄子の味噌汁、燒海苔	南瓜の甘煮	野菜サラダ、すゞきのフライ、白魚の清汁
火	つまみ菜の味噌汁、金山寺	鹽鮭、キヤベツの酢の物	野菜わん、太刀魚鹽燒
水	若布の味噌汁、ざぜん豆	卵の花炒り、赤大根甘酢	冬瓜と挽肉の葛かけ、さよりの酢のもの
木	あさりの味噌汁、鹽昆布	あんかけ豆腐	胡瓜肉詰ホワイトソース、ひじきの煮つけ
金	南瓜のみそ汁、生卵	竹輪とこんにやくの煮こみ	ハムエッグス、トマトバタ燒、人參と蒟蒻の白和へ
土	豆腐のみそ汁、海苔佃煮	ちりめん雑魚清汁、五目すし	かき卵汁、すゞきのあら、高野豆腐と莢いんげんのうま煮

一年前の回顧

内田滿鐵總裁上京　（七月二日）

日本全國民の輿望を擔つて外務大臣の椅子につき、その豊富な見識をもつてあらゆる外交問題を處理せんとする内田滿鐵總裁は二日出帆のうすりい丸で、在滿邦人はもとより滿洲國全土の民衆から惜まれつゝ輝かしい上京の途につきましたが、この親埠頭には旅大の官民多數見送り感激的シーンをくりひろげました

調査團日本に上陸　（同　三日）

國際聯盟調査團のリットン卿一行は特に提供された連絡船昌慶丸で釜山から三日午前七時半下關につきました、棧橋には松井市長、大槻門鐵局長始め官民多數並に婦人團體が出迎へ、驛前廣場には多數の憲兵が飛び廻り、また無數の正私服警官が驛内外を蟻一ピキも入れぬとばかり物々しい警戒振りを見せました

装甲列車襲はる　（同　四日）

滿甲の眞崎参謀次長は錦州方面の視察を終へて、奉天に歸來の途中、護衛のため先發の装甲列車が四日午前十時五十分滿溝子、石山站の間の羊圏子附近において兵匪がレールを取りはづし、ために装甲列車は脱線しましたが、わが搭乗兵は直に兵匪と交戦し、西村特務曹長は敵兵二、三名をたちどころに斬り倒して撃退、線路修理のうへ眞崎次長搭乗の列車は無事奉天につきました

日本製の小匪賊團　（同　上）

熊本縣阿蘇郡宮地町地方では六月来町内大商店その他が徒黨を組んだ強盗に襲はれるので探査中、右は同町小學校高等科生徒松田清（一〇）ほか三名が首魁となり、下級生五十餘名を集め、大窃盗團を組織して毎夜町内を荒し廻つてゐたもので、これまでの約一千の贓品は天寶山神社裏山の洞窟に隠してゐるのを發見しましたが、彼等は滿洲で匪賊が活躍してゐるのに刺戟されて、これを眞似たものであるといふことでした

一日均し六人自殺　（同　五日）

深刻な世相をあらはす東京からの便り──自殺者の數が半年間に一千人を突破し、一日平均五人八分の割、一月から四月までの總數六百九十四人で、そのうち男子四百三人、女子二百九十一人、自殺者の最も多いのは二十一歳から二十五歳の間、次が十六歳から二十歳、二十六歳から三十歳が第三位を示してゐるといふことでした

内田伯の外相親任　（同　六日）

五日夜入京しました内田滿鐵總裁は六日朝電話で首相に正式受諾の回答をしましたので、首相は午前十時参内して天皇陛下に拜謁、新任外相内田伯を内奏御裁可を仰ぎ御前を退下、かくて午前十一時天皇陛下には鳳凰の間に出御あらせられて外相親任式を行はれました

秩父宮様の御招待　（同　七日）

秩父宮同妃兩殿下には滯京中の國際聯盟調査團のリットン卿以下各委員を七日午後七時半から赤坂表町御殿に御招待、高松宮同妃兩殿下にも御臨席のうへ滯在中の無聊を慰められましたが、この御招待こそは天皇、皇后兩陛下が秩父宮同妃兩殿下を煩はし奉りて調査委員一行の勞を犒はせらるゝ思召しによる由承はりました

敗將馬占山逃る　（同　八日）

悪運強く慶城を脱出した馬占山は皇軍の急迫を恐れた結果、部下のうちより自身に似た顔をした影武者三名を作り、各所に出没させ我軍の眼を晦まし、何れかに姿を[illegible]しました

直ちに經濟開發へ 日本、支那をさし招く

青島より甘肅まで横斷鐵路 敷設の實質的考慮

【東京特電一日發】外務並に軍部兩當局は北支に一つの安定勢力を形成し好意的中立態度をもつて北支の繁榮を企圖しつゝあるがその第一着手として兩者當路者の計畫しつゝある經濟施設中注目すべき事項は

一、青島をもつて第二の上海たらしむること

一、青島を北支貿易の中心たらしむるため現在の山東鐵道を延長し第一期計畫としてはこれを陝西省の首都西安に到達せしめ第二期計畫としては更にこれを甘肅省まで延長すること

一、右計畫遂行に當つては機會均等主義に依據し、ベルギー借款鐵道若しくは隴海線の一部たる開封、潼關間の英國借款鐵道を利用連絡せしむること

一、これがため英、白兩國と協同經營設定方に關し必要なる外交商議を開始すること

一、新設横斷鐵道は單に特殊の經濟的文化的開發のみを目標とするものでなく甘肅方面における赤化宣傳防止のためにも緊要なることに關し英、白始め關係國の注意を喚起すること

右北支の横斷線は敷設工事完成に約四ケ年を要する見込みで英、白兩國が虚心坦懐協同經營を承認するや否やが問題である、若し兩國が承諾せば三國協同借款の形式にて支那側と交渉開始せらるべく何れにするも外務軍部が本線敷設をもつて北支繁榮のため緊切なる必須條件なりとの結論に達したことは注目に値する

『義勇軍の改編など今更ら出來まい』

大連會議に先立ち、支那代表雷壽榮氏談

今次の日支打合せ會議に列席の支那側代表中首席と目される雷壽榮氏を一日午後投宿先たる市内遼東ホテルに訪ふと、折柄他の委員は何れも外出、雷氏のみが居殘つてゐたが快よく面會語る

一、我々が來たのを何か重要な打合會議でもあるやうにいふ向があるが事實は單なる挨拶に過ぎない、それに大連でいかにも義勇軍代表と會議をし全然支那側と義勇軍側だけで話し合ふやうなことが宣傳されしかも義勇軍側代表迄が乘込んで來てゐるやうにいはれてゐるが全然そんな事は無いし代表なんて來てゐない筈だ

一、義勇軍の處置に關しては自然話が出るやうだが自分の個人としての考へとしては今更義勇軍を改編してこれに關内の警備に當つて貰ふわけに行くまいし、まあ解散費でも出して話をつけるのがおちだと思ふ、しかしこれは全く私個人の考だから餘り重要視して貰つては困る

一、喜多大佐には今朝會つたし岡村參謀副長も來連されるさうだからその上はごく打くつろいだ氣分でお互ひに話合ひたいものだ

惱みのイギリス 焦る宋子文と投合

借款で盛返しを策す

【上海特電一日發】從來蔣介石汪兆銘等が親日的傾向により時難を切拔けんとするに對し常に反對の態度をとつて排日政策を主張して來た宋子文は今回世界經濟會議のため渡英せる機會を利用し英國より多額の借款をなして自己の政治的勢力を擴張せんと努力してゐるが、一方嚢に日本の商品にその販路を奪はれた後には米國のためその實權を握られ長江沿岸に漸く氣息奄々たる英國は何んとか支那の中原に商權を恢復せんと焦慮せる折柄宋子文の利權提供に秋波を送り、斯くて今回多額の借款成立をしたるもの、如く確なる筋より聞くところによると借款契約の當事者は恰和洋行であつてその金額は主として兵器その他機械等に振向けらるゝものである、なほ宋子文は張學良復活の魂膽を有し張と相提攜して歸國する豫定である

使館增設 内田外相の新外交方針具現

【東京一日發國通】内田外相は帝國政府の聯盟脱退以來、外交を自主的經濟外交に終始せしめんとして用意周到な計畫を樹てつゝあつたが殊に最近に至つて日印通商條約の廢止に伴ひ日英問題調整を始め日英全體の經濟關係建直しを絶對必要條件とし以上の諸目的を以て九年度豫算に於いて右に要する經費を大藏省へ要求する事になつたが同計畫は大體次の如くである

一、公使館を埃及、エチオピア、アフガニスタン、コロンビアの四國に新設する事

一、商務官を新京、ニユーヨークに增員しバタビア、盤谷、オツタワ、シドニー、開普、ブエノスアイレスに新たに駐在せしむる事

一、其他近東、南アフリカ、印度、南洋、南米等にも公使館、領事館を存置してない地に之を新增設し商務官を增員し或は新たに駐在せしむる事

小西京大總長辭職發令

【東京一日發國通】京大總長の辭令は卅日左の如く正式發令された

京大總長 小西重直
依願免本官
京大教授 山本美越乃
京大總長事務取扱を命ず

後任選擧準備

【京都一日發國通】三十日午後四時半小西總長の依願免官及び山本總長事務取扱任命の公電に接した京大では直に後任總長選擧準備を開始したが、いよ〳〵一日朝全學部教授に宛て後任總長選擧通告を發し六日第一次投票を締切り翌七日各學部長立會の下に開票十名の總長候補者を選出矢繼早に第二次第三次の投票を行ひ同日夜か遲くも八日正午までには後任總長の決定を行ふ事になつた、後任總長には經濟學部の神戸正雄、理學部の松井元興の兩博士が有力視されてゐる、なほ法學部諸教授の投票は各教授個人の自由に一任されてゐるが大體棄權するものと見られてゐる

外務辭令

【東京一日發國通】

大使館一等書記官 吉澤清次郎
命滿洲國在勤
大使館二等書記官 花輪義敬
二級俸、滿洲國在勤
大使館二等書記官 高瀨眞一
二級俸、滿洲國在勤
副領事 寺岡信人
二級俸、奉天在勤

各國稅率表

【東京三十日發國通】最近は印度の綿布關稅引上げを始め英國各自治領及び聯邦の高率關稅等世界各國が茲數年來關稅高障壁を設けて居る中に日本はその稅率寧ろ低いが外務當局はこの事實を實證するため各國稅率を比較したる左の數字を發表した、即ちその數字は輸入總額に對する課稅率の割合であつて各國とも茲兩三年來その稅率が益々高率となつてゐるに拘らず獨り日本はさしたる變化なく世界を風靡する關稅高障碍の全く圈外にあつた觀がある（單位パーセント）

	日本	米國	英本國	佛國	獨逸
一九二七年	六・六三	一四・二	一〇・二	四・九	八・六
一九二八年	七・〇六	一三・八	一一・二	六・八	八・四
一九二九年	六・六四	一三・七	一〇・八	七・六	八・四
一九三〇年	七・三二	一五・九	一一・六	八・三	八・四
一九三一年	九・〇四	一七・九	一五・二	一四・四	一一・一
一九三二年	七・五七	二〇・三	二三・一	一八・三	二六・〇

日印交渉は英國に移したい

英參事官本性暴露

【ロンドン三十日發國通】門野顧問は本日松山商務官を帶同、英商務省參事官ウイルソン氏を訪問し長時間に亘つて日英日印通商協議問題につき意見の交換を行つたが其際ウイルソン氏はイギリスとしては日印協議會は印度でなくイギリスで行つて貰ひたいとの意向を表明、果然イギリスはその奧の手を出してシムラ會議を横合から奪取せんとする意向を明かにした、更にウイルソン氏は日本品の自由競爭は當然の事だが、たゞ日本品が海外市場における重大な攪亂要素となつてゐる事實はイギリスとして困る點だからこの點に考慮を拂つて貰ひたい、且つ市場協定を締結する際は市場の定義を廣義に解釋して貰ふやう希望する旨を述べた、この市場を廣義に解釋せよといふ意味は確聞するところによれば單に英帝國のみならず第三國をも含めるといふ意味でその影響するところは甚大なものがある、本問題に關しイギリスは俄然本性を現して來た

頻りに脅さる、日英通商條約

英綿品貿易聯盟の主張

【東京一日發國通】在ロンドン松山商務官より外務省への報告によればマンチエスターに本部を有しランカシヤの綿製品の輸出を一手に行つて居る綿製品貿易聯盟は二十九日日本品との競爭が英國綿業に及ぼす影響に關する一つの調書を發表し英國植民地市場を保護するため日英通商條約を廢棄せよとの無謀な主張を力説した

『複雜に過ぎて短時日の解決不可能』

爲替安定問題 ル大統領見解

【カナダ・キヤムポベアイランド三十日發國通】目下華府への歸途當地に在るル大統領は爲替安定問題に對し依然氣乘薄の態度を明かにし左の如くその見解を表明した

暫定的爲替安定問題は政府間の問題といふより寧ろ各國中央銀行間の問題で經濟會議の討議範圍外であり各國中央銀行を通じて解決方法を實現すべきであるのみならず爲替安定問題は餘りに復雜で經濟會議で一週間位で解決することは到底出來ぬ、更に一國政府が年々五億ドル近くの赤字を出してゐる時どうして爲替安定を圖ることが出來るか、現在金本位を維持してゐる國にも果して金本位を維持し得るかどうか各國の通貨を放任し自然の水準に落付かせぬ内に果して永久的性質の通貨安定が出來るかどうか何れも問題だ

右見解はアメリカの關する限り通貨安定を後廻しとすべきだとの立場をはつきりさせたものと見らる

一躍十二倍半增 敦賀羅津線航路補助

遞信省の新交通策内定

【東京一日發國通】浦鹽航路の衰微に就いては遞信省でも天草丸一隻の就役に年額十二萬圓の命令補助を支出し鐵道省も天草丸の敦賀出帆毎に東京から國際列車を出してゐるが羅津築港の竣工と雄基新京間鐵道の開通を俟つて歐亞連絡及日滿直通上浦鹽經由を[illegible]羅津經由に交通系統の轉換を行ふことに内定し遞信省では之れが國策遂行に要する航路補助を研究中である、現在羅津敦賀間の北日本汽船の命令船滿洲丸の就航に對し年額四萬圓を下附してゐるが將來之が歐亞連絡の幹線となる場合には五十萬圓以上の補助を加へ日本郵船の上海航路程度の命令條件を附すべく汽船會社には勿論長崎丸、上海丸程度の優秀客船を建造せしめる方針であるが北日本の外郵船商船等も食指を動かしてゐる尙羅津築港に對應する内地連絡港については敦賀を動かさぬ方針であると

滿洲國關稅改正

奢侈增課、必需減稅 三日國務院會議

【新京電話】擧れて現行滿洲國輸出入關稅率に就て日滿商人間に現情に即せぬ稅率で種々の不便不都合があるとの聲高く滿洲國政府當局においてもこれを認め新關稅政策の下に輸出入品全般に亘り關稅率改正につき鋭意研究中であつたが愈々その一部の新稅率に對する檢討も終つたので來る三日國務院會議に上程し更に四日の參議府會議に附した上、二週間の猶豫期間を置いて來る十七、八日頃これが實施を見る事となる筈である

今回の改正の種目は輸出入品については滿洲國の經濟開發に必要なる諸貨物すなはち農業用器具類、採礦用諸機械類その他諸機械類等及び三千萬民衆の生活必需品たる諸商品即ち織物類、メリヤス類、石鹼等々は何れも一齊に引下げを見る模樣であるまた奢侈品に對しては稅率の引上げが行はれるものと見られてゐる、次に輸出品中奉天中心に目下盛んに栽培增産に努めつゝある棉花輸出助長の爲その輸出稅を引下げられるものと見らる

因に今回の改正により滿洲國の關稅收入は年額約二百五十萬圓の減收を來すものとされて居るがこれが補塡には奢侈品類の引上げと貿易增による收入增を以て十分に足る見込みである

銀塊上場申請

商工當局全く氣乘薄

【東京一日發國通】東京米穀商品取引所早川理事長及び上田常務理事は一日午前商工省に川久保商務局長を訪問し「我銀爲替國との貿易上早急に銀塊の上場をなしたい」との理由で銀塊の清算取引認可伺書を提出したが右に就き當局は氣乘薄の模樣である

交通審議會

次官會議で決定

【東京一日發國通】交通審議會設置に關する七省次官會議は一日午前十時から開會、法制局原案に基き審議を重ねた結果左の如く決定した

一、名稱 交通審議會

一、目的 交通に關する連絡統制上重要事項に關し諮問に應じ審議答申する

一、組織 首相を以て審議會長とし鐵道、遞信、拓務、陸軍、海軍、内務、大藏の七省大臣及び學識經驗ある者十五名を委員とし若干名の審議委員を置く、軍令部、參謀本部各關係官、内閣書記官長、法制局長官及び關係各省次官を幹事とす

審議會は官制に依らず閣議決定事項に依る

濡衣賠償

最初の刑事被告 難解の補償法適用

【東京一日發國通】無實の罪に泣く刑事被告人の上に國家が賠償の責を負ふべく昨年一月から實施された刑事補償法はその適用條件が嚴しいため大抵は却下となつてしまうその理由は故意又は重大な過失があるといふにありその過失とは被告が拷問に耐へないで自白し濡衣を着るのである、自白した以上國家は賠償しない然るにこの嚴しい追究の中に徹頭徹尾自己の潔白を主張し通したためこの新法律の恩典に浴するに決定した最初の人が東京地方裁判所に現れた

被告は小石川區表町金融業永禮阪一(三九)であるが同人は昭和四年五月長谷川某等十名に係る公私文書僞造行使詐欺、公正證書不實記載の共犯嫌疑で檢擧され審理の結果豫審免訴の決定を受け三百一日振り拘留を解かれ放免になつたが永禮氏は直ちに補償金請求の申立をなしたところ「請求人に對し拘留による補償として金五百六十圓を交附す」と決定した、裁判所では令狀執行以來二百八十日と計算し一日二圓宛となしたものである

北鐵買收成否は蘇聯の出方一つ

荒木陸相の時局談

【横濱一日發國通】荒木陸相は三十日午後十一時五分東京驛發西下したが車中左の如く語つた

明年度陸軍豫算の編成については目下審議中であるから資料整備費二億四千九百萬圓を全部明年度要求するや否やは決まつてゐない、資材整備費については陸軍としては國家の財政狀態を無視するものでないから大藏當局と話し合つて決めれば可いのだから多少明後年度になるかも知れぬ、明年度豫算の編成に當りその財源を如何にするかについては政府は相當苦心しなくてはならぬが未だ閣僚全部が增稅に贊成だ等とは聞いて居ない、又自分も增稅について政府へ意見等出して居ない明年度豫算において軍部臨時費は相當多額になるが、自分は特別に藏相と會見して政治的解決を圖る等考へてゐないが心配などする必要はないチヤンと決めてやる、余は近日中に藏相に御會ひしたいと思つてゐる北滿鐵路の會議は未だ一回の會議の事だけしか報告を受けてないから今少し經過せねば會議がどう進展して行くか解らないが日本はオブザーバーとして會議に參列してゐるだけだが成否如何はロシアの出方一つではないか、然しロシアが本當に誠意を以てやる積りならこの問題について陸軍として自分は多少關係を持つて居るのだからロシア代表は話位には來る筈であらうが全然知らぬ顔をして居る所からその誠意があるか否か判らない

北鐵科長渡日

【ハルビン特電一日發】東京における北鐵買收交渉は愈々本格的となりクズネツオフ副理事長は三十日パンドウラ理事を通じ北鐵の價格評價に必要な書類を以て財務科長を至急上京させよと電報を寄せたので、財務科長ウラジミロフ氏は一日朝九時通譯一名タイピスト一名及びクズネツオフ氏家族を伴ひハルビン發東京に向つた

兩生保會社包括移轉認可さる

【東京一日發國通】商工省發表＝八年三月三十一日片倉生命、平安生命兩社臨時株主總會の決議に基き曩に兩社より保險契約包括移轉認可申請中のところ七月一日を以て認可があつた

林總裁七日歸任

【東京一日發國通】林滿鐵總裁は西脇秘書同伴來る三日午後一時東京驛發富士で歸任の途に就く事となつたが途中下關山陽ホテルにて一泊五日太刀洗より飛行機にて京城經由七、八日頃歸任の豫定、尙八田副總裁は船の都合で五日正午門司發うすりい丸で歸連する

產金買上げ價格

【新京一日發國通】財政部では一日產金買上げ法に基く產金買上げ價格を左記の通り變更した

產金買上げ價格
一瓦（グラム）に就き二圓二十九錢

辭令

【東京一日發國通】

旅順工大教授 今井弘
任九州帝大教授（三等）工學部勤務を命す、冶金學一講座擔任を命す、冶金學三講座分擔を命す
關東軍司令部附 砲兵少佐 小川壹郎
補參謀本部々員

社説

米國と歐洲大陸との對峙
幾分の緩和を見たか

世界經濟會議は爲替暫定率の問題で決裂の危機に臨むに至つた。元來此の會議には列國間のデリケートな關係で、且つ各國の眞劍な問題が多く、どの問題でも衝突しさうなのであるが、中にも爲替問題の如きは極めて協定困難な問題である。現に英、米、佛、專門家會議で協定した暫定率が傳はつた爲めに、ニューヨーク市場の株式及び物價が暴落し、米國政府は周章して態度を變更し、遂に今日の危機を生んだ程である。此の暫定率に對して、米國委員間に意見の分裂を生じ、「國家主義政策を執るべきか、國際主義政策を執るべきか」の疑問を生じた。ワシントン政府は此の問題に對しては一も二もなく國家主義を執るべしとなし、ハル代表の權限を一時中止して、モーレー氏を急派する事となつた。米國の意思は國内の物價吊上げのインフレーション政策を遂行せんとするもので、それに反する何等の問題をも否定せんとするのである。故に曩に專門委員の協定に自國委員が參加したのも深き意味はなかつたと云ひ、此際暫定的爲替比率などを考慮するのは時期を得たものでないと云ふ聲明を其の代表部から發表してゐる。

◇

米國は、暫定率決定の如きは中止して直ちに永久的安定策を講ず可く、それには各國共に金の準備率に二割五分見當の低減を行ひ、金銀兩本位を加味するがよい。其上に、各種の方策によりて物價引上策を講ず可しとなす。その爲に二十二日の會議に米國代表部から各國共同にて物價を吊上ぐ可き決議案を出した。又二十六日の會議では米代表カズンス氏が此の決議案を說明して世界の債權者と債務者とが各自團體を作り、別に債權債務整理の常設機關を作るがよい。兎に角各國政府は共同して購買力增進を謀られねばならぬ。之れによりて貨幣の安定は自然に達し得可く、人爲的の貨幣政策によりて物價を吊上げ得るものでないと論じてゐる。而して大統領の意を含んでロンドンに赴いたモーレー氏は、米國は國家經濟計畫と國際經濟計畫との調整を謀つてゐる、その爲めに米國には眞正景氣來潮の兆が見え始めたと云つてゐる。故に諸君も宜しく我國に倣へといふのであらう。

◇

之れに對して、歐洲側では、左樣な案が急に實行されて、俄に効果を示し得可きものではないから、先づ以て爲替休日を定め、暫定的比率を決定せんと希望してゐる。而して全然之れに反對して、自國の經濟的優勢を武器として、之れを一蹴し去らんとする米國と、正面衝突を見るに至るは實に已むを得ない成行である。斯くて金本位を維持しつゝある佛國を主と爲す伊、白、蘭、瑞の諸國は固く結束して米國と抗爭せん事を決意し、卽ち金本位防衛宣言を發表せんとしてゐる。英國は利害において中間に立ち、且つ主催者たる立場もありて調停的態度に出でんとしてゐるが、歐大陸側は米國の態度如何に拘らず、先づ以て自分等だけの通貨安定を謀らんと欲するであらう。それにしても英國の參加を得ればその實効は如何あらん。

◇

今日に於て、ドル、ポンド、フラン價の安定は最も必要とする所であるとは多くの人の考へてゐる事で、我門野顧問の如きもその必要を力說してゐる。而して同顧問の如きは、此際各國の犧牲心を振起する事が最も必要であるのに、各國には少しも其の覺悟あるを見ないのは遺憾であると慨嘆してゐる。而して國家主義は畢竟自殺行爲たるに過ぎない。世界經濟の死岩たる戰債問題に觸れない如きは此の會議の意義を減ずるものといふ可く、米國が物價吊上げ策にのみ沒頭し、それが成功してから通貨の安定を謀らんとするは不可能を遂行せんとするものだと論じてゐる。此の論はモーレー氏の論と正反對であるが、思ふに門野氏の意見は歐洲諸國の不景氣を其のまゝにしておいて米國だけの景氣恢復を謀つても其の効なしといふのであらう。

◇

蓋し米國の意見と歐洲大陸側の意見との間に是非の論は俄に立て難い。其の比率協定の如きが望ましくはあるが、實現可能なりや否やは誠に疑問である。併しながら自國の實力を恃みて他を顧みない國家主義が終局的に成功すべきかは是れ亦誠に疑問である。兎も角何等の方法を採るにしても、主要國の協力が第一の要件である。而して協力の爲めには各自が多少の犧牲を拂ふ精神を持たればならぬ。現在の所では米對歐陸の對峙は絕頂に達せるもので、既に休會說まで傳へられる。但し三十日一日揉み合つた結果、夜に入りてロンドン限りでは協定を見るに至り、ル大統領の回答如何が問題だといふ所まで漕ぎ付けたといふから、幾分の緩和を見たものと思はる。

待望久しきオアシス
商旅に疲れた中小商工業者
初日の申込好成績

沙漠にオアシスを求める如く在滿邦人の待望久しかつた大藏省の低利資金融通の日が愈々やつてきた運動開始以來正に一ケ年振りでやつと願望の達せられた七月一日、大連金融組合では準備萬端を整へて待つ、二十萬圓の低利資金目がけて金融組合の門をくゞる中小商工業者、新に組合員として新規に申込まんとするもの、出資口數を一口に引下げた結果、その擴張しから一擧に信用二錢八厘に、擔保を受けやうとする組合員が朝から愛宕町の事務所に詰めかけ天滿理事以下各係員はこれが應接に汗だくの態だ、午前中の新規貸出は大連製氷株を擔保に二千圓の貸付を受けた大口ほか五、六口、新規申込者また相當數に達し融資第一日として無難の成績だ、從來から組合に融通を仰いでゐた借金も一日から一擧に信用二錢八厘に、擔保は國債、勸業債券二錢五厘、其他滿鐵、製氷株、五品株等組合の指定せる株式二錢八厘均一に引下げられた、また過般來新規加入申込者の中八十名は漸く身許調査も終り三日信用程度調査會を開きこれを審議五日ごろ評議員會で組合加入可否を決定する段取りである

彼此採長補短し滿鮮人の共存共榮
李銘書氏の鮮農對策

【新京電話】吉林省に於ては最近鮮農集團農場設置問題に刺戟せられ將來多數鮮農の移住を豫想しこれが對策に關して考究中であるが同省民政廳長李銘書氏は左記の如き鮮農移住に對する意見を發表したがこれは滿洲國の鮮農移住に對する代表的意見として重視されてゐる

◇…我が國は廣漠無限の大陸にして東南海に接し氣候適宜に江河環帶し地質肥沃東亞の穀倉としてその名現はるゝこと久し、然るに開放比較的遲く未墾地限りなし苟くも鮮人にして茲に遷移して水稻を作らば優に地方の經濟を助長し人民の實力を促進して國家に有利なること一なり

◇…草原河邊の地は十農從來よりこれを棄地と見るも鮮農これを得るや卽ち大利の存する所としこれ磽瘠を化して沃土としこれ國家に有利なるその二なり

◇…滿人は畠のみを耕すため農利既に少し今水稻耕作に鮮人をして各地に散居せしめ我が滿農をその指導を受けて漸次稀殖せば正に一大農產の增加を見るならんこれ國家に有利なるその三なり

◇…この三種の利益は何人も首肯し得る所でこの觀念に立脚して見んか、鮮農の移墾に對しては宜しく歡迎にいとまなきはずなり然るに一般民意は悉くこれを然りと言ひ難し、その原因を究むるに蓋し二あり、一は滿鮮農民は智識者しく低きため滿人は侵されるを恐れ、鮮人は侮りを受けるを懼れ彼我の感情遂に融和せず又一は鮮人の水稻を植ゆるや動もすれば河をせき止め堀を堀りて洪水の時兩岸の畠に被害あり又水路を開きその長きもの十餘支里に及ぶ、滿人の畠は兩斷せられ水路に跨りて耕作すべき不利なり客既に主人を侮するなし、主人たるもの豈特に安んずる所を願ふべき、過去に於ける爭ひの大半は玆に屬す

◇…故に將來に於ては滿鮮兩方相理解して懷疑の念を去り鮮人が開墾を始めるときは土着者の同情を求むべく同時に居民もまた鮮人入境すれば始めより排外の陋想を捨て官紳またよく善導せば久しくして親睦にいたる故に鮮人水田を選擇するには須く隣田の利害を注意し灌漑の害をなしてつとめて輕減し鮮滿双方相安んずるにいたり茲においてか鮮人移墾の前途も自ら容易となりわが國家もまた依つてもつて無窮の資源を開き得べくかくして永久の共作をなさんか、卽ち滿鮮兩方の利益にして國民のともに慶するところなり

實業懇談會
八月中大連に開く

【新京電話】滿洲國の建國の大業を記念し日滿の經濟提携、產業の開發、產業の實相紹介の目的で大連市に大滿洲博覽會を開催されるに際し日本商工會議所代表百名、日滿主要都市代表十一名、滿洲國商界代表者八十名、滿洲國政府關係當局者十九名、關東軍七名、大使館總領事館領事館十四名、關東廳拓務省九名、滿鐵十名、在滿在支商工會議所關係者十八名その他大連側出席三十六名など總勢三百二十餘名八月十五日より五日間大博覽會主催地なる大連に集會、日滿實業懇談會を開き左記の如き事項につき協議することゝなつた

一、交通に關する事項
二、財政金融に關する事項
三、貿易商業に關する事項
四、工業に關する事項
五、資源に關する事項
六、製作に關する事項

なほ治安維持に關しては當初一般的懇談の際特に說明を煩はすことになつてゐる

明年豫算編成と增稅問題の考察
（上）　小川鄕太郎

縣長を官吏に請負制廢止
新官制近く公布さる

奉天工業用地貸下げ遲る
地方事務所理由釋明

立會開始
滿洲取引所

臨時敎育調査
五、六日委員會

薄鐵板製造
會社設立計畫

滿鐵社員會幹事會
會員の家計調査實施案可決

奉天信託業績

星野財政部司長

臨時競馬
第五日

八方觀相
（五十行以内）
營業稅の賦課
一市民

◇營業稅の賦課は從來收入額の申告書により其儘賦課されるか或はその申告書を標準として定された額により賦課されるのであるが、當局者にお…たい。

◇小生は或る小さな店を持つてゐる者だが一昨年頃より業績…しからず、昨年など店の維持…

それにしてももう省さうな…のであるがどこへその書類…

市況（一日）

株式

特産

一般氣薄で大豆弱保合

錢鈔

材料薄に閑散保合

商品

奥地市況

市場電報

神戸特產

大阪期米

神戸期米

東京期米

泥臭い川魚さへも随分うまかつた
任地に歸還の途、奉天驛にて
服部部隊長の聖戰談

【奉天電話】服部○部隊は滿洲に出動以來東邊道から北滿に轉戰蘇炳文を一掃して反滿軍の禍根を剷除し熱河聖戰には挺身隊として山岳重畳の險峻冷口喜峰口を

踏破 し長城線の確保、通州白河の對岸まで進撃し日支停戰協定の促進に大功を樹て武勳赫々たる功績を遺したが、部隊長は新京における兵團長會議に出席、武藤軍司令官に軍事報告を終へ一日午前八時五十分發奉山線列車にて再び任地に歸還した服部部隊長は出發に際し奉天驛にて語る

滿洲國も長城線の確保によりその境域が決定された譯である、我が軍は二月上旬挺身隊として冷口に向つた、その日から敵軍と交戰し爾來通河の線に出づるまで連日の奮戰で部下將士の働きについては全く感謝してゐる特に將士の何れもが國民の

後援 により又言論界の人々の聲援で死んでも決して犬死ではないと自覺し凡ゆる場合に臨んでも決死的覺悟をもつて奮戰したことは自分も日露戰役に出征したがその當時より以上でかくの如き將士の緊張、善戰をみたことは感激に堪へない、特に山岳地帶の高原であるため喜峰口を出た時は一隊の中ズボンらしいズボンを穿いてゐる者は殆どない、膝をすり破り尻を破り漸く軍服らしい着替へるやうになつて軍服を身に着けたが中には一小隊の中十餘名まで敵の遺棄した血痕附着のズボンと取替へねばならぬほど

軍服 がボロボロとなり如何にそれが山岳地の苦戰であつたかを物語るほどであつた、冷口喜峰口の戰ひはそれ程でもなかつたが喜峰口を出てから滿洲の線に至るまでは實に惱まされた

それに縦中な出發し熱河に入つてからは電燈は一つもなく陣中の夜は暗闇であつたため最初は非常な不便を感じたが遂に慣れるやうになつて終りにはそれが普通のやうに考へられ再び鐵道沿線の電燈をみて凱旋したときは部下將士は思はず萬歲を叫んだ位だつた、陣中の生活が不自由であることは第一線に立つて

軍隊 であるため支那式の竈に湯を沸かして浴みしたが最前線に立つてゐる將士は實に氣の毒であつた、自分は魚が好きで陣中では贅澤だと思つたが川魚を押收の火藥で爆破さして食つてみたところ泥臭くて普通なら食へぬものが美味しかつた

本服部部隊は約五百餘名の戰死者を出したほど各地において苦戰を重ね事變以來勇名を馳せた矢崎參謀は常に第一線に起つて先遣部隊を指揮したが服部隊長は

多數 の部下を失つたことにつきどうも他の部隊より多くの勇士を喪くしたことはお國のため相濟まぬと語り部下の功を稱へながら顔に悲壯の色が漂ひ感激の露さへ光つて見えた

軍用犬養成所を遼陽に開設す
滿洲軍用犬協會も設立指示し
關東軍で力を入れる

【新京電話】滿洲事變當初北大營の攻撃に際し那智、金剛、メリーの三軍用犬が勇敢な行動をなし遂に戰死したとは著名な事實として傳へられてゐるが爾來軍用犬は警戒、鐵道線路巡視、斥候、衞生等の勤務に種々可憐なる功績があり、これが飼育は内地方面では

非常 な勢ひで進んでゐるが近來動もすれば一部富豪の愛玩物視され一匹萬金を投じて惜まざるものを生じてゐる、滿洲においては軍部のみならず民間においてもこれを實用の目的に使用してゐる現に砂關において阿片等の密輸發見にまた撫順炭礦では石炭盜賊を發見にそれぞれ好成績をあげてゐる、また滿鐵では周水子、關東廳では大連育成所で既に數百匹の軍用犬を養成してゐる、また滿洲國においても鐵路總局で軍用犬の育成を行ひ線路警備の一助とする計畫がある、關東軍でも目下奉天の獨立守備隊において訓練中であるが近く遼陽に大規模なものを

開設 する筈である、滿洲國では蒙古犬はその敏活さにおいてセパードには劣つてゐるがこれが改善に關する育成、訓練について研究中である、なほ民間には大連愛犬同志會、セパードクラブ、新京には日滿愛犬クラブ等あり相互の連絡をとつてゐるが近く滿洲軍用犬協會を設立して大同團結をはかることになり關東軍でも續々これに指示を與へる筈である

線路工夫を拉致して逃走
吉海線盤石北方で

【奉天電話】吉海線盤石北方三十五キロにおいて二十九日午後十時頃線路工夫小屋に數名の匪賊侵入大小銃を擬して威嚇し線路工夫の所持せる大洋十餘元を強奪二名の工夫を縛り上げ拉致した

『明日の鰻』を喰ひ損ふ大連驛
來年度改築費は不計上か
鐵道部事業費査定

滿鐵々道部では目下各課において昭和九年度事業費の査定中であるが、目下沿線現場視察中の鄙工務課長が六日歸連すると共に直に第一回部内事業費議算打合會を開くこととなつた、而して鐵道部としては八月末日までに鐵道部案を纏め經理部に提出することになつてゐるが九年度において鐵道部が計上する重なる事業は大連、撫順兩驛の新築、機關車、客貨車の增備計畫等で、そのうち大連驛の新築案のみは今年臨時に行つた驛前の擴張工事が祟つて經理部方面において相當の難色があり、その他は大體實現を見るものとされてゐる【寫眞は新裝の大連驛】

バツクルを調製
宗像氏の篤志で

過般開催の本社主催本社前祭大嶺往復フルマラソンに滿洲日比野マラソン翁とも言ふべき宗像金吾氏より金百圓也の寄贈を受けたことは既報の如くであるが、本社では種々その使途に就いて協議中のところ同氏の篤志を永久に記念するため參加五十名の選手にバツクル（革帶の金具）を調製して配布することゝなつた、而して大阪尚美堂に注文中のところ三十日本社に到着したのでそれぞれ配布中であるが、參加選手は本社よりの通知書を持參の上至急本社事業部で受取られたい

圓滿解決
出演者側と協贊會紛糾

博覽會餘興問題は既報の如く菊田鉄之助氏等の梅檜から紛糾を生じ最近漸く表面的に内部のもつれを解くに至つたが、今度は出演者側と協贊會とが衝突した

博覽會餘興委員大連檢番、西檢番、逢坂町遊廓の三組合では出演準備費用として二千七百圓の豫算を計上しこの程協贊會に要求したところ協贊會では豫算がないとの理由の下にこれを一蹴したので三業組合では「市の業とはいへ花柳界のみが費用の全額を負擔する義務はない」と强硬的態度に出で數日前高田協贊會長宛に出演拒絶の通告をなすに至つた、開期切迫してゐることゝて協贊會側では頗る狼狽し高田會長自から三組合に向つて諒解運動を試みつゝあつたが三十日に至り協贊會側が折れて出で支出することによつて圓滿解決の手を打つた

盛夏と駈け足で一變病魔の都
滿鐵病院傳染病棟は大入滿員
新京の市民怯ゐる

【新京電話】傳染病患者數は日々增加し特に赤痢の發生は著るしく一日八名を下らず市民を脅かしてゐるが、新京滿鐵病院の傳染病棟はこれがため大入滿員の狀況で現在滿鐵病院收容入院患者數は三百二十九名で同病院設立以來の新記錄を示した、この内傳染病患者は百二十七名の多きに達し内赤痢八十八名を筆頭に窒扶斯、猩紅熱九名である

南鮮一帶大豪雨
京釜本線不通

【釜山一日發國通】二十八日來南鮮一帶を襲つた豪雨は三十日に至り益々激しく各河川刻々增水氾濫し同日午後四時京釜本線大邱、枝川間線路決潰し遂に不通となつた當分復舊の見込み立たず釜山大邱間は折返し運轉中である

洛東江下流の堤防決潰

【釜山一日發國通】洛東江岸龜浦附近は三十日午後三時水位四メートル四七に上り益々增水してゐるが四時二十分龜浦向島の下流堤防決潰し濁水物凄く浸水し始め又大新堤防も既にあと僅かに二尺を餘すのみとなり、若し此の堤防が決潰すれば向島一帶の千五百戸の部落は全部濁水に呑まれることゝなるので住民は戰々兢々としてゐる

臺灣屛東附近に大旋風

【屛東三十日發國通】三十日正午過ぎ頭前溪附近に暴風中突如二分間に亘り旋風起り住家全壞六十棟、大破百二十棟小破五十五棟非住家倒壞二千百棟負傷五名罹災者九百名を出し焚出しをなし救助中である

滿人街に豫防注射

大連署衞生係では博覽會觀光團の殺到を控へてコレラを出しては一大事であるとなし徹底的豫防策に頭を惱ましてゐたが、先づ第一期計畫として不潔な支那街寺兒溝、ロシヤ町、石道街、近江町車夫收容所等の滿人に對し豫防注射を行ふことゝなり二十九日午前三時から防疫吏が出動し大童の活動を開始してゐる更に第二第三の計畫も樹てられてをり、今年こそは一人のコレラ患者も出すまじと防疫陣は非常な緊張を示してゐる

『お伽の島』解消

消えてなくなつたお伽の島——軍艦駒橋（一五〇〇トン、艦長下坊定吉中佐）は千葉縣九十九里濱を距る東南東七百浬北緯三十度、東經百五十五度の地點にあつて、東京府の管下にあるガンジス島（日本名は中の島島）を約一週間にわたつて梅雨期の惡天候を冒し島の在否を探つたが、島があるといはれる海洋は五千メートル以上の深海で、ガンジス島といふ島は確にないといふことが判明、近く海軍省水路部から世界各國に向つて公知し東京府の地圖の上からこのなその島は全くまつ消されることゝなつた、同所は數ケ月前アメリカの汽船が新島を發見したといつて騷がれたものであるが、軍艦駒橋の科學的探險で夜間洋上に雲が低くたれた上に多數の燐光がかゞやいてゐたので、島の燈火と間違へたといふことも判明

パラソルと生命

パラソル＝生命…先日列車に轢かれて死んだ茨城縣土浦驛構内の踏切番横田宗司さん（五〇）は生來非常な小心者、最近通勤機を下す際誤つて助役の奥さんのパラソルを破つたが、それ以來「すまぬ〳〵」と口走り、とう〳〵列車に身を投じ自殺

珍テールライト

珍法律を發布する點にかけては斷然世界一の米國で、また〳〵珍例……キヤンサス州では、自動車の激增で交通事故が增える一方なので街頭歩行者は夜間男女を問はずお尻に赤色のテールライトをつける事になりましたが、若し違反すれば罰金、婦人の大きなお尻に自動車そのまゝの赤いテールライトをくつつけるなんて考へるだに噴飯もの

生體の謎解く

卵の中味の液體が雛鳥に孵化する際どろ〳〵の液體の中からどうして固い骨組が創造されて行くか？液體から骨を創造するならば人間の血で骨が出來ぬことはなからうと云ふことに眼をつけた名古屋醫大勝沼教授、前原講師の指導に依り、佐々木鍊三郎博士が先人未踏の境を行く化骨機轉經過組織を細菌學的及び顯微鏡學的にそれぞれ系統立て、その間の消息を些細に研究觀察した苦心實驗研究の結果、遂に石灰沈着現象として人智で骨を造り得ることに成功し、學界を驚歎せしめてゐる、この創骨は全世界の各學者が擧げて研究を企てゝも未だ成功しなかつたもので、生體の謎を解く大發見である

豚の骨で保險金

京城府内動鄉洞五八宋鳳燮（三五）は保險金詐欺の目的で内縁の妻鄭福同（二九）と共謀安田生命の五千圓口に妻を加入せしめ六百四十五圓の掛金をなしたがこの程妻が死亡したと吹聽し鐘路四丁目天活堂醫院李整浩氏より死亡診斷書を取り妻は知人を頼つて漢芳面石山洞方面に潜伏せしめ死體の身替りとして豚の骨を買ひ込み白布に包んで納棺した上盛大な葬式を營みうまうまと保險金五千圓を詐取したが本町署では不審と睨み活動中つひにそのからくり暴露

玉麟の骨董品壯漢に强奪さる
熱河から持逃げたが

【北平一日發國通】湯玉麟が熱河から持逃げした骨董品は北平西便門外の什法院の附近にある彼の別莊に保管され二番目の息子が三十餘人の番人を指揮して居つたところ昨日午後一時頃三人の壯漢が自動車で乘着け番人一同に「給料をやるから集まれ」と一室に集合するや矢庭にピストルを突付けて監禁し保管してあつた光熙の磁器外數十點價格十數萬元のものを强奪逃走した、犯人は勝手を知つた湯の舊部下であると

刑事と亂鬪
元代議士が

【東京一日發國通】元代議士（德島縣選出）海原清平は歌舞伎座猿之助詐欺恐喝事件の關係者として原宿署から出頭を命ぜられたが應じなかつた爲同署の石原飯島兩刑事の兩氏は三十日午前十時海原の妻千城東區南綾瀬町堀切七九九田中まつ方に赴き同行を求めたところ同氏は矢庭に實彈を裝塡したブローニング七連發に手を掛け子分の高瀧賢立（四〇）と共に抵抗したので兩刑事亂鬪の後取押へ原宿署に同行取調べ中である

高等學校教員檢定パス
豆腐屋の獨學青年

【東京一日發國通】高等學校英語教員檢定試驗合格者が發表された中に柴田徹士といふ獨學の青年がある、同君は二十四歳大阪で豆腐屋をしながら嚢に中等教員檢定試驗に合格茲に又高等學校教員試驗にパスしたもので而も目指した課目が英語である

坑内出水し十二名行方不明
一名死體となつて發見さる
煙臺炭坑の椿事

【遼陽電話】三十日午後十一時頃煙臺炭坑第二斜坑四片において採炭作業中舊坑に打當りたるため夥しく出水、同附近作業中の採炭夫十二名行方不明となつたが、一日午前五時一名の死體を發見した、炭坑では被害者の搜査救出に努力中であるが詳細不明、復舊までには約二週間を要する見込である

體育大會
滿鐵初等學校教員の

【奉天電話】滿鐵初等學校教員體育大會は二日午前八時から奉天國際運動場において開催されるが參加者は滿鐵各小學校、普通學校、補習學校等の教員すべてゞ四百五十名の多きに達し陸上競技、庭球、ボール及び庭球の三種目により優勝杯の爭奪戰を行ふことになつてゐる、その盛會が期待されてゐる

旅順署で大搜査
盛安號事件

盛安號の大虐殺事件の通報に接した旅順署では直に非番巡査を總動員して旅大道路を始め、管内海岸線より山間各部落に亘り、しらみつぶしに大搜査をつゞけてゐる

拳銃所持の辻强盜
發砲犯人か

一日午前四時四十分ごろ市外石道街西部一區十一號野菜行商趙恩永（三）が商用のため小崗子より石道街に通ずる境界にさしかゝつたところ突如三十歳前後黒の短衣を着た支那人大男が現れ拳銃を突きつけて脅迫し小洋四圓二十錢金票五十錢を强奪逃走した

犯人は入相風體から見て三十日拂曉、小崗子管内で密偵に拳銃を射ち放つて逃亡した怪漢に似てをり、同一犯人と見て目下極力搜査中である

新賓縣下に匪賊來襲

【奉天電話】去る二十八日新賓縣佟家莊に頭目職東邊の指揮する約二百の匪賊が來襲し同地警察と交戰したが警團側大敗し匪團は民家十數戸を燒き掠ひ金品を强奪逃走した

文化臺へ派出所建設
寄附金募り

大連署管内文化臺一帶は鯵備手薄のうへに背後に滿人部落石道街を控へ物騒な地域であり大連署では特別警戒班をなして全力を擧げ治安の維持に努めてゐるが居住者側では寄附金によつて警官派出所を建設すべく計畫し三十日夜有力者會合協議の結果小島鉎太郎氏を總委員長とし委員五名を選出、更に各町で世話人を定めて寄附金の募集に着手したが來る十五日頃から文化臺四十七番地に派出所新築工事に着手することゝなつた

石毛校長來連

ひさのみち教團によつて東京郊外小金井にひさのみち高等拓殖學校を昨年より開校した校長石毛英三郎氏は顧問長谷川直敏中將等と共に一日入港うらる丸で來連した、長谷川中將は語る

この學校は昨年開校になつたもので滿洲、南米、南洋に卒業生を送り込むのが目的である、今百七十名ばかりの生徒がゐるが二年を教室で一年は滿洲で實習に就かせるのだ、今度の來滿も實習先の交渉がてら新京ハルビンまで行つてくる氣だ

造幣廠工場を官民參觀

【奉天電話】一日午後一時から三時まで滿洲中央銀行造幣廠の工場竣工に當り在奉日滿官民を招待し工場を參觀せしめたが五錢十錢の白銅貨を鑄造しつゝあり八月一日からは一錢、五厘の銅貨も鑄造するが、銅貨は十錢又は五十錢銀貨と同型であり一日二十萬個の製造能力あり將來は銀貨も鑄造される模様である

新潟醫大滿鮮視察團

新潟醫大滿鮮視察團一行十五名は橫濱和義大佐、大橋大尉、田宮教授等に引率され一日入港うらる丸で來連したがハルピンチチハル方面まで赴くと

安樂椅子

滿鐵社員會相談部が配布した結婚申込書は大好評で殊に婦人用の桃色の申込書は「戀愛色の感じが好いわ」と婦人社員たちに喜ばれてゐる。

然し申込書に姓名を書くことは若い女性たちにとつてはどうもきまりが惡いといふ反對論が出たので婦人で親切な湯地淨書係主任（タイピストプール主任のこと）は名前は全部同氏だけで控へて置き相談部には番號で知らすことにしたのですぐ桃色用紙の申込は殺到、おかげで相談部は轉手古舞。

またタイピストプールではこれから大いに野外運動で女性の身體を鍛へることになり、その第一計畫として庭球チームを組織し日ころ口先ばかり威張つて餘り强くない板倉テア君配下の文書係男子チームに挑戰、道々社内各係を總ナメにする意氣込みだが一女性曰く「とにかく應援團だけでも勝つて見せるわ」

颱風圏内 (40)

畑耕一作 山田喜作畫

ブランクの頁(一)

甲斐龍美夫人の新著「華鬘集」と、乙彦の譯詩「槲の葉」との出版記念會は、それから一箇月の後——七月初旬に開かれた。

「華鬘集」は、夫人の愛好する華鬘草から命名したもので、夫人の高壯な住居も「華鬘御殿」と呼ばれてゐる位、庭園には晩春になると、淡紅色の房をなした花が、一杯に搖らいでゐるのだつた「槲の葉」は、乙彦が、獨逸の國民性を代表するEicheから選んだものだつた。力強くしかも自由に土に根を張つて、發芽力はあらゆる樹木の二倍だといはれてゐる槲樹——自由と信念とを象徴するものとして、獨逸人は、歌謠に、裝飾品に、繪畫に、好んでこの樹を用ひる——

交際のひろい夫人のことであるもし盛大な會合にしたいといふ希望だつたら、文壇、劇壇、詩壇、歌壇の知名の人々を集めることは容易だつた。が、世に問はうとする書物ではなく、たゞ自分の作品にひと區切つけて、纒めて置くといふだけの意味だからと、夫人は小人數の内輪の會を主張したのだつた。それには、乙彦の心持も斟酌されてゐた。また名もない一學生である彼が夫人の好意によつて、譯詩を出版されたこと、それが夫人の新著とともに、晴れがましく祝賀されることは却て心苦しいといふのである。

「僕はかうして一冊の本を作つて頂いただけで、どんなに嬉しいかわかりません。それを記念の會なんて、どうも……。それよりも、夫人さんの會として華々しくお開きになるといゝんですが……」

謙虚な乙彦は頭をさげた。

「だつて、乙彦さんも處女出版なんだから、是非記念しなけりやならないわ」

「しかし、僕のものなんか……」

「いゝぢやないの、わたし、はじめつからほんのみなさんとだけの會にしたかつたのよ。よそゆきの調子で、仰々しく祝辭を述べられたり、わたしが立つて心にもない御挨拶をしたり——そんな面倒な面白くもない會ならやらないはうがいゝんだわ」

夫人は輕く笑つた。

——で、記念會とはいふもの、夫人の趣旨なので、一例の學生達、それから銀行家の苅部、貿易商の尾澤等を呼ぶことになつた。所はTホテルときまつた。

その夜、六時の定刻には、みんな顏が揃つた。亞耶子も夫人と同じ自動車で乘りつけて來た。

食卓がはじまる前に、二册の著書が配られた。

「素晴らしい本ですわ。誰の裝幀ですか?」

學生の楠井が訊いた。

「誰にも頼まなかつたのよ。ヰリアム・モリスの裝幀美術からヒントを得て、わたしがやつて見たのよ」

夫人は微笑した。

「夫人さんは繪もおやりになるんですね。實に趣味がひろい!」

「君、君、甲斐さんの趣味のひろいことはあらゆる方面にだよ。これの本を見給へ。戯曲がある、小說がある、詩がある、隨筆感想がある。このほか、音樂、舞踊、スポーツ——ことに野球と拳闘は大通だ。いろんなものに——どんなものにでも興味をもつて、しかもそれに深い理解をつくつてゆかれるのが甲斐さんの偉いところだよ」

苅部は例の海鼠のやうに肥つた身體を揺り立てた。

「さう。まつたく夫人さんは、なんにでも興味をお持ちなさる——あの「黄冠鳥」にも大變な興味を持つてゐらつしやるんですからな」

飄輕者の舟津がいつた。

滿日特選碁戰

第廿三回 先相先 先番 四段 向井一男 三段 渡邊英夫

●一六一チ十八 ○一六二タ五
●一六三タ六 ○一六四ワ十七
●一六五ワ十八 ○一六六ル十五
●一六七カ四 ○一六八カ三
●一六九ヘ十六 ○一七〇チ十七
●一七一チ十八 ○一七二タ十八
●一七三ヨ十八 ○一七四ヨ十九
●一七五カ十八 ○一七六ロ十一
●一七七チ十五 ○一七八リ十四
●一七九ロ十二 ○一八〇ソ十三

—【9】—

對局者の感想

白曰く 白百六十四ではすかさず(カの四)に當てなければなりません黑まさか手は拔けないでせう此の際の二目は大變でした

黑曰く 黑百六十九は(ロの十一)に打つ方が良かつたかも知れません實は黑百六十九は先手のつもりでしたが白百七十で凌がれる事をうつかりしました

新刊紹介

▲民法總則—民法講義一(我妻榮著)民法の講義用テキスト、ブックとして民法各部に亘り著はされたものである、民法總則の理論の適用範圍殊に身分關係と商取引關係とに於けるその修正に關して各所に必要な省察を怠らず、然して民法全編を支配する理想的な指導原理と民法全編に亘る法律理論的構成とを民法總序論として具體的に然も統一的な姿で描き出してゐる、内容をあげれば序論と本論に分け、本論は權利の主體物、法律行爲、期間、時效から成つてゐる(價三圓、東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店發行)

▲舞臺(七月號)豫報の如く脚本募集脚本の結果が發表され三篇當選しその内の一つ近松さおさん—一幕(村井富男)が掲載されてゐる、月例本欄には講師さがたり一幕(宇野信夫)あんぎ猿廻し—一幕(北尾龜男)雪の夜り四幕—(關根勝太郎)俳諧寺一茶—四場(田村襄次)幸は白き窓掛に—三幕(三橋久夫)喜劇黄檗寺門前—二幕(西尾福三郎)その他新派劇年代表(岩田與司理)消息(柏木龍吉)の外劇評等がある(價五十錢、東京市杉並區阿佐ケ谷三丁目二八九舞臺社發行)

▲植民(七月號)今月の大特輯「大アマゾン開發史」に今一つの特輯「渡航志望者打明談」が素晴しいものである、更に「移植民界夜話」は何んといひやうないほど面白い(價五十錢、東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社發行)

▲人物評論(七月號)大原社會問題研究所(鄕登之助)モデル小說漱石山房の人々(江口渙)諷刺レビユウミハラポリス一八景(編輯部案)桃色維新史(白矢剛太)山宮調(椋鳩十)等面白いものばかり(價三十錢、東京市日本橋區南茅場町茅場町會館人物評論社發行)

▲愛兒(六月號)價十錢、東京市京橋區寶町一ノ一愛兒聯盟發行

▲土上(七月號)價三十錢、東京市牛込區若松町八十二番地土上發行所

▲政界往來(七月號)本號は「政局の動き……」を中心として編輯し「政友會紛擾記」「宇垣氏は何を描く?」「老首相の肚」等は例によつて各新聞社の新進記者の書いたものである論文としては左右兩陣營から「北昤吉」「加藤勘十」「瀧本宗一」の三氏が自由に書き「左右兩陣營論叢」として掲載、また問題の「京大瀧川教授」事件に關し各方面の評論家、新聞人が縱橫の批判をなしてゐる、その他山田耕作氏の「勞農ロシヤ見聞記」の長編「中島商相と國際通商の危機を語るの會」松岡洋右氏の「歐米見聞」は興味深いものである(價三十錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社)

▲忠勇烈傳(滿洲上海事變之部)滿洲、上海兩事件の忠勇義烈列傳の第二卷である昭和七年一月から三月に亘り上海方面において戰死せる海軍々人及滿洲方面に於て戰死せる海軍々人中編纂の完了せるものが登載されてある(非賣品、東京澁谷區穩田一丁目一四四番地忠勇顯彰會發行)

▲東亞經濟研究(第二號)中人階級の存在に就て觀たる稻葉岩吉氏の朝鮮疇人考(上)向井章氏の「印度支那の國民運動と社會運動との交流(中)」となつて居り支那新式銀行の發展とその特質—上(米澤秀夫)中國當舖の研究—其二(山上金男)滿洲國財政現況(德永清行)滿洲國新設の興安省について(西山榮久)支那の原始世界(アンリ・マスペロ原著、向井章、西山榮久共譯)等がある(價五十錢、山口高商內東亞經濟研究會發行)

▲「貧しき化粧」(古川賢一郎氏著)著者の第四詩集「夢多き花を祭り情怨の灯をさぼして…」遠き霧のあなたにぽッと咲き出た冬花の如きはたちの頃の詩篇三十餘篇に近作二、三を加へ「貧しき化粧」「冬のむすめ」「月下短唱」の三章に分けて幼き日の心に映る世のうつろな灰かなる情の黒幕を綴つた抒情詩、殊に「月下短唱」は愛誦すべき小曲風のものを纒め卷頭に佐藤惣之助氏の序文を附し稻葉亨二氏の特異な裝幀と挿畫を入れた菊倍版四十八頁の清楚な詩集である(定價七十錢、大連文化臺五八、大連詩書俱樂部發行)

▲人の噂(七月號)劈頭にいま朝野注視の焦點にある、二武人の比較對照「宇垣と荒木」はその軍部と政界に於ける動向色彩を明示し併せて兩巨頭の爲人をよく描寫してゐる、次ぎに「五一五・事件の裏面秘聞」で裏面の眞相が書かれて居り興味が深いその他十項他誌に見られぬトク種を滿載してゐる【價三十錢稅一錢五厘、東京麴町區內幸町幸ビル月日社發行振替東京六二一七三番】

けふの放送

大連 JQAK 七月二日

▲午前六時ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十時新譜レコード(ビクター)
▲午前十一時三十分講演(新京より)「滿洲における建築に就て」關東軍經理部技師原田廣、ニュース
▲午後三時三十分ニュース
▲午後六時ニュース
▲狂言(六後卅分)「井籠」シテ土田他吉郎、アト龜川允後、小アト川野吉樹
▲新內「八百屋お七」高見たか(以下內地中繼七時三十分)
▲歌澤(一)一聲(二)宇治茶、唄歌澤寅美代咲、三、線同寅美代秋
▲ラヂオドラマ(七時四十五分)「鮫屋釣草」岡鬼太郎作、場景本所中ノ鄕女髮結お濱內の場同竹町河岸の場、女髮結お濱(喜多村綠郎)茶店女山吹のお房(河合武雄)西淨寺の所化良道(伊志井寛)お濱方の內弟子お千代(尾上菊枝)近所の娘お玉(尾上菊子)其の他、解說及演出岡鬼太郎(以下大連放送局より八時三十一分)
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 七月二日

▲地唄(六時三十分)未定
▲連續人情噺(七時)「牡丹燈籠」橘ノ圓(以下大連放送局より中繼)